

平成 25 年血液製剤使用実態調査データ集

2014 年 3 月

一般社団法人 日本輸血・細胞治療学会

目 次

【1】 輸血業務・血液製剤年間使用量基本調査

1) 基本項目について(必須項目)	05
2) 医療機関の特長および管理体制について	07
3) 輸血療法委員会について(輸血管理料を含む)	14
4) 輸血検査実施状況について	18
5) 輸血前検体保管の状況について	28
6) 輸血後の検体保管状況について	30
7) 輸血前感染症検査の実施状況について	31
8) 輸血後感染症検査の実施状況について	34
9) 輸血業務のシステム化について	35
10) 輸血安全対策について	37
11) 輸血副作用の報告体制について	38
12) 輸血製剤の適正使用について	39
13) 輸血実施患者数について	42
14) 日赤血液製剤の使用実績について	44
【特別集計:全血製剤の使用総単位数と総袋(本)数】	45
【特別集計:赤血球製剤の使用総単位数と総袋(本)数】	47
【特別集計:血小板製剤の使用総単位数と総袋(本)数】	50
【特別集計:LR-1、LR-120 とLR-2、LR-240 を合算した使用総単位数と総袋(本)数】	52
【特別集計:LR-Ap(450)とLR-480 を合算した使用総単位数と総袋(本)数】	52
【特別集計:血漿製剤の使用総単位数と総袋(本)数】	53
15) 自己血製剤使用の実績について	53

【特別集計：貯血式自己血の使用総単位数と総袋(本)数】	54
【特別集計：希釈式自己血の使用総単位数と総袋(本)数】	56
【特別集計：病床数あたりの日赤・自己血製剤使用量】	57
16) 血漿分画製剤の使用実績について	79
【特別集計：病床数あたりの血漿分画製剤使用量】	82
17) 日赤血液製剤の廃棄実績について	104
【特別集計：全血製剤の廃棄総単位数と総袋(本)数】	105
【特別集計：赤血球製剤の廃棄総単位数と総袋(本)数】	107
【特別集計：血小板製剤の廃棄総単位数と総袋(本)数】	110
【特別集計：LR-1、LR-120 と-LR-2、LR-240 を合算した廃棄総単位数と総袋(本)数】	112
【特別集計：LR-Ap(450)とLR-480 を合算した廃棄総単位数と総袋(本)数】	112
【特別集計：血漿製剤の廃棄総単位数と総袋(本)数】	113
18) 自己血製剤廃棄の実績について	113
【特別集計：貯血式自己血の廃棄総単位数と総袋(本)数】	114
19) 血漿分画製剤廃棄の実績について	115
20) 輸血療法の実績について	117
21) 高カリウム血症の予防について	123
22) 院内同種血採血について	125
23) 貯血式自己血輸血について	129
24) 抗 HBs 人免疫グロブリン(HBIG)使用状況について	137
25) 病院外(介護施設・在宅)輸血について	141
26) 血液法及び薬事法、指針の改訂について	143
27) 大量出血時の輸血について	144
28) 緊急追加項目 FFP 融解後の使用期限について(Web 回答のみ)	146

平成 25 年血液製剤使用実態調査データ集

2014 年 03 月 31 日

回答数（集計対象数）

(1) アンケート依頼送付施設数	11081 施設
返却・辞退の施設数	66 施設
(2) アンケート対象施設数	11015 施設
輸血業務・血液製剤年間使用量調査回答施設	4894 施設（44.43%）
	内訳
	Web 3371 施設（68.88%）
	手書き 1523 施設（31.12%）

病床数別回収率

番号	発送時の病床数	発送数	回収数	回収率
0	不明	905	248	27.40%
1	0 床	2093	565	26.99%
2	1 床～19 床	1949	692	35.51%
3	20 床～99 床	2948	1295	43.93%
4	100 床～199 床	1554	940	60.49%
5	200 床～299 床	575	383	66.61%
6	300 床～399 床	461	305	66.16%
7	400 床～499 床	248	180	72.58%
8	500 床～599 床	136	106	77.94%
9	600 床～699 床	100	83	83.00%
10	700 床～799 床	37	32	86.49%
11	800 床～899 床	31	26	83.87%
12	900 床～999 床	18	15	83.33%
13	1000 床以上	26	24	92.31%
14	全体	11081(※1)	4894	44.17%(※2)

(※1) 返却・辞退の施設数も含んでいます。

(※2) 発送数に返却・辞退の施設数を含んでいるため、集計対象数の回収率とは若干異なります。

【1】 輸血業務・血液製剤年間使用量基本調査

1) 基本項目について(必須入力)

1-1. 病床数を記入して下さい(必須入力)

番号	項目	回答数	比率
1	0 床	602	12.30%
2	1 床～19 床	821	16.78%
3	20 床～99 床	1343	27.44%
4	100 床～199 床	962	19.66%
5	200 床～299 床	394	8.05%
6	300 床～399 床	303	6.19%
7	400 床～499 床	187	3.82%
8	500 床～599 床	104	2.13%
9	600 床～699 床	80	1.63%
10	700 床～799 床	37	0.76%
11	800 床～899 床	23	0.47%
12	900 床～999 床	15	0.31%
13	1000 床以上	23	0.48%
	回答施設合計	4894	

1-2. 貴院の病院の種類はどれに該当しますか(必須入力)

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	大学病院	0	0.00%	19	0.54%	4	0.82%	82	29.08%	105	2.15%
2	大学病院の分院	0	0.00%	14	0.40%	14	2.86%	11	3.90%	39	0.80%
3	国立病院機構・医療センター	0	0.00%	37	1.05%	53	10.82%	15	5.32%	105	2.15%
4	公立・自治体病院	1	0.17%	399	11.34%	135	27.55%	73	25.89%	608	12.42%
5	社会保険関連病院	0	0.00%	32	0.91%	19	3.88%	7	2.48%	58	1.19%
6	医療法人関連病院	67	11.13%	1600	45.45%	157	32.04%	41	14.54%	1865	38.11%
7	個人病院	20	3.32%	343	9.74%	10	2.04%	3	1.06%	376	7.68%
8	診療所	500	83.06%	802	22.78%	0	0.00%	0	0.00%	1302	26.60%
9	その他	14	2.33%	274	7.78%	98	20.00%	50	17.73%	436	8.91%
	回答施設合計	602		3520		490		282		4894	

1-3. 過去1年間(2013年1月～2013年12月)で、輸血用血液製剤(全血製剤、赤血球製剤、血小板製剤、新鮮凍結血漿)もしくは血漿分画製剤(アルブミン製剤、加熱人血漿蛋白、免疫グロブリン製剤)を使用しましたか(必須入力)

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	両方とも使用した	106	17.61%	2419	68.72%	459	93.67%	278	98.58%	3262	66.65%
2	輸血用血液製剤のみ使用した	305	50.66%	779	22.13%	20	4.08%	2	0.71%	1106	22.60%
3	血漿分画製剤のみ使用した	16	2.66%	52	1.48%	2	0.41%	1	0.35%	71	1.45%
4	両方とも使用しなかった	175	29.07%	270	7.67%	9	1.84%	1	0.35%	455	9.30%
	回答施設合計	602		3520		490		282		4894	

【特別集計】

1-4 からの設問は下記の施設が対象になります。

0 床	1～299 床	300～499 床	500 床以上	全体
427 施設	3250 施設	481 施設	281 施設	4439 施設

2) 医療機関の特長および管理体制について

1-4. 貴施設は DPC 取得病院ですか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	485	17.72%	362	76.53%	261	93.55%	1108	30.28%
2	いいえ	161	94.71%	2184	79.80%	110	23.26%	17	6.09%	2472	67.56%
3	わからない	9	5.29%	68	2.48%	1	0.21%	1	0.36%	79	2.16%
	回答施設合計	170		2737		473		279		3659	

1-5. 過去1年間(2013年1月～2013年12月)に、全麻手術を行いましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	4	2.42%	1634	60.27%	428	91.06%	264	94.96%	2330	64.29%
2	いいえ	161	97.58%	1077	39.73%	42	8.94%	14	5.04%	1294	35.71%
	回答施設合計	165		2711		470		278		3624	

全麻手術件数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床	3	13	29	19.00	57	8.72
1～299 床	1371	1	4352	311.05	426451	399.02
300～499 床	327	5	4906	1384.52	452737	877.79
500 床以上	214	163	14870	3671.83	785772	2012.14
全体	1915	1	14870	869.46	1665017	1357.81

1-6. 過去1年間(2013年1月～2013年12月)に、心臓手術を行いましたか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	128	4.71%	139	30.02%	227	81.65%	494	13.64%
2	いいえ	162	100.00%	2592	95.29%	324	69.98%	51	18.35%	3129	86.36%
	回答施設合計	162		2720		463		278		3623	

心臓手術件数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0床						
1～299床	104	1	506	107.06	11134	109.08
300～499床	118	1	1660	153.00	18054	224.00
500床以上	182	14	1968	254.43	46307	259.25
全体	404	1	1968	186.87	75495	227.67

1-7. 過去1年間(2013年1月～2013年12月)に、造血幹細胞移植を行いましたか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	21	0.78%	64	13.88%	182	65.23%	267	7.40%
2	いいえ	160	100.00%	2688	99.22%	397	86.12%	97	34.77%	3342	92.60%
	回答施設合計	160		2709		461		279		3609	

造血幹細胞移植件数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0床						
1～299床	20	1	63	7.85	157	13.72
300～499床	52	1	57	8.67	451	11.40
500床以上	155	1	140	21.79	3377	22.11
全体	227	1	140	17.56	3985	20.42

1-8. 過去1年間(2013年1月～2013年12月)に、血漿交換を行いましたか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	154	5.72%	224	48.80%	244	88.41%	622	17.37%
2	いいえ	156	100.00%	2536	94.28%	235	51.20%	32	11.59%	2959	82.63%
	回答施設合計	156		2690		459		276		3581	

造血幹細胞移植件数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0床						
1～299床	143	1	94	8.71	1246	17.01
300～499床	186	1	364	9.92	1845	28.51
500床以上	213	1	517	43.27	9216	68.02
全体	542	1	517	22.71	12307	49.41

1-9. 輸血検査を行っている部門はどこですか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門	1	0.64%	77	2.84%	107	22.91%	174	62.59%	359	9.94%
2	検査部門	56	35.90%	2067	76.22%	346	74.09%	100	35.97%	2569	71.10%
3	薬剤部門	1	0.64%	14	0.52%	0	0.00%	1	0.36%	16	0.44%
4	輸血部門と薬剤部門	0	0.00%	4	0.15%	0	0.00%	0	0.00%	4	0.11%
5	検査部門と薬剤部門	0	0.00%	14	0.52%	1	0.21%	0	0.00%	15	0.42%
6	院外の検査機関に委託	81	51.92%	470	17.33%	9	1.93%	3	1.08%	563	15.58%
7	その他	17	10.90%	66	2.43%	4	0.86%	0	0.00%	87	2.41%
	回答施設合計	156		2712		467		278		3613	

1-10. 輸血用血液製剤を管理している部門はどこですか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門	2	1.30%	80	2.96%	107	22.77%	173	62.01%	362	10.03%
2	検査部門	44	28.57%	1592	58.83%	314	66.81%	87	31.18%	2037	56.44%
3	薬剤部門	21	13.64%	550	20.33%	29	6.17%	10	3.58%	610	16.90%
4	輸血部門と薬剤部門	1	0.65%	51	1.88%	7	1.49%	6	2.15%	65	1.80%
5	検査部門と薬剤部門	7	4.55%	149	5.51%	13	2.77%	3	1.08%	172	4.77%
6	その他	79	51.30%	284	10.50%	0	0.00%	0	0.00%	363	10.06%
	回答施設合計	154		2706		470		279		3609	

1-11. 輸血検査と輸血用血液製剤を一元管理していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	一元管理している	77	53.47%	1840	68.71%	429	92.06%	269	96.76%	2615	73.33%
2	一元管理できてない	67	46.53%	838	31.29%	37	7.94%	9	3.24%	951	26.67%
	回答施設合計	144		2678		466		278		3566	

1-12. 輸血責任医師(輸血業務担当や責任者として病院等から任命されている医師)はいますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	いる(専任)	7	4.58%	73	2.70%	50	10.68%	113	40.50%	243	6.74%
2	いる(兼任)	55	35.95%	1449	53.61%	355	75.85%	154	55.20%	2013	55.87%
3	いない	91	59.48%	1181	43.69%	63	13.46%	12	4.30%	1347	37.39%
	回答施設合計	153		2703		468		279		3603	

1-13. 問 1-12 で(1)又は(2)の場合、輸血責任医師は、日本輸血・細胞治療学会認定医ですか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	24	1.62%	27	6.77%	105	39.47%	156	7.07%
2	いいえ	57	100.00%	1461	98.38%	372	93.23%	161	60.53%	2051	92.93%
	回答施設合計	57		1485		399		266		2207	

1-14. 貴施設に、学会認定 臨床輸血看護師はいますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	いる	0	0.00%	37	1.40%	38	8.32%	90	32.73%	165	4.68%
2	いない	156	100.00%	2597	98.60%	419	91.68%	185	67.27%	3357	95.32%
	回答施設合計	156		2634		457		275		3522	

1-15. 貴施設に、学会認定 アフェレーシスナースはいますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	いる	0	0.00%	7	0.26%	4	0.87%	28	10.29%	39	1.11%
2	いない	152	100.00%	2639	99.74%	454	99.13%	244	89.71%	3489	98.89%
	回答施設合計	152		2646		458		272		3528	

1-16. 貴施設に、学会認定 自己血輸血看護師はいますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	いる	0	0.00%	34	1.28%	32	7.03%	63	22.99%	129	3.65%
2	いない	155	100.00%	2617	98.72%	423	92.97%	211	77.01%	3406	96.35%
	回答施設合計	155		2651		455		274		3535	

1-17. 貴施設に臨床検査技師はいますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	いる	83	52.87%	2400	88.27%	468	99.57%	278	99.64%	3229	89.08%
2	いない	74	47.13%	319	11.73%	2	0.43%	1	0.36%	396	10.92%
	回答施設合計	157		2719		470		279		3625	

1-18. 輸血検査業務全体を担当し責任を持つ臨床検査技師「輸血担当技師」はいますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	いる（専任）	1	1.25%	139	5.87%	219	47.10%	236	85.20%	595	18.65%
2	いる（兼任）	43	53.75%	1559	65.81%	217	46.67%	34	12.27%	1853	58.07%
3	いない	36	45.00%	671	28.32%	29	6.24%	7	2.53%	743	23.28%
	回答施設合計	80		2369		465		277		3191	

1-19. 貴施設に日本輸血・細胞治療学会認定輸血検査技師はいますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	いる	0	0.00%	125	5.30%	199	43.17%	225	82.12%	549	17.30%
2	いない	79	100.00%	2235	94.70%	262	56.83%	49	17.88%	2625	82.70%
	回答施設合計	79		2360		461		274		3174	

1-20. アルブミン製剤(血漿タンパク製剤も含む)を管理している部門はどこですか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門	1	0.74%	26	0.98%	30	6.42%	64	23.02%	121	3.43%
2	検査部門	4	2.96%	108	4.07%	46	9.85%	25	8.99%	183	5.18%
3	薬剤部門	58	42.96%	2258	85.18%	344	73.66%	144	51.80%	2804	79.41%
4	輸血部門と薬剤部門	1	0.74%	19	0.72%	28	6.00%	38	13.67%	86	2.44%
5	検査部門と薬剤部門	1	0.74%	40	1.51%	19	4.07%	7	2.52%	67	1.90%
6	その他	70	51.85%	200	7.54%	0	0.00%	0	0.00%	270	7.65%
	回答施設合計	135		2651		467		278		3531	

1-21. 免疫グロブリン製剤を管理している部門はどこですか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門	1	0.77%	20	0.76%	2	0.43%	11	3.94%	34	0.97%
2	検査部門	4	3.08%	61	2.33%	4	0.86%	3	1.08%	72	2.06%
3	薬剤部門	58	44.62%	2318	88.37%	449	96.15%	261	93.55%	3086	88.20%
4	輸血部門と薬剤部門	1	0.77%	11	0.42%	7	1.50%	4	1.43%	23	0.66%
5	検査部門と薬剤部門	0	0.00%	22	0.84%	5	1.07%	0	0.00%	27	0.77%
6	その他	66	50.77%	191	7.28%	0	0.00%	0	0.00%	257	7.34%
	回答施設合計	130		2623		467		279		3499	

1-22. アルブミン製剤(血漿タンパク製剤も含む)の使用状況を輸血(検査)部門が把握していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	把握している	56	45.53%	1445	55.90%	378	82.17%	257	93.45%	2136	62.04%
2	把握していない	67	54.47%	1140	44.10%	82	17.83%	18	6.55%	1307	37.96%
	回答施設合計	123		2585		460		275		3443	

1-23. . アルブミン製剤(血漿タンパク製剤も含む)の採用を決定している部門はどこですか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門	2	1.46%	48	1.86%	7	1.50%	9	3.30%	66	1.91%
2	薬剤部門	26	18.98%	957	37.18%	157	33.69%	79	28.94%	1219	35.33%
3	院内の薬剤委員会	13	9.49%	1096	42.58%	284	60.94%	178	65.20%	1571	45.54%
4	経理部門	3	2.19%	5	0.19%	1	0.21%	1	0.37%	10	0.29%
5	その他	93	67.88%	468	18.18%	17	3.65%	6	2.20%	584	16.93%
	回答施設合計	137		2574		466		273		3450	

1-24. 輸血関連業務(血液製剤管理、血漿分画製剤管理など)担当の薬剤師は 複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血関連業務専任の薬剤師	0	0.00%	18	0.68%	4	0.87%	11	3.99%	33	0.93%
2	非常勤の薬剤師	4	2.67%	29	1.09%	1	0.22%	2	0.72%	36	1.01%
3	その他の薬剤業務と兼任の薬剤師	58	38.67%	2338	87.76%	430	93.07%	215	77.90%	3041	85.61%
4	薬剤師はいない	88	58.67%	293	11.00%	32	6.93%	57	20.65%	470	13.23%
	回答施設合計	150		2664		462		276		3552	

3) 輸血療法委員会について(輸血管理料を含む)

1-25. 輸血療法委員会又は同様の機能を持つ委員会はありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	46	11.36%	1818	57.19%	459	96.03%	276	98.22%	2599	59.84%
2	いいえ	359	88.64%	1361	42.81%	19	3.97%	5	1.78%	1744	40.16%
	回答施設合計	405		3179		478		281		4343	

1-26. 輸血療法委員会の 2013 年(1 月～12 月)の年間開催回数は

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	0 回	1	2.17%	44	2.43%	3	0.65%	0	0.00%	48	1.85%
2	1～5 回	27	58.70%	475	26.24%	36	7.84%	10	3.64%	548	21.16%
3	6 回	10	21.74%	804	44.42%	327	71.24%	217	78.91%	1358	52.43%
4	7 回以上	8	17.39%	487	26.91%	93	20.26%	48	17.45%	636	24.56%
	回答施設合計	46		1810		459		275		2590	

1-27. 委員の出席率は何%でしょうか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ほぼ 100%	25	54.35%	482	27.06%	24	5.32%	11	4.00%	542	21.23%
2	81～99%	13	28.26%	807	45.31%	194	43.02%	105	38.18%	1119	43.83%
3	61～80%	6	13.04%	386	21.67%	193	42.79%	140	50.91%	725	28.40%
4	41～60%	1	2.17%	80	4.49%	36	7.98%	16	5.82%	133	5.21%
5	21～40%	0	0.00%	13	0.73%	4	0.89%	3	1.09%	20	0.78%
6	0～20%	1	2.17%	13	0.73%	0	0.00%	0	0.00%	14	0.55%
	回答施設合計	46		1781		451		275		2553	

1-28. 輸血療法委員会で実施している項目は 複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	血液製剤（主に、赤血球製剤、新鮮凍結血漿、アルブミン製剤、血小板製剤）の使用状況について、診療科ごとに比較検討している。	22	50.00%	1235	69.70%	373	82.52%	254	92.03%	1884	74.06%
2	毎月、診療科ごとの発注量、使用量、廃棄量等を各診療科の長に配布し、診療科内に掲示している。	0	0.00%	401	22.63%	129	28.54%	61	22.10%	591	23.23%
3	血液製剤ごとに、月次、年次の使用量の比較・分析を行うとともに、他医療機関と比較検討及び評価している。	7	15.91%	420	23.70%	159	35.18%	128	46.38%	714	28.07%
4	各診療科における各種指針の遵守状況について、検討するとともに、当該医療機関での解決が難しい場合、合同輸血療法委員会等に照会している。	0	0.00%	168	9.48%	78	17.26%	77	27.90%	323	12.70%
5	輸血実施症例の検討と使用指針に基づいた評価を行っている。	21	47.73%	586	33.07%	192	42.48%	128	46.38%	927	36.44%
6	必要に応じて、保険診療での査定状況も症例毎に検討している。	9	20.45%	347	19.58%	121	26.77%	91	32.97%	568	22.33%
7	輸血検査（血液型、不規則抗体、交差適合試験等）の方法について、輸血の安全性を高めるために適宜見直している。	17	38.64%	935	52.77%	282	62.39%	173	62.68%	1407	55.31%
8	輸血実施時の手順について、マニュアル通りに実施されているかどうかを院内で監査している。	24	54.55%	701	39.56%	166	36.73%	134	48.55%	1025	40.29%
9	輸血療法に伴う事故・副作用等について、各部署毎の状況を把握して具体的対策を講じている。	20	45.45%	976	55.08%	318	70.35%	219	79.35%	1533	60.26%
10	輸血関連情報の伝達について、個々の医療従事者へ直接伝達する方法がある。	24	54.55%	913	51.52%	274	60.62%	186	67.39%	1397	54.91%
11	自己血輸血の実施方法について、成分採血やフィブリン糊の導入を検討したことがある。	0	0.00%	45	2.54%	33	7.30%	59	21.38%	137	5.39%
12	輸血療法委員会議事録の院内への周知について、特に医師に周知されたことを確認している。	15	34.09%	587	33.13%	125	27.65%	80	28.99%	807	31.72%
	回答施設合計	44		1772		452		276		2544	

1-29. 病院会議等への報告は

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	している	25	55.56%	1375	78.44%	397	88.03%	255	93.41%	2052	81.36%
2	していない	20	44.44%	378	21.56%	54	11.97%	18	6.59%	470	18.64%
	回答施設合計	45		1753		451		273		2522	

1-30. 輸血管料 I 又は II の取得の有無について

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血管料 I を取得している	0	0.00%	89	4.86%	168	36.84%	197	71.38%	454	17.39%
2	輸血管料 II を取得している	5	10.42%	833	45.49%	224	49.12%	59	21.38%	1121	42.93%
3	取得していない	43	89.58%	909	49.65%	64	14.04%	20	7.25%	1036	39.68%
	回答施設合計	48		1831		456		276		2611	

1-31. 問 1-30 で「(3)取得していない」を選択した施設にお尋ねします。取得できない理由は 複数回答

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血療法委員会の開催回数をクリアできない。	12	29.27%	160	18.50%	20	32.26%	4	23.53%	196	19.90%
2	専任（専従）の輸血責任医師が配置されていない。	34	82.93%	646	74.68%	41	66.13%	11	64.71%	732	74.31%
3	専任（専従）の常勤臨床検査技師が配置されていない	32	78.05%	585	67.63%	30	48.39%	7	41.18%	654	66.40%
4	輸血製剤及びアルブミン製剤の一元管理がされていない	12	29.27%	369	42.66%	34	54.84%	9	52.94%	424	43.05%
5	指定された輸血関連検査が常時実施できる体制ではない	21	51.22%	296	34.22%	12	19.35%	1	5.88%	330	33.50%
6	輸血前後の感染症検査ができない	10	24.39%	113	13.06%	8	12.90%	2	11.76%	133	13.50%
7	輸血前後の検体保存ができない	8	19.51%	98	11.33%	4	6.45%	0	0.00%	110	11.17%
8	副作用監視体制ができない	5	12.20%	40	4.62%	0	0.00%	1	5.88%	46	4.67%
9	輸血療法の実施に関する指針及び血液製剤の使用指針が厳守できていない	2	4.88%	39	4.51%	3	4.84%	1	5.88%	45	4.57%
	回答施設合計	41		865		62		17		985	

1-32. 輸血適正使用加算の取得の有無について

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血適正使用加算を取得している	6	13.33%	653	37.04%	265	58.63%	161	58.55%	1085	42.80%
2	取得していない	39	86.67%	1110	62.96%	187	41.37%	114	41.45%	1450	57.20%
	回答施設合計	45		1763		452		275		2535	

1-33. 問 1-32 で「(2)取得していない」を選択した施設にお尋ねします。取得できない理由は

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	FFP/RBCの基準をクリアできない	0	0.00%	79	9.88%	38	22.62%	25	23.58%	142	12.90%
2	ALB/RBCの基準をクリアできない	2	7.41%	308	38.50%	78	46.43%	48	45.28%	436	39.60%
3	両方クリアできていない	25	92.59%	413	51.63%	52	30.95%	33	31.13%	523	47.50%
	回答施設合計	27		800		168		106		1101	

4) 輸血検査実施状況について

1-34. 日常勤務時間帯の ABO 血液型検査を主に担当するのは

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門の臨床検査技師	0	0.00%	60	1.90%	119	25.00%	175	62.72%	354	8.20%
2	検査部門の臨床検査技師	53	13.18%	1801	57.01%	303	63.66%	85	30.47%	2242	51.95%
3	輸血部門と検査部門合同の臨床検査技師	4	1.00%	113	3.58%	24	5.04%	9	3.23%	150	3.48%
4	院内の検査センター技師	4	1.00%	119	3.77%	16	3.36%	4	1.43%	143	3.31%
5	看護師	1	0.25%	29	0.92%	0	0.00%	0	0.00%	30	0.70%
6	担当医	20	4.98%	55	1.74%	0	0.00%	0	0.00%	75	1.74%
7	院外の検査機関に委託	315	78.36%	978	30.96%	13	2.73%	6	2.15%	1312	30.40%
8	その他	5	1.24%	4	0.13%	1	0.21%	0	0.00%	10	0.23%
	回答施設合計	402		3159		476		279		4316	

1-35. 夜間・休日時間帯の ABO 血液型検査を主に担当するのは

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門の臨床検査技師	0	0.00%	7	0.22%	1	0.21%	20	7.12%	28	0.65%
2	検査部門の臨床検査技師	30	7.58%	1695	53.55%	341	71.49%	99	35.23%	2165	50.13%
3	輸血部門と検査部門合同の臨床検査技師	4	1.01%	129	4.08%	93	19.50%	145	51.60%	371	8.59%
4	院内の検査センター技師	1	0.25%	81	2.56%	21	4.40%	7	2.49%	110	2.55%
5	看護師	2	0.51%	45	1.42%	0	0.00%	0	0.00%	47	1.09%
6	担当医	15	3.79%	99	3.13%	1	0.21%	1	0.36%	116	2.69%
7	院外の検査機関に委託	135	34.09%	685	21.64%	8	1.68%	4	1.42%	832	19.26%
8	検査を実施していない	199	50.25%	403	12.73%	11	2.31%	3	1.07%	616	14.26%
9	その他	10	2.53%	21	0.66%	1	0.21%	2	0.71%	34	0.79%
	回答施設合計	396		3165		477		281		4319	

1-36. 日常勤務時間帯の RhD 血液型検査を主に担当するのは

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門の臨床検査技師	0	0.00%	53	1.68%	118	24.79%	175	62.50%	346	8.02%
2	検査部門の臨床検査技師	54	13.60%	1800	56.96%	307	64.50%	86	30.71%	2247	52.10%
3	輸血部門と検査部門合同の臨床検査技師	4	1.01%	115	3.64%	22	4.62%	9	3.21%	150	3.48%
4	院内の検査センター技師	4	1.01%	117	3.70%	15	3.15%	4	1.43%	140	3.25%
5	看護師	0	0.00%	20	0.63%	0	0.00%	0	0.00%	20	0.46%
6	担当医	12	3.02%	44	1.39%	0	0.00%	0	0.00%	56	1.30%
7	院外の検査機関に委託	317	79.85%	1004	31.77%	13	2.73%	6	2.14%	1340	31.07%
8	その他	6	1.51%	7	0.22%	1	0.21%	0	0.00%	14	0.32%
	回答施設合計	397		3160		476		280		4313	

1-37. 夜間・休日時間帯の RhD 血液型検査を主に担当するのは

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門の臨床検査技師	0	0.00%	8	0.25%	2	0.42%	20	7.12%	30	0.70%
2	検査部門の臨床検査技師	30	7.61%	1671	53.13%	336	70.89%	99	35.23%	2136	49.74%
3	輸血部門と検査部門合同の臨床検査技師	4	1.02%	129	4.10%	93	19.62%	145	51.60%	371	8.64%
4	院内の検査センター技師	2	0.51%	74	2.35%	21	4.43%	7	2.49%	104	2.42%
5	看護師	1	0.25%	36	1.14%	0	0.00%	0	0.00%	37	0.86%
6	担当医	10	2.54%	79	2.51%	1	0.21%	1	0.36%	91	2.12%
7	院外の検査機関に委託	134	34.01%	706	22.45%	9	1.90%	4	1.42%	853	19.86%
8	検査を実施していない	200	50.76%	417	13.26%	11	2.32%	3	1.07%	631	14.69%
9	その他	13	3.30%	25	0.79%	1	0.21%	2	0.71%	41	0.95%
	回答施設合計	394		3145		474		281		4294	

1-38. 日常勤務時間帯の不規則抗体スクリーニング検査を主に担当するのは

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門の臨床検査技師	0	0.00%	60	1.92%	127	26.91%	181	64.64%	368	8.63%
2	検査部門の臨床検査技師	20	5.08%	1200	38.49%	279	59.11%	82	29.29%	1581	37.08%
3	輸血部門と検査部門合同の臨床検査技師	1	0.25%	81	2.60%	16	3.39%	7	2.50%	105	2.46%
4	院内の検査センター技師	4	1.02%	60	1.92%	14	2.97%	3	1.07%	81	1.90%
5	看護師	0	0.00%	6	0.19%	0	0.00%	0	0.00%	6	0.14%
6	担当医	12	3.05%	20	0.64%	0	0.00%	0	0.00%	32	0.75%
7	院外の検査機関に委託	340	86.29%	1637	52.50%	35	7.42%	7	2.50%	2019	47.35%
8	その他	17	4.31%	54	1.73%	1	0.21%	0	0.00%	72	1.69%
	回答施設合計	394		3118		472		283		4264	

1-39. 夜間・休日時間帯の不規則抗体スクリーニング検査を主に担当するのは

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門の臨床検査技師	0	0.00%	8	0.26%	3	0.64%	26	9.32%	37	0.87%
2	検査部門の臨床検査技師	12	3.09%	1097	35.14%	261	55.30%	74	26.52%	1444	33.89%
3	輸血部門と検査部門合同の臨床検査技師	0	0.00%	97	3.11%	69	14.62%	95	34.05%	261	6.13%
4	院内の検査センター技師	1	0.26%	48	1.54%	14	2.97%	6	2.15%	69	1.62%
5	看護師	0	0.00%	5	0.16%	0	0.00%	0	0.00%	5	0.12%
6	担当医	9	2.32%	23	0.74%	1	0.21%	0	0.00%	33	0.77%
7	院外の検査機関に委託	144	37.11%	1097	35.14%	20	4.24%	4	1.43%	1265	29.69%
8	検査を実施していない	208	53.61%	706	22.61%	101	21.40%	72	25.81%	1087	25.51%
9	その他	14	3.61%	41	1.31%	3	0.64%	2	0.72%	60	1.41%
	回答施設合計	388		3122		472		279		4261	

1-40. 日常勤務時間帯の交差適合試験を主に担当するのは

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門の臨床検査技師	0	0.00%	67	2.13%	126	26.75%	182	64.77%	375	8.75%
2	検査部門の臨床検査技師	64	16.33%	1923	61.20%	303	64.33%	84	29.89%	2374	55.39%
3	輸血部門と検査部門合同の臨床検査技師	4	1.02%	117	3.72%	18	3.82%	6	2.14%	145	3.38%
4	院内の検査センター技師	3	0.77%	123	3.91%	14	2.97%	5	1.78%	145	3.38%
5	看護師	7	1.79%	46	1.46%	1	0.21%	0	0.00%	54	1.26%
6	担当医	42	10.71%	98	3.12%	0	0.00%	0	0.00%	140	3.27%
7	院外の検査機関に委託	260	66.33%	751	23.90%	8	1.70%	4	1.42%	1023	23.87%
8	その他	12	3.06%	17	0.54%	1	0.21%	0	0.00%	30	0.70%
	回答施設合計	392		3142		476		281		4286	

1-41. 夜間・休日時間帯の交差適合試験を主に担当するのは

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門の臨床検査技師	0	0.00%	10	0.32%	1	0.21%	20	7.14%	31	0.72%
2	検査部門の臨床検査技師	33	8.46%	1754	55.74%	336	71.49%	96	34.29%	2219	51.76%
3	輸血部門と検査部門合同の臨床検査技師	4	1.03%	136	4.32%	93	19.79%	144	51.43%	377	8.79%
4	院内の検査センター技師	1	0.26%	81	2.57%	20	4.26%	7	2.50%	109	2.54%
5	看護師	3	0.77%	53	1.68%	0	0.00%	0	0.00%	56	1.31%
6	担当医	29	7.44%	126	4.00%	1	0.21%	1	0.36%	157	3.66%
7	院外の検査機関に委託	112	28.72%	614	19.51%	7	1.49%	6	2.14%	739	17.24%
8	検査を実施していない	191	48.97%	351	11.15%	11	2.34%	3	1.07%	556	12.97%
9	その他	17	4.36%	22	0.70%	1	0.21%	3	1.07%	43	1.00%
	回答施設合計	390		3147		470		280		4287	

1-42. 血液型検査で行っている主な検査方法は

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	試験管法	129	45.58%	2026	71.09%	187	39.79%	27	9.64%	2369	61.01%
2	カラム凝集法	66	23.32%	545	19.12%	260	55.32%	242	86.43%	1113	28.66%
3	マイクロプレート法	62	21.91%	141	4.95%	18	3.83%	9	3.21%	230	5.92%
4	その他	26	9.19%	138	4.84%	5	1.06%	2	0.71%	171	4.40%
	回答施設合計	283		2850		470		280		3883	

1-43. 血液型検査で行っている検査内容は 複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	抗 A、抗 B 試薬による ABO 型オモテ検査	263	96.34%	2828	98.98%	470	100.00%	280	100.00%	3841	98.99%
2	A 血球、B 血球を用いたウラ検査	203	74.36%	2520	88.20%	465	98.94%	277	98.93%	3465	89.30%
3	抗 D 抗血清を用いた D 抗原検査	197	72.16%	2625	91.88%	464	98.72%	279	99.64%	3565	91.88%
	回答施設合計	273		2857		470		280		3880	

1-44. 血液型検査の二重チェックを同一患者の異なる時点での 2 検体で行い、同一検体については異なる 2 人の検査者がそれぞれに検査していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	原則、同一患者の異なる時点での 2 検体で実施し、同一検体については 2 人の検査者がそれぞれに検査している（日勤帯・夜勤帯両方）	23	9.43%	255	9.45%	107	23.16%	84	30.32%	469	12.74%
2	原則、同一患者の異なる時点での 2 検体で実施し、同一検体については 2 人の検査者がそれぞれに検査している（日勤帯のみ）	23	9.43%	432	16.01%	80	17.32%	43	15.52%	578	15.70%
3	原則、同一患者の異なる時点での 2 検体で実施し、同一検体については実施していない（日勤帯・夜勤帯両方）	6	2.46%	351	13.01%	143	30.95%	115	41.52%	615	16.71%
4	原則、同一患者の異なる時点での 2 検体で実施し、同一検体については実施していない（日勤帯のみ）	9	3.69%	102	3.78%	16	3.46%	11	3.97%	138	3.75%
5	原則、同一患者の異なる時点での 2 検体では実施せず、同一検体については 2 人の検査者がそれぞれに検査している（日勤帯・夜勤帯両方）	24	9.84%	287	10.64%	42	9.09%	10	3.61%	363	9.86%
6	原則、同一患者の異なる時点での 2 検体では実施せず、同一検体については 2 人の検査者がそれぞれに検査している（日勤帯のみ）	30	12.30%	498	18.46%	45	9.74%	4	1.44%	577	15.68%
7	どちらも実施していない	129	52.87%	773	28.65%	29	6.28%	10	3.61%	941	25.56%
	回答施設合計	244		2698		462		277		3681	

1-45. 血液型を確定する際に主治医による判定を採用していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	使用している	58	20.00%	310	10.84%	1	0.21%	4	1.42%	373	9.57%
2	一部使用している	17	5.86%	186	6.51%	23	4.90%	11	3.91%	237	6.08%
3	使用していない	215	74.14%	2363	82.65%	445	94.88%	266	94.66%	3289	84.35%
	回答施設合計	290		2859		469		281		3899	

1-46. 不規則抗体スクリーニング検査で行っている主な検査方法は

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	試験管法	66	30.14%	1135	47.59%	136	29.89%	26	9.35%	1363	40.85%
2	カラム凝集法	110	50.23%	1026	43.02%	300	65.93%	244	87.77%	1680	50.34%
3	固相法	9	4.11%	47	1.97%	16	3.52%	7	2.52%	79	2.37%
4	その他	34	15.53%	177	7.42%	3	0.66%	1	0.36%	215	6.44%
	回答施設合計	219		2385		455		278		3337	

1-47. 不規則抗体スクリーニング検査で行っている検査内容は 複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	生理食塩液法	79	36.41%	1311	55.25%	152	33.41%	39	14.03%	1581	47.58%
2	酵素法	114	52.53%	1457	61.40%	333	73.19%	221	79.50%	2125	63.95%
3	間接抗グロブリン法	124	57.14%	1998	84.20%	446	98.02%	278	100.00%	2846	85.65%
4	その他	52	23.96%	263	11.08%	14	3.08%	1	0.36%	330	9.93%
	回答施設合計	217		2373		455		278		3323	

1-48. 交差適合試験で行っている主な検査方法は

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	試験管法	153	62.45%	2048	75.27%	231	50.11%	155	55.36%	2587	69.79%
2	カラム凝集法	55	22.45%	570	20.95%	222	48.16%	123	43.93%	970	26.17%
3	固相法	4	1.63%	21	0.77%	7	1.52%	1	0.36%	33	0.89%
4	その他	33	13.47%	82	3.01%	1	0.22%	1	0.36%	117	3.16%
	回答施設合計	245		2721		461		280		3707	

1-49. 交差適合試験で行っている検査内容は **複数回答**

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	生理食塩液法	188	72.87%	2150	77.84%	250	53.42%	154	55.00%	2742	72.77%
2	酵素法	104	40.31%	1363	49.35%	150	32.05%	69	24.64%	1686	44.75%
3	間接抗グロブリン法	154	59.69%	2411	87.29%	459	98.08%	272	97.14%	3296	87.47%
4	その他	67	25.97%	250	9.05%	14	2.99%	1	0.36%	332	8.81%
	回答施設合計	258		2762		468		280		3768	

1-50. 過去 1 年間 2013 年(1 月～12 月) に臨床検査技師以外の職員が交差適合試験を行って、赤血球輸血を施行した症例はありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	31	9.17%	149	4.92%	2	0.42%	1	0.36%	183	4.44%
2	ない	293	86.69%	2862	94.46%	470	99.58%	279	99.29%	3904	94.73%
3	不明	14	4.14%	19	0.63%	0	0.00%	1	0.36%	34	0.83%
	回答施設合計	338		3030		472		281		4121	

1-51. 緊急輸血時には O 型 RCC-LR を、交差適合試験を省略して使用していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	使用している	1	0.32%	140	4.65%	201	42.95%	227	81.07%	569	13.96%
2	使用していない	301	95.56%	2023	67.14%	87	18.59%	21	7.50%	2432	59.67%
3	未だ使用していないが、マニュアルで使用を明記	13	4.13%	850	28.21%	180	38.46%	32	11.43%	1075	26.37%
	回答施設合計	315		3013		468		280		4076	

1-52. ABO 血液型、RhD 血液、不規則抗体スクリーニングを事前に行い、臨床的に問題となる抗体が検出されない場合に、コンピュータークロスマッチを実施していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	すべての症例で実施している	6	2.19%	52	1.82%	40	8.57%	33	11.87%	131	3.37%
2	T & S (type and screen) 症例のみ実施している	2	0.73%	89	3.11%	80	17.13%	66	23.74%	237	6.10%
3	手術時の追加依頼の場合に実施している	1	0.36%	23	0.80%	8	1.71%	7	2.52%	39	1.00%
4	実施していない	243	88.69%	2624	91.62%	327	70.02%	157	56.47%	3351	86.30%
5	その他	22	8.03%	76	2.65%	12	2.57%	15	5.40%	125	3.22%
	回答施設合計	274		2864		467		278		3883	

1-53. 輸血検査に自動輸血検査機器を利用していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	利用している	12	3.72%	201	6.70%	262	55.74%	253	90.04%	728	17.87%
2	利用していない	311	96.28%	2768	92.27%	185	39.36%	23	8.19%	3287	80.68%
3	導入を予定している	0	0.00%	31	1.03%	23	4.89%	5	1.78%	59	1.45%
	回答施設合計	323		3000		470		281		4074	

1-54. 自動輸血検査機器を用いて行っていることは **複数回答**

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ABO 血液型	12	100.00%	181	90.50%	260	99.24%	252	99.60%	705	96.97%
2	RhD 血液型	10	83.33%	173	86.50%	253	96.56%	249	98.42%	685	94.22%
3	不規則抗体スクリーニング	8	66.67%	182	91.00%	258	98.47%	249	98.42%	697	95.87%
4	不規則抗体同定	2	16.67%	52	26.00%	87	33.21%	73	28.85%	214	29.44%
5	直接抗グロブリン試験	2	16.67%	62	31.00%	107	40.84%	84	33.20%	255	35.08%
6	交差適合試験	5	41.67%	147	73.50%	204	77.86%	140	55.34%	496	68.23%
7	その他	0	0.00%	5	2.50%	11	4.20%	14	5.53%	30	4.13%
	回答施設合計	12		200		262		253		727	

1-55. 自動輸血検査機器の使用で問題となることは 複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	1 検体当たりのコストが高い	10	90.91%	123	62.12%	189	72.41%	176	69.84%	498	68.98%
2	ランニングコストが高い	7	63.64%	100	50.51%	166	63.60%	152	60.32%	425	58.86%
3	故障した時のバックアップが不十分	1	9.09%	44	22.22%	66	25.29%	79	31.35%	190	26.32%
4	機器が大きくて場所をとってしまう	1	9.09%	42	21.21%	51	19.54%	60	23.81%	154	21.33%
5	特に問題はない	1	9.09%	36	18.18%	32	12.26%	28	11.11%	97	13.43%
6	その他	1	9.09%	20	10.10%	31	11.88%	29	11.51%	81	11.22%
	回答施設合計	11		198		261		252		722	

「その他」場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-55 詳細.xlsx を参照

1-56. 現在、自動輸血検査機器を利用していない理由は何ですか 複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血検査件数が少ない	233	80.90%	2140	79.52%	116	56.86%	14	51.85%	2503	77.98%
2	自動輸血検査機器が高価である	58	20.14%	1346	50.02%	140	68.63%	17	62.96%	1561	48.63%
3	ランニングコストが高い	49	17.01%	1071	39.80%	110	53.92%	7	25.93%	1237	38.54%
4	導入しても収入は赤字になる	50	17.36%	992	36.86%	79	38.73%	4	14.81%	1125	35.05%
5	輸血検査の保険点数が低い	7	2.43%	385	14.31%	40	19.61%	3	11.11%	435	13.55%
6	自動輸血検査機器を設置する場所がない	29	10.07%	681	25.31%	36	17.65%	3	11.11%	749	23.33%
7	その他	47	16.32%	159	5.91%	17	8.33%	5	18.52%	228	7.10%
	回答施設合計	288		2691		204		27		3210	

「その他」場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-56 詳細.xlsx を参照

1-57. ABO 血液型、RhD 血液型、不規則抗体スクリーニング検査、交差適合試験以外で血液センター、検査センター等へ依頼したことのある検査項目はありますか

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	不規則抗体同定	109	61.24%	1811	81.58%	340	80.57%	200	75.19%	2460	79.71%
2	HLA 抗体	19	10.67%	277	12.48%	215	50.95%	227	85.34%	738	23.91%
3	血小板抗体	22	12.36%	411	18.51%	184	43.60%	200	75.19%	817	26.47%
4	HLA typing	9	5.06%	171	7.70%	171	40.52%	180	67.67%	531	17.21%
5	血液型亜型の精査	21	11.80%	830	37.39%	231	54.74%	139	52.26%	1221	39.57%
6	細菌培養	49	27.53%	302	13.60%	15	3.55%	6	2.26%	372	12.05%
7	その他	25	14.04%	133	5.99%	15	3.55%	14	5.26%	187	6.06%
	回答施設合計	178		2220		422		266		3086	

5) 輸血前検体保管の状況について

1-58. 輸血前検体の保存について、貴施設の実情に一番近いものは

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	原則的に全ての患者さんの検体を凍結保存している	61	16.40%	1869	59.67%	441	93.23%	272	96.80%	2643	62.07%
2	原則的に全ての患者さんの検体を冷蔵保存している	35	9.41%	289	9.23%	14	2.96%	7	2.49%	345	8.10%
3	特別な場合以外、ほとんど保存していない	33	8.87%	167	5.33%	5	1.06%	0	0.00%	205	4.81%
4	保存していない	243	65.32%	807	25.77%	13	2.75%	2	0.71%	1065	25.01%
	回答施設合計	372		3132		473		281		4258	

1-59. 問 1-58 で(1)又は(2)の場合、検体保存期間は

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	1.0～5.9 ヶ月	33	36.26%	277	13.00%	14	3.08%	7	2.53%	331	11.21%
2	6.0 ヶ月	7	7.69%	80	3.75%	5	1.10%	2	0.72%	94	3.18%
3	6.1～11.9 ヶ月	0	0.00%	22	1.03%	2	0.44%	2	0.72%	26	0.88%
4	12 ヶ月	5	5.49%	139	6.52%	14	3.08%	3	1.08%	161	5.45%
5	12.1～23.9 ヶ月	0	0.00%	54	2.53%	13	2.86%	9	3.25%	76	2.57%
6	24.0 ヶ月	24	26.37%	768	36.04%	215	47.25%	152	54.87%	1159	39.23%
7	24.1～35.9 ヶ月	0	0.00%	121	5.68%	63	13.85%	44	15.88%	228	7.72%
8	36.0 ヶ月	5	5.49%	108	5.07%	16	3.52%	15	5.42%	144	4.87%
9	36.1 ヶ月以上（永久保存を除く）	12	13.19%	462	21.68%	92	20.22%	41	14.80%	607	20.55%
10	永久保存	5	5.49%	100	4.69%	21	4.62%	2	0.72%	128	4.33%
	回答施設合計	91		2131		455		277		2954	

1-60. 問 1-58 で(1)又は(2)の場合、輸血前検体保存の方法について貴施設の実情に一番近いものは

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	血液型検査や交差適合試験の残りをそのまま保存している	70	76.09%	1420	67.62%	197	44.37%	83	29.86%	1770	60.74%
2	血液型検査や交差適合試験の残りを核酸検査に適合する試験管などに入れ保存している	7	7.61%	294	14.00%	115	25.90%	78	28.06%	494	16.95%
3	専用の採血管に採血し未開封のまま保存している	11	11.96%	265	12.62%	96	21.62%	96	34.53%	468	16.06%
4	その他	4	4.35%	121	5.76%	36	8.11%	21	7.55%	182	6.25%
	回答施設合計	92		2100		444		278		2914	

6) 輸血後の検体保管状況について

1-61. 輸血後検体の保存について、貴施設の実情に一番近いものは

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	原則的に全ての患者さんの検体を凍結保存している	18	5.03%	411	13.28%	79	16.77%	46	16.49%	554	13.18%
2	原則的に全ての患者さんの検体を冷蔵保存している	19	5.31%	208	6.72%	20	4.25%	24	8.60%	271	6.45%
3	特別な場合以外、ほとんど保存していない	40	11.17%	596	19.26%	124	26.33%	75	26.88%	835	19.87%
4	保存していない	281	78.49%	1879	60.73%	248	52.65%	134	48.03%	2542	60.50%
	回答施設合計	358		3094		471		279		4202	

1-62. 問 1-61 で(1)又は(2)の場合、検体保存期間は

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	1.0～5.9ヶ月	17	51.52%	219	36.08%	24	24.49%	24	34.78%	284	35.19%
2	6.0ヶ月	2	6.06%	28	4.61%	0	0.00%	3	4.35%	33	4.09%
3	6.1～11.9ヶ月	0	0.00%	9	1.48%	0	0.00%	2	2.90%	11	1.36%
4	12ヶ月	4	12.12%	30	4.94%	6	6.12%	0	0.00%	40	4.96%
5	12.1～24.9	0	0.00%	12	1.98%	1	1.02%	0	0.00%	13	1.61%
6	24.0ヶ月	5	15.15%	142	23.39%	26	26.53%	30	43.48%	203	25.15%
7	24.1～35.9ヶ月	0	0.00%	20	3.29%	8	8.16%	4	5.80%	32	3.97%
8	36.0ヶ月	1	3.03%	29	4.78%	4	4.08%	1	1.45%	35	4.34%
9	36.1ヶ月以上（永久保存を除く）	3	9.09%	85	14.00%	21	21.43%	4	5.80%	113	14.00%
10	永久保存	1	3.03%	33	5.44%	8	8.16%	1	1.45%	43	5.33%
	回答施設合計	33		607		98		69		807	

1-63. 問 1-61 で(1)又は(2)の場合、輸血後検体保存の方法について貴施設の実情に一番近いものは

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	検査の残りをそのまま保存している	25	78.13%	484	80.27%	53	55.79%	37	53.62%	599	74.97%
2	検査の残りを核酸検査に適合する試験管などに入れ保存している	3	9.38%	47	7.79%	22	23.16%	9	13.04%	81	10.14%
3	専用の採血管に採血し未開封のまま保存している	3	9.38%	46	7.63%	16	16.84%	17	24.64%	82	10.26%
4	その他	1	3.13%	26	4.31%	4	4.21%	6	8.70%	37	4.63%
	回答施設合計	32		603		95		69		799	

7) 輸血前感染症検査の実施状況について

1-64. 輸血前に、輸血前後感染症検査等、行うことを説明し、同意を得ていますか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	書面を用いて説明し、同意書を得ている	206	53.93%	1859	60.08%	347	73.05%	236	84.89%	2648	62.62%
2	書面を用いて説明し、口頭による同意を得ている	5	1.31%	90	2.91%	21	4.42%	6	2.16%	122	2.88%
3	口頭で説明し、同意書を得ている	23	6.02%	95	3.07%	6	1.26%	1	0.36%	125	2.96%
4	口頭で説明し、口頭による同意を得ている	34	8.90%	114	3.68%	4	0.84%	1	0.36%	153	3.62%
5	主治医に任せているのでわからない	23	6.02%	390	12.61%	55	11.58%	23	8.27%	491	11.61%
6	説明や同意はとっていない	21	5.50%	132	4.27%	10	2.11%	4	1.44%	167	3.95%
7	輸血前後感染症検査等を実施していない	60	15.71%	345	11.15%	22	4.63%	1	0.36%	428	10.12%
8	その他	10	2.62%	69	2.23%	10	2.11%	6	2.16%	95	2.25%
	回答施設合計	382		3094		475		278		4229	

1-65. 輸血前に、輸血(特定生物由来製品)による感染等被害救済制度について説明していますか

番号	項目	0床		1~299床		300~499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	書面を用いて説明している	126	32.73%	1319	43.23%	293	62.21%	203	73.82%	1941	46.41%
2	口頭で説明している	54	14.03%	196	6.42%	15	3.18%	6	2.18%	271	6.48%
3	主治医に任せているのでわからない	73	18.96%	927	30.38%	129	27.39%	50	18.18%	1179	28.19%
4	説明していない	125	32.47%	584	19.14%	31	6.58%	15	5.45%	755	18.05%
5	その他	7	1.82%	25	0.82%	3	0.64%	1	0.36%	36	0.86%
	回答施設合計	385		3051		471		275		4182	

1-66. 輸血前に感染症マーカーの検査(輸血前感染症検査)を行っていますか

番号	項目	0床		1~299床		300~499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血前検査として、原則として全ての症例で行っている	73	18.77%	797	25.59%	124	26.22%	80	28.57%	1074	25.23%
2	輸血前検査として、症例によって行っている	44	11.31%	166	5.33%	38	8.03%	22	7.86%	270	6.34%
3	入院時検査や術前検査と合わせて行っている	120	30.85%	1675	53.79%	266	56.24%	151	53.93%	2212	51.97%
4	行っていない	152	39.07%	476	15.29%	45	9.51%	27	9.64%	700	16.45%
	回答施設合計	389		3114		473		280		4256	

1-67. 問 1-66 で「(4)行っていない」の場合、理由はなんですか

番号	項目	0床		1~299床		300~499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血前検体保存を行っているため	8	6.02%	129	29.32%	33	76.74%	23	88.46%	193	30.06%
2	保険で査定されるため	16	12.03%	47	10.68%	3	6.98%	3	11.54%	69	10.75%
3	行う意味がないため	17	12.78%	35	7.95%	0	0.00%	0	0.00%	52	8.10%
4	その他	92	69.17%	229	52.05%	7	16.28%	0	0.00%	328	51.09%
	回答施設合計	133		440		43		26		642	

1-68. 問 1-66 で「(1)、(2)、(3)、のを行っている」の場合、貴施設で輸血前に実施している感染症検査の項目は 複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	HBs 抗原(*)	226	97.41%	2535	97.61%	420	99.29%	251	99.60%	3432	97.95%
2	HBs 抗体(*)	136	58.62%	890	34.27%	185	43.74%	138	54.76%	1349	38.50%
3	HBc 抗体(*)	50	21.55%	543	20.91%	140	33.10%	114	45.24%	847	24.17%
4	HBe 抗原	15	6.47%	58	2.23%	2	0.47%	1	0.40%	76	2.17%
5	HBe 抗体	9	3.88%	43	1.66%	0	0.00%	1	0.40%	53	1.51%
6	HBV-DNA 核酸増幅検査	2	0.86%	26	1.00%	3	0.71%	4	1.59%	35	1.00%
7	HCV 抗体(*)	222	95.69%	2484	95.65%	417	98.58%	248	98.41%	3371	96.20%
8	HCV コア抗原(*)	32	13.79%	477	18.37%	116	27.42%	98	38.89%	723	20.63%
9	HCV-RNA 核酸増幅検査	12	5.17%	27	1.04%	0	0.00%	0	0.00%	39	1.11%
10	HIV 抗体(*)	45	19.40%	552	21.26%	172	40.66%	136	53.97%	905	25.83%
11	HIV 抗原/HIV 抗体同時測定	12	5.17%	373	14.36%	102	24.11%	56	22.22%	543	15.50%
	回答施設合計	232		2597		423		252		3504	

(*)厚生労働省の推奨する検査項目

1-69. 問 1-66 で「(1)、(2)、(3)、のを行っている」の場合、輸血前感染症検査の保険請求について(過去 1 年間の実績で教えてください)

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	保険請求している。今まで査定はない。	89	39.56%	1224	49.88%	196	50.91%	124	52.99%	1633	49.51%
2	保険請求している。査定はあったが、査定に対して再審査を請求していない。	7	3.11%	114	4.65%	29	7.53%	12	5.13%	162	4.91%
3	保険請求している。査定はあったが、査定に対して再審査を請求し復活した。	1	0.44%	63	2.57%	12	3.12%	11	4.70%	87	2.64%
4	保険請求している。査定はあったが、査定に対して再審査を請求したが復活していない。	4	1.78%	36	1.47%	10	2.60%	5	2.14%	55	1.67%
5	輸血前感染症検査としては、保険請求していない。	104	46.22%	904	36.84%	125	32.47%	70	29.91%	1203	36.48%
6	その他	20	8.89%	113	4.60%	13	3.38%	12	5.13%	158	4.79%
	回答施設合計	225		2454		385		234		3298	

8) 輸血後感染症検査の実施状況について

1-70. 輸血後に感染症マーカーの検査(輸血後感染症検査)を行っていますか

番号	項目	0床		1~299床		300~499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	原則として全ての症例で行っている	92	23.41%	847	26.98%	151	32.33%	106	37.72%	1196	27.94%
2	症例によって行っている	71	18.07%	731	23.29%	212	45.40%	144	51.25%	1158	27.06%
3	行っていない	230	58.52%	1561	49.73%	104	22.27%	31	11.03%	1926	45.00%
	回答施設合計	393		3139		467		281		4280	

1-71. 貴施設で輸血後に実施している感染症検査の項目は 複数回答

番号	項目	0床		1~299床		300~499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	HBs 抗原	100	63.69%	688	45.11%	105	29.41%	79	31.85%	972	42.50%
2	HBs 抗体	56	35.67%	181	11.87%	35	9.80%	21	8.47%	293	12.81%
3	HBc 抗体	12	7.64%	92	6.03%	18	5.04%	16	6.45%	138	6.03%
4	HBe 抗原	8	5.10%	44	2.89%	4	1.12%	3	1.21%	59	2.58%
5	HBe 抗体	4	2.55%	30	1.97%	2	0.56%	3	1.21%	39	1.71%
6	HBV-DNA 核酸増幅検査(*)	37	23.57%	783	51.34%	265	74.23%	177	71.37%	1262	55.18%
7	HCV 抗体	105	66.88%	665	43.61%	103	28.85%	70	28.23%	943	41.23%
8	HCV コア抗原(*)	44	28.03%	829	54.36%	266	74.51%	179	72.18%	1318	57.63%
9	HCV-RNA 核酸増幅検査	4	2.55%	44	2.89%	3	0.84%	4	1.61%	55	2.40%
10	HIV 抗体(*)	62	39.49%	626	41.05%	219	61.34%	165	66.53%	1072	46.87%
11	HIV 抗原/HIV 抗体同時測定	15	9.55%	446	29.25%	110	30.81%	61	24.60%	632	27.63%
	回答施設合計	157		1525		357		248		2287	

(*)厚生労働省の推奨する検査項目

1-72. 輸血後感染症検査の保険請求について(過去 1 年間の実績で教えてください)

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	保険請求している。今まで査定はない。	78	50.65%	984	67.54%	237	71.60%	160	68.09%	1459	67.02%
2	保険請求している。査定はあったが、査定に対して再審査を請求していない。	6	3.90%	74	5.08%	30	9.06%	16	6.81%	126	5.79%
3	保険請求している。査定はあったが、査定に対して再審査を請求し復活した。	0	0.00%	64	4.39%	19	5.74%	13	5.53%	96	4.41%
4	保険請求している。査定はあったが、査定に対して再審査を請求したが復活していない。	3	1.95%	43	2.95%	9	2.72%	8	3.40%	63	2.89%
5	保険請求していない。	53	34.42%	184	12.63%	16	4.83%	15	6.38%	268	12.31%
6	その他	14	9.09%	108	7.41%	20	6.04%	23	9.79%	165	7.58%
	回答施設合計	154		1457		331		235		2177	

9) 輸血業務のシステム化について

1-73. 輸血用血液の依頼にオーダーリングシステムを利用していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	利用している	18	4.72%	626	20.10%	317	66.74%	253	90.36%	1214	28.56%
2	利用していない	360	94.49%	2425	77.87%	128	26.95%	23	8.21%	2936	69.08%
3	導入を予定している	3	0.79%	63	2.02%	30	6.32%	4	1.43%	100	2.35%
	回答施設合計	381		3114		475		280		4250	

1-74. 輸血検査の依頼にオーダーリングシステムを利用していますか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	利用している	24	6.32%	736	23.72%	357	75.16%	262	93.24%	1379	32.53%
2	利用していない	353	92.89%	2305	74.28%	97	20.42%	17	6.05%	2772	65.39%
3	導入を予定している	3	0.79%	62	2.00%	21	4.42%	2	0.71%	88	2.08%
	回答施設合計	380		3103		475		281		4239	

1-75. 輸血用血液の入庫・出庫管理にコンピュータを利用していますか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	利用している	9	2.36%	764	24.50%	416	87.95%	268	95.71%	1457	34.26%
2	利用していない	369	96.85%	2315	74.22%	55	11.63%	12	4.29%	2751	64.68%
3	導入を予定している	3	0.79%	40	1.28%	2	0.42%	0	0.00%	45	1.06%
	回答施設合計	381		3119		473		280		4253	

1-76. 輸血時、携帯端末等を用いてベッドサイドで患者と血液製剤の認証を行っていますか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	利用している	8	2.12%	377	12.16%	257	54.45%	230	82.44%	872	20.62%
2	利用していない	369	97.88%	2706	87.26%	206	43.64%	42	15.05%	3323	78.58%
3	一部の病棟で利用している	0	0.00%	18	0.58%	9	1.91%	7	2.51%	34	0.80%
	回答施設合計	377		3101		472		279		4229	

1-77. 貴院で採用している各システムのベンダーはどこですか

(1)電子カルテ(病院情報)システム

別紙 設問 1-77 電子カルテ.xlsx を参照

(2)輸血部門システム

別紙 設問 1-77 輸血部門.xlsx を参照

(3)検査部門システム

別紙 設問 1-77 検査部門.xlsx を参照

10) 輸血安全対策について

1-78. 輸血療法に伴う事故の防止対策、輸血実施手順を病院内で決定し実施していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	防止対策は輸血療法委員会等で検討しマニュアルも作成し実施している	127	34.60%	1958	63.90%	434	92.34%	270	97.47%	2789	66.75%
2	防止対策は輸血療法委員会等で決めているがマニュアルは作成していない	10	2.72%	64	2.09%	4	0.85%	1	0.36%	79	1.89%
3	防止対策については、院内での決定事項はなく、看護手順などにもりこみ実施している	128	34.88%	754	24.61%	28	5.96%	6	2.17%	916	21.92%
4	防止対策についての院内で統一した取り組みはなく、個々の医師、看護師に任されている	102	27.79%	288	9.40%	4	0.85%	0	0.00%	394	9.43%
	回答施設合計	367		3064		470		277		4178	

1-79. 輸血療法に関する院内マニュアルはありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	216	56.40%	2462	79.44%	455	95.99%	275	98.92%	3408	80.49%
2	いいえ	167	43.60%	637	20.56%	19	4.01%	3	1.08%	826	19.51%
	回答施設合計	383		3099		474		278		4234	

1-80. 輸血前感染症検査、輸血前患者検体保管、輸血後感染症検査に関するマニュアルはありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	82	21.75%	1400	45.81%	326	69.81%	226	81.29%	2034	48.68%
2	いいえ	295	78.25%	1656	54.19%	141	30.19%	52	18.71%	2144	51.32%
	回答施設合計	377		3056		467		278		4178	

11) 輸血副作用の報告体制について

1-81. 輸血用血液による副作用の報告体制について

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門に報告する体制	6	1.63%	197	6.40%	165	34.66%	195	69.89%	563	13.40%
2	薬剤部門に報告する体制	3	0.81%	194	6.30%	13	2.73%	3	1.08%	213	5.07%
3	検査部門に報告する体制	25	6.78%	820	26.64%	223	46.85%	58	20.79%	1126	26.80%
4	輸血療法委員会に報告する体制	19	5.15%	478	15.53%	42	8.82%	13	4.66%	552	13.14%
5	リスクマネジメント委員会等に報告する体制	38	10.30%	289	9.39%	8	1.68%	5	1.79%	340	8.09%
6	主治医がカルテに記載するのみ	213	57.72%	767	24.92%	15	3.15%	1	0.36%	996	23.70%
7	副作用の報告体制がない	35	9.49%	204	6.63%	8	1.68%	1	0.36%	248	5.90%
8	その他	30	8.13%	129	4.19%	2	0.42%	3	1.08%	164	3.90%
	回答施設合計	369		3078		476		279		4202	

1-82. 輸血副作用発生症例を血液センターへ報告されていますか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	報告のあった症例は原則としてすべてセンターへ報告している	54	15.84%	475	16.25%	30	6.41%	8	2.87%	567	14.14%
2	中等度以上の副作用症例のみ報告している	9	2.64%	243	8.31%	117	25.00%	85	30.47%	454	11.32%
3	主治医が必要と判断した場合報告している	211	61.88%	1652	56.52%	290	61.97%	179	64.16%	2332	58.14%
4	通常はセンターへ報告していない	67	19.65%	553	18.92%	31	6.62%	7	2.51%	658	16.40%
	回答施設合計	341		2923		468		279		4011	

1-83. 血漿分画製剤による副作用の報告体制について

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門に報告する体制	6	1.88%	98	3.37%	49	10.72%	55	20.22%	208	5.26%
2	薬剤部門に報告する体制	12	3.75%	768	26.45%	239	52.30%	139	51.10%	1158	29.29%
3	検査部門に報告する体制	9	2.81%	229	7.89%	44	9.63%	20	7.35%	302	7.64%
4	輸血療法委員会に報告する体制	16	5.00%	377	12.98%	30	6.56%	11	4.04%	434	10.98%
5	リスクマネジメント委員会等に報告する体制	31	9.69%	252	8.68%	16	3.50%	7	2.57%	306	7.74%
6	主治医がカルテに記載するのみ	150	46.88%	678	23.35%	26	5.69%	6	2.21%	860	21.76%
7	副作用の報告体制がない	38	11.88%	281	9.68%	43	9.41%	19	6.99%	381	9.64%
8	その他	58	18.13%	221	7.61%	10	2.19%	15	5.51%	304	7.69%
	回答施設合計	320		2904		457		272		3953	

12) 輸血製剤の適正使用について

1-84. 輸血製剤の適正使用に関する、病院としての取り組みは

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血療法委員会等で検討し、病院全体で取り組んでいる。	48	13.99%	1208	39.76%	337	71.25%	236	84.59%	1829	44.25%
2	レセプト減点になるものについてのみ、指導している。	9	2.62%	139	4.58%	20	4.23%	9	3.23%	177	4.28%
3	病院全体での取組はなく、個々の医師にまかされている。	286	83.38%	1691	55.66%	116	24.52%	34	12.19%	2127	51.46%
	回答施設合計	343		3038		473		279		4133	

1-85. 赤血球製剤において国の使用基準を遵守していますか。

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	278	80.81%	2258	77.89%	360	80.00%	223	82.29%	3119	78.68%
2	必要だができていない	53	15.41%	571	19.70%	86	19.11%	46	16.97%	756	19.07%
3	いいえ	13	3.78%	70	2.41%	4	0.89%	2	0.74%	89	2.25%
	回答施設合計	344		2889		450		271		3964	

1-86. 血小板製剤において国の使用基準を遵守していますか。

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	215	80.52%	2197	80.36%	354	80.27%	223	82.59%	2989	80.52%
2	必要だができていない	37	13.86%	454	16.61%	83	18.82%	45	16.67%	619	16.68%
3	いいえ	15	5.62%	83	3.04%	4	0.91%	2	0.74%	104	2.80%
	回答施設合計	267		2734		441		270		3712	

1-87. 血漿製剤において国の使用基準を遵守していますか。

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	214	80.15%	2126	78.22%	323	72.91%	200	74.07%	2863	77.42%
2	必要だができていない	38	14.23%	511	18.80%	115	25.96%	66	24.44%	730	19.74%
3	いいえ	15	5.62%	81	2.98%	5	1.13%	4	1.48%	105	2.84%
	回答施設合計	267		2718		443		270		3698	

1-88. アルブミン製剤において国の使用基準を遵守していますか。

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	231	80.77%	2135	77.33%	304	70.70%	197	74.62%	2867	76.64%
2	必要だができていない	40	13.99%	550	19.92%	121	28.14%	64	24.24%	775	20.72%
3	いいえ	15	5.24%	76	2.75%	5	1.16%	3	1.14%	99	2.65%
	回答施設合計	286		2761		430		264		3741	

1-89. 輸血製剤の適正使用を浸透させるために行った具体的な取り組みは 複数回答

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	マニュアルの配布	150	59.76%	1843	71.96%	370	83.15%	232	85.29%	2595	73.53%
2	輸血前・後の評価システム導入	18	7.17%	153	5.97%	32	7.19%	26	9.56%	229	6.49%
3	アンケート実施	6	2.39%	57	2.23%	19	4.27%	23	8.46%	105	2.98%
4	院内使用指針の改定	52	20.72%	688	26.86%	121	27.19%	84	30.88%	945	26.78%
5	輸血療法委員会で血液製剤の使用指針について話し合った	19	7.57%	685	26.75%	177	39.78%	113	41.54%	994	28.17%
6	輸血療法委員会の回数増加	3	1.20%	191	7.46%	52	11.69%	27	9.93%	273	7.74%
7	血漿分画製剤の輸血部門への移管	1	0.40%	32	1.25%	47	10.56%	63	23.16%	143	4.05%
8	専任の輸血責任医師の任命	13	5.18%	88	3.44%	69	15.51%	77	28.31%	247	7.00%
9	専任の輸血担当技師の任命	2	0.80%	66	2.58%	72	16.18%	87	31.99%	227	6.43%
10	医療保険委員会への参加	4	1.59%	46	1.80%	10	2.25%	12	4.41%	72	2.04%
11	その他	49	19.52%	322	12.57%	35	7.87%	42	15.44%	448	12.69%
	回答施設合計	251		2561		445		272		3529	

「その他」場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-89 詳細.xlsx を参照

1-90. 主治医等からの血液発注量が各種指針に準拠せず、多かった場合に、「輸血責任医師」及び「輸血療法委員会等委員長」と協議し、その結果を踏まえ、「輸血責任医師」又は「輸血担当技師」が、主治医に対して使用量が多いことを指摘し、双方、十分な協議のもと理解を得た上で改善を促す体制にありますか。

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	55	19.86%	729	26.20%	201	44.37%	158	59.85%	1143	30.27%
2	必要だができていない	59	21.30%	959	34.47%	186	41.06%	85	32.20%	1289	34.14%
3	いいえ	163	58.84%	1094	39.32%	66	14.57%	21	7.95%	1344	35.59%
	回答施設合計	277		2782		453		264		3776	

13) 輸血実施患者数について

1-91. 過去 1 年間(2013 年 1 月～2013 年 12 月)で輸血した患者の総患者数と輸血用血液製剤を準備したが輸血は未実施であった患者と、T&S で対応し輸血は未実施であった患者の総患者数について

* 患者数はのべ患者数ではなく実患者数でお答えください。

輸血実施しなかった患者数							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
0 床	(1) 同種血	22	1	5	1.64	36	1.22
	(2) 自己血のみ						
	(3) 同種血、自己血併用	1	1	1	1.00	1	
	(4) 合計	34	1	5	1.65	56	1.25
1～299 床	(1) 同種血	1154	1	1708	29.25	33759	77.13
	(2) 自己血のみ	344	1	152	7.43	2555	14.55
	(3) 同種血、自己血併用	72	1	112	5.14	370	14.72
	(4) 合計	1259	1	517	24.11	30360	51.10
300～499 床	(1) 同種血	257	1	1285	178.61	45904	232.47
	(2) 自己血のみ	186	1	81	10.15	1887	14.42
	(3) 同種血、自己血併用	62	1	715	19.39	1202	90.78
	(4) 合計	249	1	1158	155.22	38649	194.53
500 床以上	(1) 同種血	145	1	4147	826.14	119790	709.74
	(2) 自己血のみ	141	1	170	25.47	3591	30.53
	(3) 同種血、自己血併用	74	1	143	17.93	1327	28.63
	(4) 合計	144	1	4161	824.11	118672	740.40
全体	(1) 同種血	1578	1	4147	126.42	199489	334.23
	(2) 自己血のみ	671	1	170	11.97	8033	20.26
	(3) 同種血、自己血併用	209	1	715	13.88	2900	53.11
	(4) 合計	1686	1	4161	111.35	187737	321.98

(1) 同種血のみ準備(T&Sを含む)したが**実施しなかった**総患者数

(2) 自己血の準備をしたが**実施しなかった**総患者数

(3) 同種血(T&Sを含む)、自己血併用の準備がしたが**実施しなかった**総患者数

(4) 輸血準備をしたが**実施しなかった**患者数合計

輸血実施患者数							
	項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床	(5) 同種血	300	1	78	6.55	1965	10.48
	(6) 自己血のみ	3	1	1	1.00	3	
	(7) 同種血、自己血併用	2	2	11	6.50	13	6.36
	(8) 合計	273	1	75	6.60	1801	10.02
1～299 床	(5) 同種血	2549	1	6183	75.29	191911	164.05
	(6) 自己血のみ	741	1	341	27.53	20397	45.00
	(7) 同種血、自己血併用	303	1	375	6.30	1908	24.81
	(8) 合計	2479	1	6209	85.13	211040	172.69
300～499 床	(5) 同種血	365	1	3121	405.86	148139	389.58
	(6) 自己血のみ	308	1	551	55.55	17109	67.64
	(7) 同種血、自己血併用	212	1	72	6.89	1461	9.24
	(8) 合計	361	1	3143	464.49	167681	411.97
500 床以上	(5) 同種血	221	1	9627	1113.23	246023	1009.81
	(6) 自己血のみ	208	3	671	141.87	29509	123.67
	(7) 同種血、自己血併用	190	1	289	13.83	2627	24.86
	(8) 合計	223	1	9683	1232.54	274857	1028.31
全体	(5) 同種血	3435	1	9627	171.19	588038	416.60
	(6) 自己血のみ	1260	1	671	53.19	67018	80.72
	(7) 同種血、自己血併用	707	1	375	8.50	6009	21.56
	(8) 合計	3336	1	9683	196.46	655379	450.11

(5) 同種血のみ**実施**した総患者数(6) 自己血のみ**実施**した総患者数(7) 同種血、自己血併用**実施**した総患者数(8) **実施**した患者数合計

14) 日赤血液製剤の使用実績について

1-92. 過去1年間(2013年1月～2013年12月)で、全血製剤(人全血液-LR、照射人全血液-LR)を使用しましたか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	38	9.57%	130	4.14%	5	1.05%	1	0.36%	174	4.06%
2	いいえ	359	90.43%	3010	95.86%	469	98.95%	278	99.64%	4116	95.94%
	回答施設合計	397		3140		474		279		4290	

「(1)はい」の場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-92 詳細.xlsx を参照

1-93. 問 1-92 で「(1)、はい」場合、過去 1 年間(2013 年 1 月～2013 年 12 月)の全血製剤(人全血液-LR、照射人全血液-LR)の使用総単位数と総袋(本)数を記入してください。

項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1)人全血液-LR-1、照射人全血液-LR-1 製剤使用 総袋(本)数	0床	15	1	37	9.33	140	10.07
	1～299床	54	1	69	8.83	477	12.90
	300～499床	1	1	1	1.00	1	
	500床以上	1	7	7	7.00	7	
	全体	71	1	69	8.80	625	12.13
(2)人全血液-LR-2、照射人全血液-LR-2 製剤使用 総袋(本)数	0床	19	1	59	14.26	271	16.42
	1～299床	67	1	201	26.01	1743	38.68
	300～499床	1	2	2	2.00	2	
	500床以上						
	全体	87	1	201	23.172	2016	35.125

【特別集計：全血製剤の使用総単位数と総袋（本）数】

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
全血製剤／単位	0床	27	1	118	25.26	682	33.15
	1～299床	94	1	409	42.16	3963	72.53
	300～499床	1	5	5	5.00	5	
	500床以上	1	7	7	7.00	7	
	全体	123	1	409	37.86	4657	65.65
全血製剤／袋(本)	0床	27	1	75	15.22	411	18.90
	1～299床	94	1	208	23.62	2220	38.54
	300～499床	1	3	3	3.00	3	
	500床以上	1	7	7	7.00	7	
	全体	123	1	208	21.47	2641	35.00

1-94. 過去1年間(2013年1月～2013年12月)で、赤血球製剤を使用しましたか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	365	91.94%	3044	96.91%	471	99.58%	279	99.64%	4159	96.92%
2	いいえ	32	8.06%	97	3.09%	2	0.42%	1	0.36%	132	3.08%
	回答施設合計	397		3141		473		280		4291	

1-95. 問 1-94 で「(1)、はい」の場合、過去 1 年間(2013 年 1 月～2013 年 12 月)で使用した赤血球製剤の使用総袋(本)数を記入してください。

項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1)赤血球濃厚液-LR-1、照射赤血球濃厚液-LR-1 製剤使用総袋(本)数	0 床	173	1	197	14.92	2581	25.61
	1～299 床	2101	1	1089	55.24	116066	99.81
	300～499 床	382	1	1848	129.21	49358	226.17
	500 床以上	265	1	1622	217.67	57683	300.92
	全体	2921	1	1848	77.26	225688	157.44
(2)赤血球濃厚液-LR-2、照射赤血球濃厚液-LR-2 製剤使用総袋(本)数	0 床	273	1	385	22.96	6267	40.57
	1～299 床	2807	1	4623	196.20	550742	326.13
	300～499 床	464	1	8474	1229.49	570484	1061.28
	500 床以上	275	1	10795	3811.82	1048250	2194.01
	全体	3819	1	10795	569.72	2175743	1222.40
(3)洗浄赤血球液-LR-1、照射洗浄赤血球液-LR-1 製剤使用総袋(本)数	0 床	6	1	90	22.67	136	33.70
	1～299 床	53	1	128	9.32	494	20.64
	300～499 床	5	1	11	3.40	17	4.28
	500 床以上	26	1	198	20.12	523	42.40
	全体	90	1	198	13.00	1170	29.20
(4)洗浄赤血球液-LR-2、照射洗浄赤血球液-LR-2 製剤使用総袋(本)数	0 床	11	1	78	17.27	190	23.15
	1～299 床	157	1	245	12.13	1905	23.35
	300～499 床	97	1	523	12.63	1225	53.25
	500 床以上	134	1	9230	90.97	12190	796.52
	全体	399	1	9230	38.87	15510	462.93
(5)解凍赤血球液-LR-1、照射解凍赤血球液-LR-1 製剤使用総袋(本)数	0 床	1	1	1	1.00	1	
	1～299 床	1	6	6	6.00	6	
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体	2	1	6	3.50	7	3.54
(6)解凍赤血球液-LR-2、照射解凍赤血球液-LR-2 製剤使用総袋(本)数	0 床	1	8	8	8.00	8	
	1～299 床	6	1	76	14.00	84	30.38
	300～499 床	4	2	4	3.00	12	0.82
	500 床以上	10	1	9	4.00	40	2.67
	全体	21	1	76	6.86	144	16.02

(7)合成血液-LR-1、照射合成血液-LR-1 製剤使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	1	1	1	1.00	1	
	300～499 床	2	4	8	6.00	12	2.83
	500 床以上	11	1	2	1.36	15	0.50
	全体	14	1	8	2.00	28	1.92
(8)合成血液-LR-2、照射合成血液-LR-2 製剤使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	2	1	487	244.00	488	343.65
	300～499 床	2	1	6	3.50	7	3.54
	500 床以上	16	1	5	1.88	30	1.36
	全体	20	1	487	26.25	525	108.46

【特別集計：赤血球製剤の使用総単位数と総袋（本）数】

項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
赤血球製剤総単位数	0 床	351	1	824	44.58	15648	82.81
	1～299 床	2976	1	9738	410.96	1223005	672.03
	300～499 床	466	4	17060	2559.75	1192843	2152.88
	500 床以上	275	4	22442	7924.51	2179241	4557.18
	全体	4068	1	22442	1133.42	4610737	2468.98
赤血球製剤総袋(本)数	0 床	351	1	439	26.16	9183	47.37
	1～299 床	2976	1	5221	225.06	669786	356.14
	300～499 床	466	2	8586	1332.86	621115	1101.12
	500 床以上	275	3	11596	4068.11	1118731	2332.36
	全体	4068	1	11596	594.60	2418815	1266.56

1-96. 過去1年間(2013年1月～2013年12月)で、血小板製剤を使用しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	44	11.55%	1696	55.01%	447	94.70%	272	97.49%	2459	58.34%
2	いいえ	337	88.45%	1387	44.99%	25	5.30%	7	2.51%	1756	41.66%
	回答施設合計	381		3083		472		279		4215	

1-97. 問 1-96 で「(1)、はい」の場合、過去 1 年間(2013 年 1 月～2013 年 12 月)で使用した血小板製剤の使用総袋(本)数を記入してください。

項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1)濃厚血小板-LR-1、照射濃厚血小板-LR-1 製剤使用総袋(本)数	0 床	3	1	4	2.67	8	1.53
	1～299 床	41	1	122	8.12	333	19.22
	300～499 床	4	1	31	13.25	53	12.71
	500 床以上	20	1	68	10.55	211	15.74
	全体	68	1	122	8.90	605	17.38
(2)濃厚血小板-LR-2、照射濃厚血小板-LR-2 製剤使用総袋(本)数	0 床	1	8	8	8.00	8	
	1～299 床	32	1	727	34.78	1113	127.66
	300～499 床	5	1	11	5.60	28	4.45
	500 床以上	15	1	30	4.73	71	7.79
	全体	53	1	727	23.02	1220	99.75
(3)濃厚血小板-LR-5、照射濃厚血小板-LR-5 製剤使用総袋(本)数	0 床	1	1	1	1.00	1	
	1～299 床	305	1	179	5.03	1533	16.79
	300～499 床	206	1	109	8.01	1651	12.23
	500 床以上	213	1	468	33.20	7071	62.65
	全体	725	1	468	14.15	10256	38.25
(4)濃厚血小板-LR-10、照射濃厚血小板-LR-10 製剤使用総袋(本)数	0 床	27	1	75	11.15	301	18.57
	1～299 床	1518	1	3864	45.25	68692	167.83
	300～499 床	435	1	3590	279.09	121403	401.75
	500 床以上	268	1	17266	1364.96	365809	1458.02
	全体	2248	1	17266	247.42	556205	692.98
(5)濃厚血小板-LR-15、照射濃厚血小板-LR-15 製剤使用総袋(本)数	0 床	2	1	1	1.00	2	
	1～299 床	519	1	889	12.61	6546	51.89
	300～499 床	276	1	363	30.73	8482	55.79
	500 床以上	214	1	1497	106.73	22841	192.99
	全体	1011	1	1497	37.46	37871	106.92
(6)濃厚血小板-LR-20、照射濃厚血小板-LR-20 製剤使用総袋(本)数	0 床	9	1	20	6.33	57	7.28
	1～299 床	536	1	920	14.82	7941	59.91
	300～499 床	277	1	1358	45.23	12529	130.73
	500 床以上	215	1	2850	120.56	25921	250.80
	全体	1037	1	2850	44.79	46448	145.15

(7)濃厚血小板 HLA-LR-1、照射濃厚血小板 HLA-LR-1 製剤使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	2	2	6	4.00	8	2.83
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体	2	2	6	4.00	8	2.83
(8)濃厚血小板 HLA-LR-2、照射濃厚血小板 HLA-LR-2 製剤使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	1	2	2	2.00	2	
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体	2	2	2	2.00	2	
(9)濃厚血小板 HLA-LR-5、照射濃厚血小板 HLA-LR-5 製剤使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	2	1	3	2.00	4	1.41
	300～499 床						
	500 床以上	1	1	1	1.00	1	
	全体	3	1	3	1.67	5	1.15
(10)濃厚血小板 HLA-LR-10、照射濃厚血小板 HLA-LR-10 製剤使用総袋(本)数	0 床	4	1	23	6.50	26	11.00
	1～299 床	56	1	139	18.25	1022	24.37
	300～499 床	87	1	221	31.13	2708	41.66
	500 床以上	171	1	549	59.19	10121	88.72
	全体	318	1	549	43.64	13877	71.42
(11)濃厚血小板 HLA-LR-15、照射濃厚血小板 HLA-LR-15 製剤使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	24	1	99	8.88	213	20.18
	300～499 床	51	1	35	6.67	340	8.17
	500 床以上	106	1	48	8.79	932	10.71
	全体	181	1	99	8.20	1485	11.77
(12)濃厚血小板 HLA-LR-20、照射濃厚血小板 HLA-LR-20 製剤使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	19	1	251	22.84	434	56.72
	300～499 床	33	1	68	9.55	315	16.11
	500 床以上	69	1	105	12.28	847	18.24
	全体	121	1	251	13.19	1596	27.55

【特別集計：血小板製剤の使用総単位数と総袋（本）数】

項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
血小板製剤総単位数	0床	42	1	750	106.40	4469	174.10
	1～299床	1663	1	60300	587.06	976281	2342.07
	300～499床	443	10	38130	3699.06	1638684	5231.33
	500床以上	269	2	176435	17423.67	4686968	16717.14
	全体	2417	1	176435	3022.92	7306402	8196.74
血小板製剤総袋(本)数	0床	42	1	75	9.60	403	15.97
	1～299床	1663	1	5355	52.82	87841	204.24
	300～499床	443	1	3821	332.98	147509	460.13
	500床以上	269	1	17693	1612.73	433825	1581.74
	全体	2417	1	17693	277.03	669578	761.59

1-98. 過去1年間(2013年1月～2013年12月)で、血漿製剤を使用しましたか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	14	3.78%	1435	46.68%	432	91.91%	267	95.70%	2148	51.23%
2	いいえ	356	96.22%	1639	53.32%	38	8.09%	12	4.30%	2045	48.77%
	回答施設合計	370		3074		470		279		4193	

1-99. 問1-98で「(1)、はい」の場合、過去1年間(2013年1月～2013年12月)で使用した、血漿製剤の使用総袋(本)数を記入してください。

項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1)新鮮凍結血漿-LR-1、新鮮凍結血漿-LR-120 製剤 使用総袋(本)数	0床	4	1	10	4.00	16	4.24
	1～299床	415	1	739	13.45	5583	49.91
	300～499床	173	1	1601	36.21	6264	146.29
	500床以上	179	1	2455	113.88	20385	261.55
	全体	771	1	2455	41.83	32248	153.59
(2)新鮮凍結血漿-LR-2、新鮮凍結血漿-LR-240 製剤 使用総袋(本)数	0床	8	1	52	10.38	83	17.21
	1～299床	1281	1	3045	66.14	84721	178.80
	300～499床	417	1	5691	338.77	141267	588.00
	500床以上	260	2	6273	1300.08	338022	1317.75
	全体	1966	1	6273	286.92	564093	700.99
(3)新鮮凍結血漿-LR-Ap(450) 製剤使用総袋(本)数	0床	1	4	4	4.00	4	
	1～299床	361	1	530	25.47	9194	50.25
	300～499床	251	1	1559	81.64	20491	155.39
	500床以上	221	2	3180	332.36	73452	466.20
	全体	834	1	3180	123.67	103141	286.39
(4)新鮮凍結血漿-LR-480 製剤使用総袋(本)数	0床	1	1	1	1.00	1	
	1～299床	265	1	238	15.80	4188	27.60
	300～499床	206	1	666	52.33	10779	85.82
	500床以上	209	1	1310	162.30	33920	208.77
	全体	681	1	1310	71.79	48888	140.39

【特別集計：新鮮凍結血漿-LR-1、LR-120 と新鮮凍結血漿-LR-2、LR-240 を合算した使用総単位数と総袋（本）数】

項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
新鮮凍結血漿-LR-1、 LR-120 と新鮮凍結血漿 -LR-2、LR-240 を合算し た使用総単位数	0 床	11	1	104	16.55	182	29.81
	1～299 床	1331	1	6093	131.50	175025	354.94
	300～499 床	421	1	11382	685.98	288798	1179.99
	500 床以上	262	2	12882	2658.13	696429	2704.50
	全体	2025	1	12882	573.05	1160434	1417.83
新鮮凍結血漿-LR-1、 LR-120 と新鮮凍結血漿 -LR-2、LR-240 を合算し た使用総袋(本)	0 床	11	1	52	9.00	99	14.77
	1～299 床	1331	1	3048	67.85	90304	180.20
	300～499 床	421	1	5691	350.43	147531	597.65
	500 床以上	262	2	6679	1367.97	358407	1394.95
	全体	2025	1	6679	294.49	596341	728.30

【特別集計：新鮮凍結血漿-LR-Ap（450） と新鮮凍結血漿-LR-480 を合算した使用総単位数と総袋（本）数】

項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
新鮮凍結血漿-LR-Ap (450) と新鮮凍結血漿 -LR-480 を合算した使用 総単位数	0 床	1	19.00	19.00	19.00	19.00	
	1～299 床	452	3.75	2939.50	113.34	51229.50	237.62
	300～499 床	279	3.75	8362.25	429.95	119957.25	823.16
	500 床以上	237	4.00	16925.00	1734.70	411125.00	2467.61
	全体	969	3.75	16925.00	600.96	582330.75	1462.86
新鮮凍結血漿-LR-Ap (450) と新鮮凍結血漿 -LR-480 を合算した使用 総袋(本)	0 床	1	5	5	5.00	5.00	
	1～299 床	452	1	768	29.61	13382.00	62.15
	300～499 床	279	1	2188	112.08	31270.00	214.87
	500 床以上	237	1	4430	453.05	107372.00	645.21
	全体	969	1	4430	156.89	152029.00	382.35

【特別集計：血漿製剤の使用総単位数と総袋（本）数】

項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
新鮮凍結血漿製剤 総単位数	0床	12	1.00	104.00	16.75	201.00	28.43
	1～299床	1404	1.00	6093.00	161.15	226254.50	393.21
	300～499床	426	1.00	12287.75	959.52	408755.25	1397.65
	500床以上	264	4.00	20221.50	4195.28	1107554.00	3653.21
	全体	2106	1.00	20221.50	827.52	1742764.75	1972.51
新鮮凍結血漿製剤 総袋(本)数	0床	12	1	52	8.67	104.00	14.13
	1～299床	1404	1	3048	73.85	103686.00	184.91
	300～499床	426	1	5691	419.72	178801.00	630.64
	500床以上	264	2	8714	1764.31	465779.00	1553.59
	全体	2106	1	8714	355.35	748370.00	841.43

15) 自己血製剤使用の実績について

1-100. 過去1年間(2013年1月～2013年12月)で、貯血式自己血を使用しましたか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	1	0.25%	864	27.60%	398	84.68%	261	93.88%	1524	35.67%
2	いいえ	393	99.75%	2267	72.40%	72	15.32%	17	6.12%	2749	64.33%
	回答施設合計	394		3131		470		278		4273	

1-101. 問 1-100 で「(1)、はい」の場合、過去 1 年間(2013 年 1 月～2013 年 12 月)で使用した、貯血式自己血の使用総袋(本)数を記入してください。

項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1)貯血式自己血(200mL)使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	325	1	226	14.87	4834	33.19
	300～499 床	221	1	513	21.00	4642	60.20
	500 床以上	217	1	359	30.41	6599	49.81
	全体	763	1	513	21.07	16075	47.53
(2)貯血式自己血(400mL)使用総袋(本)数	0 床	1	2	2	2.00	2	
	1～299 床	810	1	1174	46.84	37942	87.28
	300～499 床	386	1	1199	99.14	38267	113.96
	500 床以上	256	1	1154	220.81	56528	173.62
	全体	1453	1	1199	91.36	132739	130.63

【特別集計：貯血式自己血の使用総単位数と総袋（本）数】

項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
貯血式自己血の 使用総単位数	0 床	1	4	4	4.00	4	
	1～299 床	840	1	2382	96.09	80718	179.14
	300～499 床	390	1	2398	208.14	81176	240.66
	500 床以上	256	2	2337	467.40	119655	357.37
	全体	1487	1	2398	189.34	281553	271.20
貯血式自己血の 使用総袋(本)	0 床	1	2	2	2.00	2	
	1～299 床	840	1	1208	50.92	42776	94.15
	300～499 床	390	1	1199	110.02	42909	130.71
	500 床以上	256	1	1183	246.59	63127	186.61
	全体	1487	1	1208	100.08	148814	143.35

1-102. 過去 1 年間(2013 年 1 月～2013 年 12 月)で、希釈式自己血を使用しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	33	1.08%	41	9.34%	65	27.31%	139	3.38%
2	いいえ	379	100.00%	3021	98.92%	398	90.66%	173	72.69%	3971	96.62%
	回答施設合計	379		3054		439		238		4110	

1-103. 問 1-102 で「(1)、はい」の場合、過去 1 年間(2013 年 1 月～2013 年 12 月)で使用した、希釈式自己血の使用総袋(本)数を記入してください。

項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1)希釈式自己血(200mL)使用総袋(本)数	0 床					
	1～299 床	7	1	48	10.29	17.03
	300～499 床	10	1	22	6.10	6.87
	500 床以上	19	1	36	5.79	9.23
	全体	36	1	48	6.75	10.43
(2)希釈式自己血(400mL)使用総袋(本)数	0 床					
	1～299 床	22	1	369	33.82	80.99
	300～499 床	28	1	253	32.46	50.60
	500 床以上	51	1	700	39.22	104.11
	全体	101	1	700	36.17	86.59

【特別集計：希釈式自己血の使用総単位数と総袋（本）数】

項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
希釈式自己血の 使用総単位数	0床						
	1～299床	24	2	786	65.00	1560	165.12
	300～499床	30	2	510	62.63	1879	99.12
	500床以上	51	2	1401	80.59	4110	209.20
	全体	105	2	1401	71.90	7549	172.87
希釈式自己血の 使用総袋(本)	0床						
	1～299床	24	1	417	34.00	816	87.19
	300～499床	30	1	257	32.33	970	49.73
	500床以上	51	1	701	41.37	2110	105.18
	全体	105	1	701	37.10	3896	87.79

1-104. 過去1年間(2013年1月～2013年12月)で、回収式自己血を使用しましたか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	1	0.26%	187	6.14%	139	32.48%	153	65.67%	480	11.74%
2	いいえ	382	99.74%	2858	93.86%	289	67.52%	80	34.33%	3609	88.26%
	回答施設合計	383		3045		428		233		4089	

1-105. 問 1-104 で「(1)、はい」の場合、過去1年間(2013年1月～2013年12月)で使用した、回収式自己血の使用総量を記入してください。

項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
回収式自己血の 使用総量(ml)	0床					
	1～299床	119	65	232800	19497.23	35392.24
	300～499床	79	6	1076849	51883.86	129574.35
	500床以上	79	121	1232849	88121.81	170425.49
	全体	277	6	1232849	48305.48	119599.29

【特別集計：病床数あたりの日赤・自己血製剤使用量】

病床数あたりの製剤別血液製剤使用量（単位） （計算式：製剤別血液製剤使用量÷病床数）							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 全血製剤／単位	1～299 床	94	0.006	21.5263	1.6095	151.2975	3.1470
	300～499 床	1	0.0125	0.0125	0.0125	0.0125	
	500 床以上	1	0.0114	0.0114	0.0114	0.0114	
	全体	96	0.006	21.5263	1.5763	151.3214	3.1221
(2) 赤血球製剤／単位	1～299 床	2976	0.0036	236.0000	3.9311	11699.0257	6.5792
	300～499 床	466	0.0092	53.3125	6.7463	3143.7653	5.6130
	500 床以上	275	0.0055	34.8495	11.1752	3073.1707	5.0949
	全体	3717	0.0036	236.0000	4.8200	17915.9617	6.6781
(3) 血小板製剤／単位	1～299 床	1663	0.0088	261.0390	4.1571	6913.1848	12.5391
	300～499 床	443	0.0235	123.0000	9.6687	4283.2392	13.8360
	500 床以上	269	0.0040	295.0418	24.2900	6534.0026	23.5498
	全体	2375	0.0040	295.0418	7.4654	17730.4266	15.7788
(4) 血漿製剤／単位	1～299 床	1404	0.0067	65.5333	1.3098	1838.9769	3.9799
	300～499 床	426	0.0032	33.3906	2.4928	1061.9411	3.6557
	500 床以上	264	0.0080	28.5614	5.6009	1478.6292	3.8446
	全体	2094	0.0032	65.5333	2.0915	4379.5472	4.1455
(5) 貯血式自己血 ／単位	1～299 床	840	0.0047	31.3421	0.9598	806.2123	2.3964
	300～499 床	390	0.0030	6.1645	0.5472	213.3936	0.6302
	500 床以上	256	0.0040	2.7676	0.6606	169.1019	0.4593
	全体	1486	0.0030	31.3421	0.7999	1188.7078	1.8491

1-106. 過去 1 年間(2013 年 1 月～2013 年 12 月)の日赤製剤・自己血診療科別製剤別使用実績

(1)心臓血管外科

		製剤別血液製剤使用量 (単位)					
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 赤血球製剤／単位	0 床	1	8	8	8.00	8	
	1～299 床	100	2	4453	592.18	59218	807.48
	300～499 床	126	2	7760	969.30	122132	1378.16
	500 床以上	217	2	7893	1455.45	315832	1265.21
	全体	444	2	7893	1119.8	497190	1260.71
(2) 血小板製剤／単位	0 床						
	1～299 床	80	10	7170	935.75	74860	1253.93
	300～499 床	119	10	15670	1188.65	141449	2030.57
	500 床以上	213	20	13725	1796.41	382635	1908.51
	全体	412	10	15670	1453.75	598944	1870.37
(3) 血漿製剤／単位	0 床						
	1～299 床	79	2.00	3314.00	596.33	47109.75	739.11
	300～499 床	119	4.00	10379.00	886.66	105512.25	1499.74
	500 床以上	212	12.00	7064.00	1197.28	253822.85	1200.00
	全体	410	2.00	10379.00	991.33	406444.85	1245.51
(4) 貯血式自己血 ／単位	0 床						
	1～299 床	24	2	386	53.25	1278	91.12
	300～499 床	46	2	592	61.43	2826	101.26
	500 床以上	97	1	466	58.14	5640	76.08
	全体	167	1	592	58.35	9744	85.35

(2)呼吸器外科

製剤別血液製剤使用量（単位）							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 赤血球製剤／単位	0床	1	6	6	6.00	6	
	1～299床	51	4	204	42.55	2170	44.21
	300～499床	97	2	546	68.93	6686	79.46
	500床以上	173	4	1608	108.16	18712	160.23
	全体	322	2	1608	85.63	27574	128.92
(2) 血小板製剤／単位	0床						
	1～299床	24	2	320	58.42	1402	71.20
	300～499床	59	10	540	79.90	4714	102.82
	500床以上	133	10	3915	140.75	18720	374.25
	全体	216	2	3915	114.98	24836	300.82
(3) 血漿製剤／単位	0床						
	1～299床	25	2.00	296.00	46.47	1161.75	68.46
	300～499床	65	2.00	292.75	39.99	2599.50	57.65
	500床以上	127	2.00	1169.25	72.97	9267.70	138.53
	全体	217	2.00	1169.25	60.04	13028.95	113.76
(4) 貯血式自己血 ／単位	0床						
	1～299床	3	1	12	6.00	18	5.57
	300～499床	7	2	109	18.29	128	40.02
	500床以上	12	2	154	43.33	520	56.71
	全体	22	1	154	30.27	666	48.73

(3)消化器外科

製剤別血液製剤使用量 (単位)							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 赤血球製剤／単位	0 床	8	2	90	20.63	165	29.52
	1～299 床	667	1	2054	203.48	135723	209.65
	300～499 床	220	2	1900	431.68	94969	307.27
	500 床以上	192	8	3710	939.88	180457	656.16
	全体	1087	1	3710	378.39	411314	444.71
(2) 血小板製剤／単位	0 床						
	1～299 床	374	2.00	1102.00	117.04	43774	178.21
	300～499 床	202	2.00	4455.00	231.42	46747	274.01
	500 床以上	190	4.00	16014.00	710.70	135033	895.08
	全体	766	2.00	16014.00	294.46	225554	540.94
(3) 血漿製剤／単位	0 床						
	1～299 床	415	2	1102	99.55	41311.95	148.08
	300～499 床	208	2	4455	283.54	58976.80	526.04
	500 床以上	188	4	16014	845.32	158920.00	1443.83
	全体	811	2	16014	319.62	259208.75	807.77
(4) 貯血式自己血 ／単位	0 床						
	1～299 床	35	1	64	9.94	348	12.62
	300～499 床	35	1	455	26.26	919	77.08
	500 床以上	56	2	391	38.73	2169	70.97
	全体	126	1	455	27.27	3436	63.40

(4)脳神経外科

製剤別血液製剤使用量（単位）							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 赤血球製剤／単位	0 床	1	60	60	60.00	60	
	1～299 床	326	1	804	64.48	21019	97.44
	300～499 床	241	2	386	78.17	18838	73.19
	500 床以上	242	4	892	138.92	33619	109.68
	全体	810	1	892	90.79	73536	100.04
(2) 血小板製剤／単位	0 床						
	1～299 床	159	1	595	54.03	8590	71.31
	300～499 床	170	2	600	75.07	12762	93.60
	500 床以上	222	10	2380	151.69	33675	217.08
	全体	551	1	2380	99.87	55027	158.02
(3) 血漿製剤／単位	0 床						
	1～299 床	180	1.00	664.00	30.93	5567.50	65.44
	300～499 床	190	1.00	476.25	36.41	6918.50	56.54
	500 床以上	226	2.00	3540.00	72.55	16397.20	238.60
	全体	596	1.00	3540.00	48.46	28883.20	155.54
(4) 貯血式自己血 ／単位	0 床						
	1～299 床	37	1	468	27.70	1025	77.20
	300～499 床	44	1	208	13.36	588	32.47
	500 床以上	74	1	808	39.14	2896	101.07
	全体	155	1	808	29.09	4509	81.55

(5)整形外科

製剤別血液製剤使用量 (単位)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 赤血球製剤／単位	0 床	6	3	48	18.50	111	16.07
	1～299 床	986	2	1056	125.84	124077	138.69
	300～499 床	318	2	1818	259.29	82454	195.81
	500 床以上	250	4	1388	423.37	105842	248.50
	全体	1560	2	1818	200.31	312484	205.27
(2) 血小板製剤／単位	0 床	1	15	15	15.00	15	
	1～299 床	270	2	370	39.77	10738	48.47
	300～499 床	226	4	520	67.05	15153	76.26
	500 床以上	225	10	1185	155.12	34902	165.99
	全体	722	2	1185	84.22	60808	116.87
(3) 血漿製剤／単位	0 床						
	1～299 床	316	1.00	414.00	22.10	6983.75	42.16
	300～499 床	233	1.00	577.50	38.19	8897.40	61.64
	500 床以上	230	1.20	599.25	77.08	17727.30	85.57
	全体	779	1.00	599.25	43.14	33608.45	67.35
(4) 貯血式自己血 ／単位	0 床	1	4	4	4.00	4	
	1～299 床	494	1	2046	91.30	45102	187.68
	300～499 床	269	2	2352	139.04	37402	241.79
	500 床以上	228	1	1455	255.07	58156	255.07
	全体	992	1	2352	141.80	140664	229.09

(6)その他外科

製剤別血液製剤使用量（単位）							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 赤血球製剤／単位	0床	10	2	62	24.50	245	23.15
	1～299床	523	1	1384	135.22	70719	176.23
	300～499床	211	2	2588	265.26	55969	328.99
	500床以上	221	2	2810	423.03	93490	501.50
	全体	965	1	2810	228.42	220423	334.54
(2) 血小板製剤／単位	0床	1	30	30	30.00	30	
	1～299床	223	2	970	96.23	21460	144.52
	300～499床	150	10	1295	178.58	26787	215.25
	500床以上	187	10	4890	465.72	87089	780.37
	全体	561	2	4890	241.29	135366	499.21
(3) 血漿製剤／単位	0床						
	1～299床	255	1.00	1312.00	69.37	17689.55	150.64
	300～499床	145	2.00	1756.00	169.05	24512.25	242.90
	500床以上	180	2.00	4890.00	417.26	75106.55	806.88
	全体	580	1.00	4890.00	202.26	117308.35	498.33
(4) 貯血式自己血 ／単位	0床						
	1～299床	33	1	302	36.91	1218	66.90
	300～499床	40	1	58	13.85	554	14.62
	500床以上	98	1	388	32.21	3157	51.77
	全体	171	1	388	28.82	4929	49.93

(7)血液内科

製剤別血液製剤使用量 (単位)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 赤血球製剤／単位	0 床	9	1	160	59.78	538	58.28
	1～299 床	317	1	6540	289.72	91840	575.94
	300～499 床	152	14	4892	968.83	147262	830.68
	500 床以上	209	20	18362	2314.61	483753	1691.67
	全体	687	1	18362	1052.97	723393	1393.23
(2) 血小板製剤／単位	0 床	6	20	370	156.67	940	150.02
	1～299 床	226	3	43510	1434.63	324227	3797.25
	300～499 床	147	10	36625	4808.10	706790	6270.83
	500 床以上	207	70	169190	13245.82	2741885	14725.98
	全体	586	3	169190	6440.00	3773842	10902.54
(3) 血漿製剤／単位	0 床						
	1～299 床	84	2.00	1256.00	82.33	6915.40	179.85
	300～499 床	112	2.00	1771.25	147.81	16555.00	267.02
	500 床以上	196	4.00	5892.00	449.23	88049.90	669.05
	全体	392	2.00	5892.00	284.49	111520.30	527.34
(4) 貯血式自己血 ／単位	0 床						
	1～299 床	3	8	30	19.67	59	11.06
	300～499 床	14	1	71	29.00	406	20.79
	500 床以上	112	2	349	27.70	3102	34.88
	全体	129	1	349	27.65	3567	33.21

(8)消化器内科

製剤別血液製剤使用量 (単位)							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 赤血球製剤／単位	0 床	26	2	130	26.88	699	32.45
	1～299 床	695	1	1206	162.27	112779	179.84
	300～499 床	260	2	1691	481.59	125213	327.70
	500 床以上	219	56	2288	770.30	168695	362.57
	全体	1200	1	2288	339.49	407386	352.76
(2) 血小板製剤／単位	0 床	5	4	30	18.80	94	9.34
	1～299 床	317	1	1625	106.97	33909	193.69
	300～499 床	216	10	3320	210.20	45403	321.61
	500 床以上	215	10	4260	366.18	78729	417.92
	全体	753	1	4260	210.01	158135	326.70
(3) 血漿製剤／単位	0 床	3	3.00	8.00	5.67	17.00	2.52
	1～299 床	275	1.00	662.00	45.86	12610.25	87.03
	300～499 床	221	2.00	5272.50	141.58	31289.00	394.41
	500 床以上	213	2.00	2171.00	249.63	53170.50	342.37
	全体	712	1.00	5272.50	136.36	97086.75	305.11
(4) 貯血式自己血 ／単位	0 床						
	1～299 床	4	4	80	30.00	120	34.33
	300～499 床	2	6	29	17.50	35	16.26
	500 床以上	5	2	22	6.00	30	8.94
	全体	11	2	80	16.82	185	23.24

(9)呼吸器内科

製剤別血液製剤使用量 (単位)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 赤血球製剤／単位	0 床	1	4	4	4.00	4	
	1～299 床	230	1	663	49.01	11272	79.08
	300～499 床	179	2	442	84.10	15054	70.75
	500 床以上	199	2	1264	145.47	28948	122.30
	全体	609	1	1264	90.77	55278	101.77
(2) 血小板製剤／単位	0 床						
	1～299 床	110	10	1115	107.32	11805	193.30
	300～499 床	154	7	1255	171.38	26392	186.51
	500 床以上	185	10	1560	251.95	46610	228.33
	全体	449	7	1560	188.88	84807	213.93
(3) 血漿製剤／単位	0 床						
	1～299 床	43	2.00	109.00	15.06	647.5	18.52
	300～499 床	83	2.00	396.00	30.78	2554.85	58.91
	500 床以上	126	2.00	17405.00	183.50	23121.25	1548.30
	全体	252	2.00	17405.00	104.46	26323.6	1096.05
(4) 貯血式自己血 ／単位	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	1	2	2	2.00	2	
	500 床以上	1	2	2	2.00	2	
	全体	2	2	2	2.00	4	0.00

(10)循環器内科

製剤別血液製剤使用量 (単位)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 赤血球製剤／単位	0床	11	4	194	38.36	422	56.81
	1～299床	485	2	1507	111.06	53866	162.28
	300～499床	260	1	5018	229.71	59724	398.10
	500床以上	226	4	2080	376.58	85106	310.22
	全体	982	1	5018	202.77	199118	297.58
(2) 血小板製剤／単位	0床	1	410	410	410.00	410	
	1～299床	207	1	905	106.51	22047	144.63
	300～499床	180	10	1475	145.83	26250	204.12
	500床以上	207	7	2320	274.39	56799	349.55
	全体	595	1	2320	177.32	105506	260.01
(3) 血漿製剤／単位	0床	1	1.00	1.00	1.00	1	
	1～299床	150	1.00	1040.00	55.04	8256.25	116.78
	300～499床	170	2.00	849.00	84.62	14386.00	132.16
	500床以上	205	2.00	1095.00	133.84	27436.70	176.71
	全体	526	1.00	1095.00	95.21	50079.95	150.74
(4) 貯血式自己血 ／単位	0床						
	1～299床	4	2	14	5.00	20	6.00
	300～499床	1	4	4	4.00	4	
	500床以上	9	2	69	11.22	101	21.74
	全体	14	2	69	8.93	125	17.59

(11)腎臓内科

製剤別血液製剤使用量 (単位)							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 赤血球製剤／単位	0 床	56	2	278	33.50	1876	47.18
	1～299 床	312	1	977	83.70	26115	115.73
	300～499 床	134	2	651	132.58	17766	116.56
	500 床以上	175	1	766	178.69	31270	131.95
	全体	677	1	977	113.78	77027	124.94
(2) 血小板製剤／単位	0 床	4	10	40	22.50	90	15.00
	1～299 床	81	1	1560	88.56	7173	182.68
	300～499 床	78	10	1470	117.50	9165	182.57
	500 床以上	140	10	1000	141.07	19750	155.80
	全体	303	1	1560	119.40	36178	170.62
(3) 血漿製剤／単位	0 床						
	1～299 床	49	2.00	437.75	57.59	2822.00	89.13
	300～499 床	77	2.00	1110.00	83.31	6415.00	189.78
	500 床以上	137	2.00	3143.00	237.99	32604.70	353.30
	全体	263	2.00	3143.00	159.09	41841.70	289.08
(4) 貯血式自己血 ／単位	0 床						
	1～299 床	1	2	2	2.00	2	
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体	1	2	2	2.00	2	

(12)神経内科

		製剤別血液製剤使用量 (単位)					
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 赤血球製剤／単位	0 床	5	2	56	22.60	113	26.19
	1～299 床	119	1	231	30.76	3661	43.03
	300～499 床	113	2	122	23.21	2623	22.03
	500 床以上	183	2	194	32.63	5972	30.74
	全体	420	1	231	29.45	12369	32.92
(2) 血小板製剤／単位	0 床						
	1～299 床	46	10	610	64.46	2965	101.24
	300～499 床	56	5	200	44.73	2505	44.00
	500 床以上	114	10	760	77.19	8800	120.34
	全体	216	5	760	66.06	14270	102.16
(3) 血漿製剤／単位	0 床						
	1～299 床	20	2.00	80.00	14.70	294.00	20.02
	300～499 床	30	2.00	310.50	48.22	1446.50	86.15
	500 床以上	103	2.00	991.50	113.90	11732.05	184.60
	全体	153	2.00	991.50	88.06	13472.55	160.65
(4) 貯血式自己血 ／単位	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						

(13) 膠原病内科

製剤別血液製剤使用量 (単位)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 赤血球製剤／単位	0 床						
	1～299 床	26	2	170	49.96	1299	49.98
	300～499 床	34	4	262	39.94	1358	57.90
	500 床以上	90	2	591	80.07	7206	86.71
	全体	150	2	591	65.75	9863	77.28
(2) 血小板製剤／単位	0 床						
	1～299 床	17	10	610	157.29	2674	172.58
	300～499 床	22	10	240	90.68	1995	70.07
	500 床以上	79	10	2635	277.47	21920	443.64
	全体	118	10	2635	225.33	26589	376.94
(3) 血漿製剤／単位	0 床						
	1～299 床	11	2.00	368.50	42.52	467.75	108.24
	300～499 床	16	2.00	405.00	88.50	1416.00	124.29
	500 床以上	70	2.00	1621.00	286.23	20036.05	378.04
	全体	97	2.00	1621.00	225.98	21919.80	340.60
(4) 貯血式自己血 ／単位	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	1	6	6	6.00	6	
	500 床以上	4	1	219	75.00	300	101.84
	全体	5	1	219	61.20	306	93.44

(14)その他内科

製剤別血液製剤使用量（単位）							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 赤血球製剤／単位	0床	55	1	618	50.82	2795	94.39
	1～299床	1069	1	3320	157.98	168877	218.48
	300～499床	249	1	4490	359.23	89449	565.81
	500床以上	215	2	4866	437.40	94042	764.22
	全体	1588	1	4866	223.65	355163	417.40
(2) 血小板製剤／単位	0床	7	10	70	22.14	155	21.57
	1～299床	525	1	21180	246.87	129605	1245.02
	300～499床	182	10	7835	588.37	107083	1160.92
	500床以上	175	10	32840	955.32	167181	2983.58
	全体	889	1	32840	454.47	404024	1736.01
(3) 血漿製剤／単位	0床	1	19.00	19.00	19.00	19.00	
	1～299床	318	1.00	578.00	40.09	12749.75	84.91
	300～499床	146	1.00	4850.00	146.31	21361.00	486.01
	500床以上	159	2.00	1712.00	188.27	29935.05	317.81
	全体	624	1.00	4850.00	102.67	64064.80	297.63
(4) 貯血式自己血 ／単位	0床						
	1～299床	6	3	56	26.33	158	23.97
	300～499床	4	4	28	11.50	46	11.36
	500床以上	15	2	195	20.40	306	48.85
	全体	25	2	195	20.40	510	39.37

(15)産婦人科

製剤別血液製剤使用量（単位）							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 赤血球製剤／単位	0 床	4	18	56	37.50	150	19.28
	1～299 床	303	1	339	35.62	10793	49.42
	300～499 床	231	2	533	109.61	25321	110.10
	500 床以上	245	16	1558	336.81	82519	270.58
	全体	783	1	1558	151.70	118783	209.53
(2) 血小板製剤／単位	0 床						
	1～299 床	65	5	510	46.26	3007	72.95
	300～499 床	144	10	1040	90.73	13065	132.94
	500 床以上	224	10	1910	189.04	42345	221.59
	全体	433	5	1910	134.91	58417	187.99
(3) 血漿製剤／単位	0 床						
	1～299 床	168	2.00	263.25	28.50	4787.25	43.84
	300～499 床	177	2.00	421.00	49.61	8781.50	61.34
	500 床以上	239	2.00	1074.00	129.42	30931.40	154.10
	全体	584	2.00	1074.00	76.20	44500.15	115.81
(4) 貯血式自己血 ／単位	0 床						
	1～299 床	147	1	576	42.18	6201	78.12
	300～499 床	174	1	564	54.22	9435	82.76
	500 床以上	222	1	1079	101.34	22498	124.78
	全体	543	1	1079	70.23	38134	104.26

(16)泌尿器科

製剤別血液製剤使用量（単位）							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 赤血球製剤／単位	0 床	13	2	304	44.54	579	82.53
	1～299 床	409	1	741	69.26	28328	90.64
	300～499 床	285	1	600	129.46	36897	102.30
	500 床以上	249	28	1270	279.98	69715	196.00
	全体	956	1	1270	141.76	135519	155.21
(2) 血小板製剤／単位	0 床	1	20	20	20.00	20	
	1～299 床	143	1	600	75.94	10860	96.00
	300～499 床	191	5	1110	88.69	16940	109.08
	500 床以上	233	10	2050	248.03	57790	291.12
	全体	568	1	2050	150.72	85610	218.17
(3) 血漿製剤／単位	0 床						
	1～299 床	116	2.00	266.75	23.49	2724.50	37.97
	300～499 床	169	2.00	396.50	29.81	5038.00	49.51
	500 床以上	216	2.00	3010.75	97.77	21119.35	241.39
	全体	501	2.00	3010.75	57.65	28881.85	165.65
(4) 貯血式自己血 ／単位	0 床						
	1～299 床	177	1	220	35.89	6352	39.79
	300～499 床	216	2	394	63.34	13681	61.78
	500 床以上	204	2	351	80.82	16487	75.47
	全体	597	1	394	61.17	36520	64.10

(17)小児科

製剤別血液製剤使用量（単位）							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 赤血球製剤／単位	0床	1	16	16	16.00	16	
	1～299床	50	1	744	46.24	2312	136.05
	300～499床	121	1	1167	42.58	5152	126.58
	500床以上	211	1	1761	207.36	43754	295.09
	全体	383	1	1761	133.77	51234	248.88
(2) 血小板製剤／単位	0床	1	20	20	20.00	20	
	1～299床	25	2	7425	397.32	9933	1471.26
	300～499床	74	2	4890	307.57	22760	814.37
	500床以上	180	5	22630	1942.29	349613	3099.46
	全体	280	2	22630	1365.45	382326	2669.29
(3) 血漿製剤／単位	0床						
	1～299床	24	2.00	556.00	59.38	1425.00	114.68
	300～499床	66	1.00	914.75	44.78	2955.55	120.25
	500床以上	168	0.60	954.75	121.15	20352.85	166.91
	全体	258	0.60	954.75	95.87	24733.40	155.40
(4) 貯血式自己血 ／単位	0床						
	1～299床	3	4	10	6.00	18	3.46
	300～499床	5	1	54	15.80	79	21.75
	500床以上	45	1	71	11.49	517	14.60
	全体	53	1	71	11.58	614	14.86

(18)耳鼻科(頭頸部)

製剤別血液製剤使用量 (単位)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 赤血球製剤／単位	0 床						
	1～299 床	35	2	268	17.51	613	45.04
	300～499 床	109	2	120	17.12	1866	23.95
	500 床以上	219	2	504	59.39	13007	69.77
	全体	363	2	504	42.66	15486	60.99
(2) 血小板製剤／単位	0 床						
	1～299 床	4	10	180	96.25	385	91.23
	300～499 床	31	10	230	40.77	1264	55.06
	500 床以上	125	10	715	67.40	8425	90.86
	全体	160	10	715	62.96	10074	85.48
(3) 血漿製剤／単位	0 床						
	1～299 床	7	2.00	271.00	42.14	295.00	100.94
	300～499 床	17	2.00	52.00	12.75	216.75	12.37
	500 床以上	102	2.00	176.00	27.52	2806.60	32.71
	全体	126	2.00	271.00	26.34	3318.35	37.59
(4) 貯血式自己血 ／単位	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	4	1	8	3.75	15	3.10
	500 床以上	24	1	23	3.54	85	4.26
	全体	28	1	23	3.57	100	4.07

(19)救急科

製剤別血液製剤使用量（単位）							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 赤血球製剤／単位	0床						
	1～299床	89	2	2728	111.24	9900	316.86
	300～499床	134	2	2577	321.19	43040	454.33
	500床以上	204	2	4674	914.11	186478	945.23
	全体	427	2	4674	560.70	239418	794.35
(2) 血小板製剤／単位	0床						
	1～299床	36	6	1865	112.67	4056	317.45
	300～499床	98	10	5775	342.47	33562	777.97
	500床以上	182	10	4420	746.44	135852	855.55
	全体	316	6	5775	548.96	173470	822.02
(3) 血漿製剤／単位	0床						
	1～299床	45	2.00	1704.00	85.41	3843.55	269.62
	300～499床	106	2.00	3000.00	199.73	21171.25	364.81
	500床以上	192	4.00	5502.00	697.29	133879.45	862.29
	全体	343	2.00	5502.00	463.25	158894.25	732.48
(4) 貯血式自己血 ／単位	0床						
	1～299床						
	300～499床	7	2	16	4.86	34	5.01
	500床以上	5	2	310	66.00	330	136.50
	全体	12	2	310	30.33	364	88.21

(20)血液浄化療法科(血漿交換等)

製剤別血液製剤使用量 (単位)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 赤血球製剤／単位	0 床	45	1	226	30.11	1355	46.67
	1～299 床	246	1	1250	81.14	19960	115.08
	300～499 床	60	2	446	57.33	3440	82.91
	500 床以上	46	1	384	67.59	3109	85.28
	全体	397	1	1250	70.19	27864	102.81
(2) 血小板製剤／単位	0 床	2	18	440	229.00	458	298.40
	1～299 床	42	2	1280	85.69	3599	201.54
	300～499 床	12	10	265	63.75	765	74.84
	500 床以上	14	10	300	100.71	1410	95.63
	全体	70	2	1280	89.03	6232	169.58
(3) 血漿製剤／単位	0 床						
	1～299 床	52	4.00	870.00	116.74	6070.50	163.89
	300～499 床	60	4.00	1310.75	241.08	14464.50	284.07
	500 床以上	66	2.00	6565.00	624.50	41217.30	1051.62
	全体	178	2.00	6565.00	346.92	61752.30	699.18
(4) 貯血式自己血 ／単位	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	1	8	8	8.00	8	
	500 床以上						
	全体	1	8	8	8.00	8	

(21)その他診療科

		製剤別血液製剤使用量（単位）					
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 赤血球製剤／単位	0 床	30	2	232	48.77	1463	68.49
	1～299 床	265	1	848	68.51	18155	132.06
	300～499 床	194	1	1229	89.62	17386	159.14
	500 床以上	189	2	4017	235.93	44590	502.27
	全体	678	1	4017	120.35	81594	299.26
(2) 血小板製剤／単位	0 床	4	5	20	11.25	45	6.29
	1～299 床	86	2	930	94.06	8089	157.68
	300～499 床	96	10	5180	189.48	18190	558.46
	500 床以上	130	10	6306	445.10	57863	874.86
	全体	316	2	6306	266.41	84187	661.91
(3) 血漿製剤／単位	0 床	1	21.00	21.00	21.00	21.00	
	1～299 床	81	2.00	830.00	54.26	4395.25	121.25
	300～499 床	103	2.00	812.00	90.09	9279.25	126.77
	500 床以上	128	2.00	5015.25	304.09	38923.65	696.97
	全体	313	2.00	5015.25	168.11	52619.15	468.81
(4) 貯血式自己血 ／単位	0 床						
	1～299 床	19	2	410	64.16	1219	107.97
	300～499 床	15	2	222	35.00	525	58.74
	500 床以上	27	1	161	30.15	814	45.08
	全体	61	1	410	41.93	2558	73.58

1-107. 問 106 で「(21)その他診療科」に記入した施設は、診療科名を記入してください。

「(21)その他診療科」にの場合、該当する診療科名を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-107 詳細.xlsx を参照

16) 血漿分画製剤の使用実績について

1-108. 過去 1 年間(2013 年 1 月～2013 年 12 月)で、等張(5%)アルブミン製剤(加熱人血漿たん白を除く)を使用しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	17	4.29%	758	24.76%	329	73.77%	246	91.79%	1350	32.37%
2	いいえ	379	95.71%	2303	75.24%	117	26.23%	22	8.21%	2821	67.63%
	回答施設合計	396		3061		446		268		4171	

1-109. 問 1-108 で「(1)、はい」の場合、過去 1 年間(2013 年 1 月～2013 年 12 月)で使用した、等張(5%)アルブミン製剤(加熱人血漿たん白を除く)の総使用量をg数に換算して記入してください。

項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
等張(5%)アルブミン製剤(加熱人血漿たん白を除く)を使用総g数	0 床	10	12.5	412.5	97.57	135.20
	1～299 床	714	0.1	17550.0	1173.84	2071.03
	300～499 床	312	12.5	36675.0	5063.18	6051.10
	500 床以上	237	425.0	107700.0	18505.54	17642.08
	全体	1273	0.1	107700.0	5345.35	10553.48

1-110. 過去 1 年間(2013 年 1 月～2013 年 12 月)で、高張アルブミン製剤(20%)を使用しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	14	3.58%	559	18.49%	141	32.12%	142	53.18%	856	20.77%
2	いいえ	377	96.42%	2465	81.51%	298	67.88%	125	46.82%	3265	79.23%
	回答施設合計	391		3024		439		267		4121	

1-111. 問 1-110 で「(1)、はい」の場合、過去 1 年間(2013 年 1 月～2013 年 12 月)で使用した、高張アルブミン製剤(20%)の総使用量をg数に換算して記入してください。

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
高張アルブミン製剤 (20%)使用総g数	0 床	11	2.0	2550.0	375.64	4132.0	772.02
	1～299 床	520	1.0	70000.0	1962.96	1020741.2	4257.06
	300～499 床	138	16.0	23590.0	5603.52	773285.2	5121.42
	500 床以上	137	12.0	63948.0	11849.25	1623347.6	13735.61
	全体	806	1.0	70000.0	4245.04	3421506.0	7858.45

1-112. 過去 1 年間(2013 年 1 月～2013 年 12 月)で、高張アルブミン製剤(25%)を使用しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	79	20.31%	1667	54.94%	311	70.52%	202	75.37%	2259	54.67%
2	いいえ	310	79.69%	1367	45.06%	130	29.48%	66	24.63%	1873	45.33%
	回答施設合計	389		3034		441		268		4132	

1-113. 問 1-112 で「(1)、はい」の場合、過去 1 年間(2013 年 1 月～2013 年 12 月)で使用した、高張アルブミン製剤(25%)の総使用量をg数に換算して記入してください。

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
高張アルブミン製剤 (25%)使用総g数	0 床	76	2.0	4162.5	393.12	29877.0	608.26
	1～299 床	1592	0.1	27162.5	2077.83	3307907.2	3088.70
	300～499 床	298	14.0	84875.0	9840.56	2932485.9	9486.97
	500 床以上	196	12.5	110587.5	25939.56	5084153.7	22192.73
	全体	2162	0.1	110587.5	5251.81	11354423.8	10668.74

1-114. 過去 1 年間(2013 年 1 月～2013 年 12 月)で、加熱人血漿蛋白を使用しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	1	0.26%	265	8.88%	61	14.49%	30	12.30%	357	8.83%
2	いいえ	391	99.74%	2719	91.12%	360	85.51%	214	87.70%	3684	91.17%
	回答施設合計	392		2984		421		244		4041	

1-115. 問 1-114 で「(1)、はい」の場合、過去 1 年間(2013 年 1 月～2013 年 12 月)で使用した、加熱人血漿蛋白の総使用量をg数に換算して記入してください。

項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
加熱人血漿蛋白 使用総量(g)	0 床	1	137.5	137.5	137.5	
	1～299 床	252	4.4	19438.0	830.46	1882.68
	300～499 床	58	4.5	56392.5	3458.58	7676.04
	500 床以上	30	13.2	43879.0	5796.42	9048.94
	全体	341	4.4	56392.5	1712.33	4696.22

1-116. 過去 1 年間(2013 年 1 月～2013 年 12 月)で、免疫グロブリン製剤を使用しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	10	2.61%	1388	46.88%	355	87.01%	230	94.26%	1983	49.62%
2	いいえ	373	97.39%	1573	53.12%	53	12.99%	14	5.74%	2013	50.38%
	回答施設合計	383		2961		408		244		3996	

1-117. 問 1-116 で「(1)、はい」の場合、過去 1 年間(2013 年 1 月～2013 年 12 月)で使用した、免疫グロブリン製剤の総使用量をg数に換算して記入してください。

項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
免疫グロブリン製剤 使用総量(g)	0 床	8	0.3	65.0	24.41	26.07
	1～299 床	1341	0.1	23677.5	392.49	1094.03
	300～499 床	330	10.0	18003.0	1795.82	2225.90
	500 床以上	201	7.5	33541.3	7521.75	6515.52
	全体	1880	0.1	33541.3	1399.48	3317.91

【特別集計：病床数あたりの血漿分画製剤使用量】

病床数あたりの製剤別血漿分画製剤使用量 (g) (計算式：製剤別血液製剤使用量÷病床数)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 等張アルブミン製剤 (5%)	1～299 床	714	0.0009	750.0000	11.1900	7989.6421	44.4121
	300～499 床	312	0.0340	114.9687	13.2794	4143.1692	16.2891
	500 床以上	237	0.8173	167.8000	24.8775	5895.9611	20.7737
	全体	1263	0.0009	750.0000	14.2746	18028.7724	35.8776
(2) 高張アルブミン製剤 (20%)	1～299 床	520	0.0132	297.8723	15.2878	7949.6370	24.6393
	300～499 床	138	0.0525	62.1753	14.8199	2045.1510	13.2734
	500 床以上	137	0.0148	96.0317	16.9209	2318.1606	18.6223
	全体	795	0.0132	297.8723	15.4880	12312.9486	22.0701
(3) 高張アルブミン製剤 (25%)	1～299 床	1592	0.0031	2412.5000	22.0336	35077.5677	70.7289
	300～499 床	298	0.0444	228.1586	26.4987	7896.6204	25.8477
	500 床以上	196	0.0217	113.0609	35.2668	6912.2857	25.5162
	全体	2086	0.0031	2412.5000	23.9149	49886.4738	63.1597
(4) 加熱人血漿蛋白	1～299 床	252	0.0293	228.6842	6.8497	1726.1349	18.8719
	300～499 床	58	0.0107	181.9113	9.8543	571.5466	24.2049
	500 床以上	30	0.0139	55.8968	8.6022	258.0657	12.8309
	全体	340	0.0107	228.6842	7.5169	2555.7472	19.4335
(5) 免疫グロブリン製剤	1～299 床	1341	0.0009	267.1053	3.1771	4260.5536	10.1308
	300～499 床	330	0.0237	44.7836	4.6315	1528.3856	5.3944
	500 床以上	201	0.0107	39.9758	10.0667	2023.3990	7.1507
	全体	1872	0.0009	267.1053	4.1733	7812.3382	9.4111

1-118. 過去 1 年間(2013 年 1 月～2013 年 12 月)の血漿分画製剤の診療科別製剤別使用実績

(1)心臓血管外科

		血漿分画製剤使用量 (g)					
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 等張アルブミン製剤 (5%)	0 床						
	1～299 床	57	12.5	14437.5	2050.31	116867.5	2525.03
	300～499 床	87	12.5	27750.0	3111.09	270664.5	4547.29
	500 床以上	168	32.8	27812.5	4472.56	751390.9	4898.15
	全体	312	12.5	27812.5	3650.39	1138922.9	4545.86
(2) 高張アルブミン製剤 (20%)	0 床						
	1～299 床	17	20.0	10537.5	1473.15	25043.5	2648.73
	300～499 床	29	12.0	5370.0	896.89	26009.8	1121.40
	500 床以上	63	4.0	18974.0	1929.16	121537.0	3394.19
	全体	109	4.0	18974.0	1583.40	172590.3	2859.59
(3) 高張アルブミン製剤 (25%)	0 床						
	1～299 床	51	12.5	8925.0	1125.22	57386.0	1936.93
	300～499 床	61	12.5	43837.5	2830.73	172674.4	6209.26
	500 床以上	131	5.0	38375.0	2597.20	340233.6	4400.98
	全体	243	5.0	43837.5	2346.89	570294.0	4598.51
(4) 加熱人血漿蛋白	0 床						
	1～299 床	8	22.0	1408.0	366.94	2935.5	450.05
	300～499 床	5	88.0	792.0	323.40	1617.0	277.04
	500 床以上	12	11.0	8690.0	1651.68	19820.2	3059.77
	全体	25	11.0	8690.0	974.91	24372.7	2191.69
(5) 免疫グロブリン製剤	0 床						
	1～299 床	47	1.1	445.0	101.82	4785.6	117.69
	300～499 床	52	5.0	965.0	137.25	7136.9	201.88
	500 床以上	106	5.0	1707.5	199.69	21167.1	289.97
	全体	205	1.1	1707.5	161.41	33089.6	241.49

(2)呼吸器外科

血漿分画製剤使用量 (g)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 等張アルブミン製剤 (5%)	0床						
	1～299床	15	12.5	575.0	183.33	2750.0	187.36
	300～499床	49	12.5	1075.0	220.55	10806.8	270.19
	500床以上	106	5.0	11025.0	582.27	61720.9	1295.60
	全体	170	5.0	11025.0	442.81	75277.7	1048.35
(2) 高張アルブミン製剤 (20%)	0床						
	1～299床	6	60.0	2200.0	480.83	2885.0	846.51
	300～499床	24	30.0	2630.0	305.83	7340.0	545.92
	500床以上	40	8.0	8990.0	503.05	20122.0	1446.32
	全体	70	8.0	8990.0	433.53	30347.0	1158.57
(3) 高張アルブミン製剤 (25%)	0床	1	62.5	62.5	62.50	62.5	
	1～299床	28	0.5	1100.0	231.89	6493.0	264.65
	300～499床	31	12.5	2775.0	483.23	14980.0	792.62
	500床以上	75	12.5	10537.5	665.21	49890.7	1360.78
	全体	135	0.5	10537.5	529.08	71426.2	1099.22
(4) 加熱人血漿蛋白	0床						
	1～299床	4	22.0	1397.0	379.50	1518.0	678.59
	300～499床	7	11.0	132.0	55.86	391.0	41.93
	500床以上	4	11.0	1694.0	445.50	1782.0	832.54
	全体	15	11.0	1694.0	246.07	3691.0	531.50
(5) 免疫グロブリン製剤	0床						
	1～299床	14	7.5	200.0	48.21	675.0	54.69
	300～499床	20	5.0	240.0	51.00	1020.0	61.91
	500床以上	54	2.5	1317.5	139.90	7554.5	248.62
	全体	88	2.5	1317.5	105.11	9249.5	202.20

(3)消化器外科

血漿分画製剤使用量 (g)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 等張アルブミン製剤 (5%)	0床						
	1~299床	216	5.0	5662.5	624.19	134824.2	853.39
	300~499床	133	15.0	18962.5	1890.95	251496.2	2453.18
	500床以上	149	11.0	41437.5	6319.64	941626.4	7198.76
	全体	498	5.0	41437.5	2666.56	1327946.8	4829.08
(2) 高張アルブミン製剤 (20%)	0床						
	1~299床	119	1.8	11870.0	890.88	106014.5	1392.46
	300~499床	60	40.0	7910.0	1745.65	104738.8	1747.36
	500床以上	72	4.0	16294.0	3009.48	216682.7	3681.07
	全体	251	1.8	16294.0	1702.93	427436.0	2507.99
(3) 高張アルブミン製剤 (25%)	0床	2	62.5	75.0	68.75	137.5	8.84
	1~299床	355	1.5	9562.5	979.36	347674.1	1271.02
	300~499床	113	75.0	18562.5	2248.88	254123.6	2914.46
	500床以上	119	20.0	52162.5	6121.06	728405.6	7383.04
	全体	589	1.5	52162.5	2258.64	1330340.8	4189.63
(4) 加熱人血漿蛋白	0床						
	1~299床	83	11.0	8294.0	672.70	55834.4	1171.11
	300~499床	24	66.0	23979.2	2602.31	62455.4	4900.13
	500床以上	12	8.8	18986.0	3213.65	38563.8	5906.19
	全体	119	8.8	23979.2	1318.10	156853.6	3143.07
(5) 免疫グロブリン製剤	0床						
	1~299床	286	2.0	762.5	106.42	30436.0	129.26
	300~499床	113	5.0	1837.5	177.22	20025.9	231.54
	500床以上	104	7.5	2945.0	467.59	48629.5	543.83
	全体	503	2.0	2945.0	197.00	99091.4	319.47

(4)脳神経外科

血漿分画製剤使用量 (g)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 等張アルブミン製剤 (5%)	0床						
	1~299床	92	12.5	14000.0	399.21	36727.6	1556.05
	300~499床	107	12.5	3850.0	291.58	31198.6	544.83
	500床以上	165	5.0	5825.0	468.60	77318.2	757.15
	全体	364	5.0	14000.0	399.02	145244.4	978.92
(2) 高張アルブミン製剤 (20%)	0床						
	1~299床	52	8.0	1600.0	282.62	14696.1	376.18
	300~499床	44	10.0	3740.0	439.03	19317.5	692.94
	500床以上	71	4.0	4000.0	513.65	36469.5	855.10
	全体	167	4.0	4000.0	422.05	70483.1	697.10
(3) 高張アルブミン製剤 (25%)	0床	1	187.5	187.5	187.50	187.5	
	1~299床	154	2.4	8350.0	500.54	77083.9	1101.68
	300~499床	109	12.5	7162.5	513.19	55937.7	900.09
	500床以上	130	10.0	6525.0	731.80	95134.3	1058.79
	全体	394	2.4	8350.0	579.55	228343.4	1036.75
(4) 加熱人血漿蛋白	0床						
	1~299床	29	7.5	1697.5	243.26	7054.6	417.39
	300~499床	13	4.5	800.0	238.46	3100.0	286.69
	500床以上	12	11.0	572.0	147.58	1771.0	180.11
	全体	54	4.5	1697.5	220.84	11925.6	344.89
(5) 免疫グロブリン製剤	0床						
	1~299床	128	0.4	725.0	73.08	9353.9	107.74
	300~499床	80	2.5	812.5	81.22	6497.3	135.86
	500床以上	85	2.5	575.0	86.67	7367.0	112.47
	全体	293	0.4	812.5	79.24	23218.2	117.11

(5)整形外科

血漿分画製剤使用量 (g)							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 等張アルブミン製剤 (5%)	0床	1	37.5	37.5	37.50	37.5	
	1～299床	192	0.1	5280.0	167.37	32135.8	442.53
	300～499床	159	11.0	1487.5	166.92	26540.9	244.41
	500床以上	178	12.5	4800.0	435.52	77522.6	627.71
	全体	530	0.1	5280.0	257.05	136236.8	486.37
(2) 高張アルブミン製剤 (20%)	0床						
	1～299床	96	1.0	4420.0	207.86	19954.3	464.02
	300～499床	63	10.0	2620.0	246.50	15529.7	382.44
	500床以上	71	4.0	2334.0	295.70	20994.8	372.69
	全体	230	1.0	4420.0	245.56	56478.8	415.64
(3) 高張アルブミン製剤 (25%)	0床						
	1～299床	286	6.0	5300.0	333.48	95374.0	545.52
	300～499床	141	12.5	2100.0	318.09	44851.2	369.74
	500床以上	135	10.0	3637.5	543.77	73409.5	628.89
	全体	562	6.0	5300.0	380.13	213634.7	536.93
(4) 加熱人血漿蛋白	0床						
	1～299床	60	11.0	880.0	124.77	7486.2	176.12
	300～499床	24	11.0	822.5	144.82	3475.7	194.51
	500床以上	12	11.0	1034.0	265.83	3190.0	302.95
	全体	96	11.0	1034.0	147.42	14151.9	202.85
(5) 免疫グロブリン製剤	0床						
	1～299床	112	1.5	535.0	39.01	4369.5	76.33
	300～499床	55	2.5	362.5	53.33	2933.0	73.85
	500床以上	70	5.0	1837.5	83.94	5875.5	227.37
	全体	237	1.5	1837.5	55.60	13178.0	139.54

(6)その他外科

血漿分画製剤使用量 (g)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 等張アルブミン製剤 (5%)	0床	1	12.5	12.5	12.50	12.5	
	1~299床	163	12.5	5750.0	565.11	92113.7	908.02
	300~499床	117	12.5	9325.0	1390.12	162643.8	1978.70
	500床以上	156	4.2	59125.0	2897.23	451967.2	6205.31
	全体	437	4.2	59125.0	1617.25	706737.2	4007.10
(2) 高張アルブミン製剤 (20%)	0床	1	100.0	100.0	100.00	100.0	
	1~299床	98	4.0	5100.0	610.16	59795.3	857.83
	300~499床	39	20.0	5690.0	1178.24	45951.5	1383.37
	500床以上	74	4.0	24150.0	1351.66	100022.6	3053.83
	全体	212	4.0	24150.0	971.08	205869.4	2008.05
(3) 高張アルブミン製剤 (25%)	0床	1	125.0	125.0	125.00	125.0	
	1~299床	240	5.0	10487.5	802.76	192663.3	1239.25
	300~499床	103	5.0	24450.0	1625.82	167459.0	2840.53
	500床以上	124	12.5	67987.5	2808.65	348272.6	7127.21
	全体	468	5.0	67987.5	1513.93	708519.9	4079.13
(4) 加熱人血漿蛋白	0床						
	1~299床	67	4.4	1925.0	275.04	18427.7	430.67
	300~499床	20	22.0	10186.0	1115.82	22316.4	2322.38
	500床以上	10	33.0	13211.0	2859.78	28597.8	4721.09
	全体	97	4.4	13211.0	714.86	69341.9	1982.99
(5) 免疫グロブリン製剤	0床						
	1~299床	186	2.5	7825.0	119.56	22238.0	578.04
	300~499床	82	5.0	1297.5	148.43	12171.0	196.34
	500床以上	97	1.5	3767.5	383.58	37207.3	621.22
	全体	365	1.5	7825.0	196.21	71616.3	541.34

(7)血液内科

血漿分画製剤使用量 (g)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 等張アルブミン製剤 (5%)	0床						
	1~299床	16	12.5	4125.0	463.28	7412.5	1005.28
	300~499床	37	12.5	2310.0	236.58	8753.5	433.64
	500床以上	108	5.0	100987.5	1311.46	141637.9	9700.72
	全体	161	5.0	100987.5	980.15	157803.9	7955.98
(2) 高張アルブミン製剤 (20%)	0床						
	1~299床	21	8.0	4535.0	527.86	11085.0	979.47
	300~499床	31	8.0	2812.5	524.21	16250.5	728.58
	500床以上	64	4.0	11630.0	1151.96	73725.5	1738.47
	全体	116	4.0	11630.0	871.22	101061.0	1434.87
(3) 高張アルブミン製剤 (25%)	0床						
	1~299床	81	2.5	7500.0	758.28	61420.5	1188.55
	300~499床	56	12.5	13260.0	1602.71	89752.0	2800.59
	500床以上	130	10.0	39863.0	1953.65	253974.3	3770.66
	全体	267	2.5	39863.0	1517.40	405146.8	3035.09
(4) 加熱人血漿蛋白	0床						
	1~299床	11	11.0	1969.0	219.95	2419.5	580.77
	300~499床	4	33.0	1312.5	372.13	1488.5	627.58
	500床以上	4	11.0	1683.0	533.50	2134.0	781.41
	全体	19	11.0	1969.0	318.00	6042.0	609.63
(5) 免疫グロブリン製剤	0床						
	1~299床	76	5.0	1777.0	265.72	20194.5	373.10
	300~499床	68	7.5	6417.0	595.27	40478.3	975.74
	500床以上	116	12.5	18363.0	1608.23	186554.4	2074.47
	全体	260	5.0	18363.0	950.87	247227.2	1600.59

(8)消化器内科

血漿分画製剤使用量 (g)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 等張アルブミン製剤 (5%)	0床						
	1~299床	151	4.0	6070.0	255.53	38585.6	633.23
	300~499床	141	12.5	2737.5	357.90	50464.4	472.37
	500床以上	160	12.5	4287.5	531.70	85071.5	687.82
	全体	452	4.0	6070.0	385.22	174121.5	618.79
(2) 高張アルブミン製剤 (20%)	0床	1	2.0	2.0	2.00	2.0	
	1~299床	132	20.0	6940.0	1057.82	139632.8	1365.23
	300~499床	73	80.0	26900.0	2643.49	192974.8	3834.70
	500床以上	73	8.0	18888.0	3236.18	236241.0	3671.09
	全体	279	2.0	26900.0	2038.89	568850.6	3020.19
(3) 高張アルブミン製剤 (25%)	0床	7	12.5	550.0	204.29	1430.0	200.92
	1~299床	390	12.5	12462.5	1097.91	428183.4	1582.00
	300~499床	141	37.5	16762.5	3586.58	505707.5	3298.41
	500床以上	136	25.0	39675.0	6619.23	900214.9	6224.86
	全体	674	12.5	39675.0	2723.35	1835535.8	4037.74
(4) 加熱人血漿蛋白	0床						
	1~299床	43	11.0	1390.4	152.16	6542.7	230.97
	300~499床	21	11.0	20927.5	1178.98	24758.6	4540.00
	500床以上	14	4.4	2090.0	295.74	4140.4	552.70
	全体	78	4.4	20927.5	454.38	35441.7	2373.42
(5) 免疫グロブリン製剤	0床	1	0.3	0.3	0.30	0.3	
	1~299床	210	2.0	5125.0	103.03	21636.0	365.75
	300~499床	120	5.0	1100.0	150.65	18078.1	189.69
	500床以上	106	5.0	1000.0	196.60	20840.0	224.38
	全体	437	0.3	5125.0	138.57	60554.4	295.94

(9)呼吸器内科

血漿分画製剤使用量 (g)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 等張アルブミン製剤 (5%)	0床						
	1~299床	39	12.5	4125.0	294.37	11480.5	691.25
	300~499床	58	5.0	3562.5	253.05	14677.1	540.14
	500床以上	116	5.0	10125.0	345.55	40083.3	1066.52
	全体	213	5.0	10125.0	310.99	66240.9	884.72
(2) 高張アルブミン製剤 (20%)	0床						
	1~299床	37	10.0	5500.0	541.48	20034.9	988.41
	300~499床	48	20.0	1760.0	336.55	16154.5	376.62
	500床以上	55	10.0	8780.0	578.59	31822.5	1346.74
	全体	140	10.0	8780.0	485.80	68011.9	1008.72
(3) 高張アルブミン製剤 (25%)	0床						
	1~299床	146	0.3	10000.0	639.62	93383.8	1326.02
	300~499床	74	33.3	3000.0	625.08	46255.9	671.63
	500床以上	118	12.5	3150.0	668.13	78838.8	614.44
	全体	338	0.3	10000.0	646.39	218478.5	992.79
(4) 加熱人血漿蛋白	0床						
	1~299床	15	11.0	319.0	88.08	1321.2	105.37
	300~499床	8	11.0	3162.5	468.19	3745.5	1092.83
	500床以上	5	13.2	528.0	134.64	673.2	220.71
	全体	28	11.0	3162.5	205.00	5739.9	592.99
(5) 免疫グロブリン製剤	0床						
	1~299床	110	2.0	1282.5	119.51	13145.9	214.63
	300~499床	58	5.0	745.0	134.04	7774.2	159.59
	500床以上	81	5.0	3577.5	223.20	18079.0	456.82
	全体	249	2.0	3577.5	156.62	38999.1	309.19

(10)循環器内科

血漿分画製剤使用量 (g)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 等張アルブミン製剤 (5%)	0床						
	1～299床	119	5.0	4900.0	316.46	37658.5	666.23
	300～499床	129	5.0	23212.5	646.73	83427.8	2241.95
	500床以上	159	12.5	11700.0	726.22	115468.4	1286.81
	全体	407	5.0	23212.5	581.22	236554.7	1545.38
(2) 高張アルブミン製剤 (20%)	0床						
	1～299床	78	10.0	3420.0	449.71	35077.5	566.56
	300～499床	74	20.0	5690.0	624.07	46181.4	898.08
	500床以上	69	5.0	8780.0	789.29	54460.9	1344.08
	全体	221	5.0	8780.0	614.12	135719.8	978.57
(3) 高張アルブミン製剤 (25%)	0床	5	12.5	762.5	252.50	1262.5	315.66
	1～299床	268	3.8	11162.5	666.18	178535.7	1282.31
	300～499床	132	12.5	5625.0	810.94	107043.8	1021.50
	500床以上	132	12.5	5287.5	1112.72	146878.7	1161.93
	全体	537	3.8	11162.5	807.67	433720.7	1200.26
(4) 加熱人血漿蛋白	0床						
	1～299床	38	1.0	1474.0	180.98	6877.4	316.28
	300～499床	15	22.0	2057.0	330.80	4962.0	663.57
	500床以上	8	22.0	792.0	256.58	2052.6	311.39
	全体	61	1.0	2057.0	227.74	13892.0	424.14
(5) 免疫グロブリン製剤	0床						
	1～299床	163	2.5	500.0	65.92	10745.3	87.98
	300～499床	95	5.0	580.0	93.09	8843.4	120.09
	500床以上	94	5.0	1474.5	128.43	12072.3	193.50
	全体	352	2.5	1474.5	89.95	31661.0	134.25

(11)腎臓内科

血漿分画製剤使用量 (g)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 等張アルブミン製剤 (5%)	0床	4	25.0	50.0	37.50	150.0	10.21
	1~299床	29	12.5	5075.0	449.08	13023.2	1184.13
	300~499床	45	12.5	1062.5	175.77	7909.7	225.48
	500床以上	101	10.0	3825.0	401.80	40581.7	574.91
	全体	179	10.0	5075.0	344.49	61664.6	657.10
(2) 高張アルブミン製剤 (20%)	0床	2	980.0	2550.0	1765.00	3530.0	1110.16
	1~299床	47	10.0	30010.0	1094.38	51436.0	4383.30
	300~499床	37	10.0	4290.0	482.76	17862.0	828.72
	500床以上	49	4.0	8780.0	874.68	42859.5	1406.34
	全体	135	4.0	30010.0	856.94	115687.5	2751.11
(3) 高張アルブミン製剤 (25%)	0床	17	12.5	500.0	157.65	2680.0	165.17
	1~299床	157	0.3	14875.0	868.01	136278.1	1708.55
	300~499床	64	12.5	4550.0	901.78	57714.1	912.34
	500床以上	106	10.0	6512.5	1381.49	146437.8	1360.07
	全体	344	0.3	14875.0	997.41	343110.0	1462.18
(4) 加熱人血漿蛋白	0床						
	1~299床	12	2.5	1859.0	279.96	3359.5	515.67
	300~499床	4	33.0	704.0	349.25	1397.0	338.49
	500床以上	5	11.0	1111.0	358.10	1790.5	470.29
	全体	21	2.5	1859.0	311.76	6547.0	457.28
(5) 免疫グロブリン製剤	0床	1	5.0	5.0	5.00	5.0	
	1~299床	73	2.5	2000.0	85.36	6231.5	236.22
	300~499床	51	5.0	595.0	108.27	5522.0	127.28
	500床以上	75	5.0	3337.5	244.54	18340.5	439.54
	全体	200	2.5	3337.5	150.50	30099.0	318.67

(12)神経内科

血漿分画製剤使用量 (g)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 等張アルブミン製剤 (5%)	0床						
	1~299床	17	12.5	4125.0	623.53	10600.0	1211.50
	300~499床	37	6.5	3525.0	294.39	10892.5	617.91
	500床以上	96	12.5	12313.0	1092.64	104893.5	2154.69
	全体	150	6.5	12313.0	842.57	126386.0	1824.92
(2) 高張アルブミン製剤 (20%)	0床						
	1~299床	17	10.0	1260.0	228.71	3888.0	310.06
	300~499床	24	8.0	950.0	224.10	5378.5	272.57
	500床以上	48	4.0	8780.0	545.66	26191.5	1316.31
	全体	89	4.0	8780.0	398.40	35458.0	993.97
(3) 高張アルブミン製剤 (25%)	0床						
	1~299床	69	0.8	1812.5	368.97	25458.8	413.90
	300~499床	52	8.3	1725.0	335.02	17420.8	401.84
	500床以上	105	10.0	5562.5	583.77	61296.0	1008.11
	全体	226	0.8	5562.5	460.95	104175.6	755.93
(4) 加熱人血漿蛋白	0床						
	1~299床	6	33.0	1087.5	268.52	1611.1	414.21
	300~499床	1	187.0	187.0	187.00	187.0	
	500床以上	7	11.0	528.0	129.17	904.2	197.75
	全体	14	11.0	1087.5	193.02	2702.3	298.11
(5) 免疫グロブリン製剤	0床						
	1~299床	100	2.5	22975.0	1069.09	106909.0	2719.88
	300~499床	89	35.0	14033.5	1207.91	107504.0	2040.44
	500床以上	119	15.0	15197.5	3396.50	404183.5	3456.11
	全体	308	2.5	22975.0	2008.43	618596.5	3064.34

(13)膠原病内科

血漿分画製剤使用量 (g)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 等張アルブミン製剤 (5%)	0床						
	1～299床	6	12.5	4125.0	933.33	5600.0	1633.78
	300～499床	8	12.5	1487.5	234.63	1877.0	507.52
	500床以上	43	12.5	1962.5	212.69	9145.5	363.46
	全体	57	12.5	4125.0	291.62	16622.5	647.28
(2) 高張アルブミン製剤 (20%)	0床						
	1～299床	7	10.0	4000.0	1122.86	7860.0	1352.55
	300～499床	6	10.0	220.0	111.67	670.0	91.52
	500床以上	24	10.0	3190.0	536.42	12874.0	798.38
	全体	37	10.0	4000.0	578.49	21404.0	899.12
(3) 高張アルブミン製剤 (25%)	0床						
	1～299床	23	25.0	9650.0	943.33	21696.6	1965.43
	300～499床	15	12.5	887.5	269.59	4043.8	292.32
	500床以上	48	25.0	2875.0	747.82	35895.5	771.69
	全体	86	12.5	9650.0	716.70	61635.9	1180.21
(4) 加熱人血漿蛋白	0床						
	1～299床	1	22.5	22.5	22.50	22.5	
	300～499床	2	66.0	187.0	126.50	253.0	85.56
	500床以上	1	165.0	165.0	165.00	165.0	
	全体	4	22.5	187.0	110.13	440.5	78.63
(5) 免疫グロブリン製剤	0床	1	35.0	35.0	35.00	35.0	
	1～299床	18	15.0	10150.0	710.14	12782.5	2362.63
	300～499床	16	10.0	5712.0	770.59	12329.5	1420.11
	500床以上	54	5.0	3495.0	884.58	47767.5	788.60
	全体	89	5.0	10150.0	819.26	72914.5	1345.04

(14)その他内科

血漿分画製剤使用量 (g)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 等張アルブミン製剤 (5%)	0床	1	250.0	250.0	250.00	250.0	
	1~299床	179	7.0	12712.5	329.48	58977.4	1048.42
	300~499床	95	12.5	4937.5	343.49	32632.0	751.41
	500床以上	127	12.5	4300.0	395.91	50280.7	750.27
	全体	402	7.0	12712.5	353.58	142140.1	893.32
(2) 高張アルブミン製剤 (20%)	0床	1	50.0	50.0	50.00	50.0	
	1~299床	181	8.0	11030.0	839.16	151887.2	1254.29
	300~499床	58	20.0	4260.0	839.02	48663.0	1055.45
	500床以上	64	10.0	33530.0	1611.89	103160.7	4421.47
	全体	304	8.0	33530.0	999.21	303760.9	2304.64
(3) 高張アルブミン製剤 (25%)	0床	13	37.5	1412.5	453.85	5900.0	491.77
	1~299床	569	0.1	17650.0	1095.43	623297.7	1831.08
	300~499床	116	37.5	8000.0	1603.94	186057.0	1959.53
	500床以上	126	10.0	10625.0	1807.19	227706.3	2825.83
	全体	824	0.1	17650.0	1265.73	1042961.0	2039.21
(4) 加熱人血漿蛋白	0床	1	937.5	937.5	937.50	937.5	
	1~299床	61	4.4	3502.5	295.45	18022.4	677.15
	300~499床	15	11.0	15262.5	1282.13	19232.0	3891.71
	500床以上	7	8.8	1353.0	225.97	1581.8	497.67
	全体	84	4.4	15262.5	473.50	39773.7	1747.36
(5) 免疫グロブリン製剤	0床	2	5.0	65.0	35.00	70.0	42.43
	1~299床	390	0.2	2360.0	136.97	53418.6	258.79
	300~499床	100	2.5	3207.5	253.31	25331.0	482.74
	500床以上	90	7.5	22837.5	779.35	70141.5	2616.27
	全体	582	0.2	22837.5	255.95	148961.1	1088.66

(15)産婦人科

血漿分画製剤使用量 (g)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 等張アルブミン製剤 (5%)	0床						
	1～299床	59	2.5	937.5	103.48	6105.2	143.64
	300～499床	115	5.0	2025.0	240.04	27604.5	362.63
	500床以上	178	12.5	4562.5	555.78	98929.4	690.10
	全体	352	2.5	4562.5	376.82	132639.1	566.75
(2) 高張アルブミン製剤 (20%)	0床						
	1～299床	22	10.0	780.0	94.77	2085.0	159.49
	300～499床	45	10.0	740.0	112.84	5078.0	137.05
	500床以上	68	2.0	3940.0	381.27	25926.1	734.03
	全体	135	2.0	3940.0	245.10	33089.1	546.40
(3) 高張アルブミン製剤 (25%)	0床	1	87.5	87.5	87.50	87.5	
	1～299床	57	2.5	3887.5	239.78	13667.5	546.41
	300～499床	76	12.5	887.5	173.22	13164.7	188.64
	500床以上	130	12.5	5731.5	559.88	72784.1	745.06
	全体	264	2.5	5731.5	377.67	99703.8	615.57
(4) 加熱人血漿蛋白	0床						
	1～299床	23	11.0	375.0	91.22	2098.0	94.92
	300～499床	18	11.0	627.0	180.29	3245.3	197.07
	500床以上	10	4.4	4180.0	702.24	7022.4	1268.24
	全体	51	4.4	4180.0	242.46	12365.7	600.73
(5) 免疫グロブリン製剤	0床						
	1～299床	21	2.5	550.0	76.62	1609.0	127.86
	300～499床	32	2.5	170.5	40.86	1307.5	42.47
	500床以上	74	2.5	395.0	80.22	5936.5	86.52
	全体	127	2.5	550.0	69.71	8853.0	87.52

(16)泌尿器科

血漿分画製剤使用量 (g)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 等張アルブミン製剤 (5%)	0床						
	1~299床	65	10.0	1612.5	133.42	8672.0	248.53
	300~499床	114	10.0	1212.5	161.57	18418.8	182.59
	500床以上	167	10.0	4075.0	427.34	71365.9	593.99
	全体	346	10.0	4075.0	284.56	98456.7	459.69
(2) 高張アルブミン製剤 (20%)	0床						
	1~299床	35	12.5	600.0	145.79	5102.5	150.20
	300~499床	48	10.0	1860.0	195.00	9359.8	335.62
	500床以上	66	4.0	6456.0	430.87	28437.5	951.56
	全体	149	4.0	6456.0	287.92	42899.8	674.77
(3) 高張アルブミン製剤 (25%)	0床	3	62.5	1112.5	420.83	1262.5	599.13
	1~299床	98	1.0	6687.5	251.96	24692.5	695.46
	300~499床	99	2.5	1962.5	346.87	34340.4	435.26
	500床以上	131	10.0	138705.0	1578.88	206833.6	12094.15
	全体	331	1.0	138705.0	807.04	267129.0	7629.84
(4) 加熱人血漿蛋白	0床						
	1~299床	25	8.8	308.0	67.37	1684.3	66.78
	300~499床	19	11.0	572.0	166.29	3159.5	179.56
	500床以上	10	8.8	1408.0	317.68	3176.8	520.56
	全体	54	8.8	1408.0	148.53	8020.6	260.01
(5) 免疫グロブリン製剤	0床						
	1~299床	91	2.5	827.5	78.55	7148.0	130.87
	300~499床	83	2.5	607.5	71.90	5967.5	97.82
	500床以上	95	7.5	2362.5	158.57	15064.5	280.57
	全体	269	2.5	2362.5	104.76	28180.0	194.64

(17)小児科

血漿分画製剤使用量 (g)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 等張アルブミン製剤 (5%)	0 床						
	1~299 床	14	25.0	3077.5	382.86	5360.0	789.85
	300~499 床	30	2.6	11857.5	804.17	24125.0	2316.84
	500 床以上	117	4.2	8420.0	452.66	52960.7	912.88
	全体	161	2.6	11857.5	512.09	82445.7	1283.67
(2) 高張アルブミン製剤 (20%)	0 床						
	1~299 床	25	2.2	370.0	99.51	2487.7	106.38
	300~499 床	41	4.0	5724.0	489.79	20081.5	1192.19
	500 床以上	83	4.0	6580.8	464.28	38535.0	898.50
	全体	149	2.2	6580.8	410.10	61104.2	923.56
(3) 高張アルブミン製剤 (25%)	0 床						
	1~299 床	41	5.0	4837.5	478.54	19620.0	964.91
	300~499 床	65	2.5	2175.0	280.50	18232.6	425.85
	500 床以上	125	5.0	10775.0	918.27	114784.2	1415.31
	全体	231	2.5	10775.0	660.77	152636.8	1172.67
(4) 加熱人血漿蛋白	0 床						
	1~299 床	4	33.0	317.5	154.18	616.7	121.5
	300~499 床	4	11.0	975.0	260.25	1041.0	476.75
	500 床以上	7	4.4	539.0	203.76	1426.3	238.00
	全体	15	4.4	975.0	205.60	3084.0	278.85
(5) 免疫グロブリン製剤	0 床						
	1~299 床	146	2.5	2118.0	305.38	44586.0	379.24
	300~499 床	145	3.5	4711.5	697.28	101105.2	789.23
	500 床以上	136	26.5	8092.5	1551.73	211034.6	1284.36
	全体	427	2.5	8092.5	835.42	356725.8	1024.13

(18)耳鼻科(頭頸部)

血漿分画製剤使用量 (g)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 等張アルブミン製剤 (5%)	0 床						
	1~299 床	3	12.5	77.0	34.00	102.0	37.24
	300~499 床	28	12.5	1800.0	156.36	4378.0	337.74
	500 床以上	113	12.5	7050.0	412.46	46607.6	912.48
	全体	144	12.5	7050.0	354.78	51087.6	828.35
(2) 高張アルブミン製剤 (20%)	0 床						
	1~299 床	2	80.0	240.0	160.00	320.0	113.14
	300~499 床	6	20.0	100.0	58.33	350.0	34.88
	500 床以上	48	6.0	2170.0	238.24	11435.3	396.48
	全体	56	6.0	2170.0	216.17	12105.3	371.39
(3) 高張アルブミン製剤 (25%)	0 床						
	1~299 床	5	12.5	950.0	227.50	1137.5	404.89
	300~499 床	23	5.0	1087.5	194.78	4480.0	227.41
	500 床以上	93	12.5	3500.0	500.98	46591.0	684.18
	全体	121	5.0	3500.0	431.48	52208.5	624.53
(4) 加熱人血漿蛋白	0 床						
	1~299 床	1	12.5	12.5	12.50	12.5	
	300~499 床	1	220.0	220.0	220.00	220.0	
	500 床以上	5	22.0	1727.0	396.00	1980.0	747.47
	全体	7	12.5	1727.0	316.07	2212.5	628.25
(5) 免疫グロブリン製剤	0 床						
	1~299 床	6	5.0	177.5	55.00	330.0	66.22
	300~499 床	11	2.5	397.0	53.59	589.5	114.45
	500 床以上	46	1.0	267.5	45.63	2099.0	56.16
	全体	63	1.0	397.0	47.91	3018.5	69.06

(19)救急科

血漿分画製剤使用量 (g)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 等張アルブミン製剤 (5%)	0床						
	1~299床	27	12.5	5912.5	620.37	16750.0	1600.64
	300~499床	55	12.5	22337.5	1434.69	78908.0	3336.47
	500床以上	136	12.5	19762.5	2465.27	335276.1	3691.89
	全体	218	12.5	22337.5	1976.76	430934.1	3465.49
(2) 高張アルブミン製剤 (20%)	0床						
	1~299床	10	10.0	2010.0	361.40	3614.0	616.37
	300~499床	25	4.0	5230.0	659.76	16494.0	1154.70
	500床以上	43	4.0	20740.0	1936.31	83261.5	3827.70
	全体	78	4.0	20740.0	1325.25	103369.5	2987.40
(3) 高張アルブミン製剤 (25%)	0床						
	1~299床	23	12.5	4200.0	530.87	12210.0	1015.44
	300~499床	43	12.5	15637.5	1374.86	59119.0	2928.71
	500床以上	105	12.5	19875.0	2077.59	218147.0	3311.98
	全体	171	12.5	19875.0	1692.84	289476.0	3043.49
(4) 加熱人血漿蛋白	0床						
	1~299床	4	22.0	594.0	214.50	858.0	262.85
	300~499床	9	22.0	2013.0	444.89	4004.0	661.54
	500床以上	9	11.0	2706.0	939.40	8454.6	1052.61
	全体	22	11.0	2706.0	605.30	13316.6	828.63
(5) 免疫グロブリン製剤	0床						
	1~299床	16	5.0	845.5	173.63	2778.0	274.93
	300~499床	37	2.5	1040.0	168.13	6220.7	250.38
	500床以上	83	2.5	1925.0	340.00	28220.2	419.32
	全体	136	2.5	1925.0	273.67	37218.9	372.64

(20)血液浄化療法科(血漿交換等)

血漿分画製剤使用量 (g)							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 等張アルブミン製剤 (5%)	0床	3	12.5	150.0	62.50	187.5	76.03
	1~299床	19	2.5	1325.0	308.86	5868.4	358.62
	300~499床	11	12.5	1850.0	380.45	4185.0	566.81
	500床以上	22	12.5	10562.5	1334.68	29363.0	2364.96
	全体	55	2.5	10562.5	720.07	39603.9	1593.29
(2) 高張アルブミン製剤 (20%)	0床						
	1~299床	25	10.0	1510.0	398.88	9972.0	452.01
	300~499床	9	30.0	7780.0	1478.74	13308.7	2570.84
	500床以上	11	7.5	2690.0	496.68	5463.5	769.78
	全体	45	7.5	7780.0	638.76	28744.2	1276.66
(3) 高張アルブミン製剤 (25%)	0床	11	60.0	1600.0	369.09	4060.0	486.29
	1~299床	74	0.3	6362.5	586.49	43400.3	1110.61
	300~499床	19	50.0	2487.5	728.95	13850.0	855.71
	500床以上	25	12.5	25675.0	2357.50	58937.5	5127.08
	全体	129	0.3	25675.0	932.15	120247.8	2500.59
(4) 加熱人血漿蛋白	0床						
	1~299床	5	4.4	837.5	306.08	1530.4	391.31
	300~499床	2	25.0	132.0	78.50	157.0	75.66
	500床以上	2	33.0	990.0	511.50	1023.0	676.70
	全体	9	4.4	990.0	301.16	2710.4	397.48
(5) 免疫グロブリン製剤	0床						
	1~299床	32	5.0	432.5	81.98	2623.2	108.46
	300~499床	5	15.0	200.0	97.00	485.0	92.37
	500床以上	7	22.5	185.0	95.36	667.5	48.53
	全体	44	5.0	432.5	85.81	3775.7	98.20

(21)その他診療科

血漿分画製剤使用量 (g)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 等張アルブミン製剤 (5%)	0床	1	13.2	13.2	13.20	13.2	
	1～299床	45	6.0	3075.0	373.33	16800.0	672.99
	300～499床	77	12.5	8837.5	586.12	45131.3	1377.57
	500床以上	106	4.2	20875.0	1452.16	153928.6	3195.64
	全体	229	4.2	20875.0	942.68	215873.1	2377.88
(2) 高張アルブミン製剤 (20%)	0床	2	90.0	100.0	95.00	190.0	7.07
	1～299床	33	0.4	7360.0	451.44	14897.4	1288.75
	300～499床	29	16.0	590.0	148.35	4302.2	137.35
	500床以上	45	8.0	3280.0	371.73	16728.0	713.04
	全体	109	0.4	7360.0	331.35	36117.6	848.09
(3) 高張アルブミン製剤 (25%)	0床	8	25.0	475.0	164.06	1312.5	147.82
	1～299床	112	2.5	9887.5	615.64	68951.5	1361.78
	300～499床	72	7.2	4600.0	349.87	25190.4	756.33
	500床以上	85	4.2	5075.0	781.78	66451.2	1056.88
	全体	277	2.5	9887.5	584.50	161905.6	1124.87
(4) 加熱人血漿蛋白	0床						
	1～299床	21	11.0	803.0	166.05	3487.0	225.03
	300～499床	6	11.0	726.0	191.40	1148.4	280.83
	500床以上	5	11.0	1298.0	422.18	2110.9	529.14
	全体	32	11.0	1298.0	210.82	6746.3	300.26
(5) 免疫グロブリン製剤	0床	2	5.0	60.0	32.50	65.0	38.89
	1～299床	47	2.5	2502.5	176.97	8317.5	405.35
	300～499床	45	5.0	862.5	146.63	6598.4	209.36
	500床以上	92	2.5	2970.0	558.90	51418.8	689.28
	全体	186	2.5	2970.0	356.99	66399.7	570.44

1-119. 問 118 で「(21)その他診療科」に記入した施設は、診療科名を記入してください。

「(21)その他診療科」にの場合、該当する診療科名を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-119 詳細.xlsx を参照

17) 日赤血液製剤の廃棄実績について

1-120. 過去1年間(2013年1月～2013年12月)で、使用せずに廃棄した全血製剤(人全血液-LR、照射人全血液-LR)はありますか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	5	1.27%	52	1.67%	3	0.65%	1	0.36%	61	1.44%
2	ない	390	98.73%	3056	98.33%	462	99.35%	276	99.64%	4184	98.56%
	回答施設合計	395		3108		465		277		4245	

1-121. 問 1-120 で「(1)、ある」の場合、過去 1 年間(2013 年 1 月～2013 年 12 月)の全血製剤(人全血液-LR、照射人全血液-LR)の廃棄総袋(本)数を記入してください

項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1)人全血液-LR-1、照射人全血液-LR-1 製剤廃棄 総袋(本)数	0床	1	1	1.00	1	
	1～299床	17	1	3.41	58	5.67
	300～499床					
	500床以上					
	全体	18	1	25	3.28	59
(2)人全血液-LR-2、照射人全血液-LR-2 製剤廃棄 総袋(本)数	0床	3	1	1.00	3	
	1～299床	15	1	2.40	36	1.64
	300～499床					
	500床以上					
	全体	18	1	6	2.17	39

【特別集計：全血製剤の廃棄総単位数と総袋（本）数】

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
全血製剤廃棄／単位	0床	4	1	2	1.75	7	0.50
	1～299床	27	1	25	4.81	130	4.98
	300～499床						
	500床以上						
	全体	31	1	25	4.42	137	4.76
全血製剤廃棄／袋(本)	0床	4	1	1	1.00	4	
	1～299床	27	1	25	3.48	94	4.56
	300～499床						
	500床以上						
	全体	31	1	25	3.16	98	4.33

1-122. 過去1年間(2013年1月～2013年12月)で、使用せずに廃棄した赤血球製剤はありますか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	48	12.12%	1736	55.93%	435	92.75%	272	97.14%	2491	58.63%
2	ない	348	87.88%	1368	44.07%	34	7.25%	8	2.86%	1758	41.37%
	回答施設合計	396		3104		469		280		4249	

1-123. 問 1-122 で「(1)、ある」の場合、過去 1 年間(2013 年 1 月～2013 年 12 月)の赤血球製剤の廃棄総袋(本)数を記入してください。

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1)赤血球濃厚液-LR-1、照射赤血球濃厚液-LR-1 製剤廃棄総袋(本)数	0 床	20	1	7	2.55	51	1.605
	1～299 床	695	1	217	10.04	6975	21.45
	300～499 床	189	1	120	11.08	2095	16.48
	500 床以上	126	1	79	7.79	981	11.86
	全体	1030	1	217	9.81	10102	19.47
(2)赤血球濃厚液-LR-2、照射赤血球濃厚液-LR-2 製剤廃棄総袋(本)数	0 床	37	1	4	1.76	65	0.86
	1～299 床	1578	1	370	18.49	29173	32.43
	300～499 床	421	1	276	41.63	17526	41.31
	500 床以上	268	1	228	45.29	12138	40.43
	全体	2304	1	370	25.57	58902	36.84
(3)洗浄赤血球液-LR-1、照射洗浄赤血球液-LR-1 製剤廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	6	1	6	2.50	15	1.87
	300～499 床						
	500 床以上	5	1	2	1.40	7	0.55
	全体	11	1	6	2.00	22	1.48
(4)洗浄赤血球液-LR-2、照射洗浄赤血球液-LR-2 製剤廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	26	1	41	4.23	110	8.98
	300～499 床	15	1	5	1.53	23	1.06
	500 床以上	39	1	93	4.72	184	14.77
	全体	80	1	93	3.96	317	11.50
(5)解凍赤血球液-LR-1、照射解凍赤血球液-LR-1 製剤廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
(6)解凍赤血球液-LR-2、照射解凍赤血球液-LR-2 製剤廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						

(7)合成血液-LR-1、照射合成血液-LR-1 製剤廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	1	2	2	2.00	2	
	500 床以上						
	全体	1	2	2	2.00	2	
(8)合成血液-LR-2、照射合成血液-LR-2 製剤廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	2	2	2	2.00	4	
	500 床以上	7	1	2	1.43	10	0.53
	全体	9	1	2	1.56	14	0.53

【特別集計：赤血球製剤の廃棄総単位数と総袋（本）数】

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
赤血球製剤廃棄 総単位数	0 床	47	1	15	3.85	181	2.60
	1～299 床	1696	1	771	38.65	65556	69.65
	300～499 床	428	1	575	86.92	37203	87.30
	500 床以上	269	1	459	95.36	25652	86.32
	全体	2440	1	771	52.70	128592	78.19
赤血球製剤廃棄 総袋(本)数	0 床	47	1	11	2.47	116	1.90
	1～299 床	1696	1	470	21.39	36273	39.08
	300～499 床	428	1	306	45.91	19650	46.64
	500 床以上	269	1	242	49.52	13320	45.45
	全体	2440	1	470	28.43	69359	42.65

1-124. 過去 1 年間(2013 年 1 月～2013 年 12 月)で、使用せずに廃棄した血小板製剤はありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	1	0.26%	208	6.76%	234	50.00%	232	83.15%	675	16.02%
2	ない	387	99.74%	2870	93.24%	234	50.00%	47	16.85%	3538	83.98%
	回答施設合計	388		3078		468		279		4213	

1-125. 問 1-124 で「(1)、ある」の場合、過去 1 年間(2013 年 1 月～2013 年 12 月)の血小板製剤の廃棄総袋(本)数を記入してください。

項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1)濃厚血小板-LR-1、照射濃厚血小板-LR-1 製剤廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上	3	1	3	1.67	5	1.15
	全体	3	1	3	1.67	5	1.15
(2)濃厚血小板-LR-2、照射濃厚血小板-LR-2 製剤廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	5	1	3	1.60	8	0.89
	300～499 床	1	2	2	2.00	2	
	500 床以上	1	1	1	1.00	1	
	全体	7	1	3	1.57	11	0.79
(3)濃厚血小板-LR-5、照射濃厚血小板-LR-5 製剤廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	7	1	3	1.86	13	0.90
	300～499 床	10	1	2	1.10	11	0.32
	500 床以上	30	1	16	1.90	57	2.75
	全体	47	1	16	1.72	81	2.23
(4)濃厚血小板-LR-10、照射濃厚血小板-LR-10 製剤廃棄総袋(本)数	0 床	1	1	1	1.00	1	
	1～299 床	161	1	12	1.78	286	1.44
	300～499 床	200	1	25	2.62	523	2.70
	500 床以上	214	1	75	6.29	1347	7.94
	全体	576	1	75	3.74	2157	5.52
(5)濃厚血小板-LR-15、照射濃厚血小板-LR-15 製剤廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	20	1	3	1.40	28	0.60
	300～499 床	31	1	4	1.26	39	0.63
	500 床以上	36	1	4	1.39	50	0.80
	全体	87	1	4	1.34	117	0.70
(6)濃厚血小板-LR-20、照射濃厚血小板-LR-20 製剤廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	33	1	2	1.06	35	0.24
	300～499 床	38	1	4	1.47	56	0.76
	500 床以上	50	1	5	1.70	85	1.09
	全体	121	1	5	1.45	176	0.87

(7)濃厚血小板 HLA-LR-1、照射濃厚血小板 HLA-LR-1 製剤廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
(8)濃厚血小板 HLA-LR-2、照射濃厚血小板 HLA-LR-2 製剤廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
(9)濃厚血小板 HLA-LR-5、照射濃厚血小板 HLA-LR-5 製剤廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
(10)濃厚血小板 HLA-LR-10、照射濃厚血小板 HLA-LR-10 製剤廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	2	1	1	1.00	2	
	300～499 床	6	1	2	1.17	7	0.41
	500 床以上	19	1	9	1.63	31	1.86
	全体	27	1	9	1.48	40	1.58
(11)濃厚血小板 HLA-LR-15、照射濃厚血小板 HLA-LR-15 製剤廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	1	1	1	1.00	1	
	300～499 床	1	1	1	1.00	1	
	500 床以上	2	1	1	1.00	2	
	全体	4	1	1	1.00	4	
(12)濃厚血小板 HLA-LR-20、照射濃厚血小板 HLA-LR-20 製剤廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	2	1	2	1.50	3	0.71
	500 床以上	2	1	2	1.50	3	0.71
	全体	4	1	2	1.50	6	0.58

【特別集計：血小板製剤の廃棄総単位数と総袋（本）数】

項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
血小板製剤廃棄 総単位数	0床	1	10	10	10.00	10
	1～299床	197	2	120	20.79	4096
	300～499床	231	5	250	30.90	7139
	500床以上	229	5	900	72.54	16612
	全体	658	2	900	42.34	27857
血小板製剤廃棄 総袋(本)数	0床	1	1	1	1.00	1
	1～299床	197	1	12	1.89	373
	300～499床	231	1	25	2.78	642
	500床以上	229	1	85	6.90	1581
	全体	658	1	85	3.95	2597

1-126. 過去1年間(2013年1月～2013年12月)で、使用せずに廃棄した、血漿製剤はありますか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	0	0.00%	706	23.07%	374	79.57%	264	94.96%	1344	31.99%
2	ない	393	100.00%	2354	76.93%	96	20.43%	14	5.04%	2857	68.01%
	回答施設合計	393		3060		470		278		4201	

1-127. 問 1-126 で「(1)、ある」の場合、過去 1 年間(2013 年 1 月～2013 年 12 月)で廃棄した、血漿製剤の廃棄総袋(本)数を記入してください。

項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1)新鮮凍結血漿-LR-1、新鮮凍結血漿-LR-120 製剤 廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	96	1	45	5.14	493	8.02
	300～499 床	41	1	52	5.54	227	9.24
	500 床以上	75	1	27	5.01	376	5.89
	全体	212	1	52	5.17	1096	7.57
(2)新鮮凍結血漿-LR-2、新鮮凍結血漿-LR-240 製剤 廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	611	1	39	5.93	3626	5.74
	300～499 床	330	1	460	10.55	3481	26.04
	500 床以上	240	1	137	14.74	3538	14.64
	全体	1181	1	460	9.01	10645	16.18
(3)新鮮凍結血漿-LR-Ap(450) 製剤廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	113	1	31	3.89	440	4.37
	300～499 床	106	1	14	4.09	434	3.14
	500 床以上	117	1	35	5.60	655	5.60
	全体	336	1	35	4.55	1529	4.57
(4)新鮮凍結血漿-LR-480 製剤廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	22	1	9	2.09	46	2.16
	300～499 床	36	1	5	1.56	56	1.05
	500 床以上	71	1	11	3.08	219	2.47
	全体	129	1	11	2.49	321	2.20

【特別集計：新鮮凍結血漿-LR-1、LR-120 と新鮮凍結血漿-LR-2、LR-240 を合算した廃棄総単位数と総袋（本）数】

項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
新鮮凍結血漿-LR-1、 LR-120 と新鮮凍結血漿 -LR-2、LR-240 を合算し た廃棄総単位数	0 床						
	1～299 床	638	1	79	12.14	7745	12.06
	300～499 床	336	1	920	21.40	7189	51.87
	500 床以上	244	1	299	30.54	7452	30.77
	全体	1218	1	920	18.38	22386	32.53
新鮮凍結血漿-LR-1、 LR-120 と新鮮凍結血漿 -LR-2、LR-240 を合算し た廃棄総袋(本)	0 床						
	1～299 床	638	1	46	6.46	4119	6.80
	300～499 床	336	1	460	11.04	3708	26.15
	500 床以上	244	1	162	16.04	3914	16.34
	全体	1218	1	460	9.64	11741	16.73

【特別集計：新鮮凍結血漿-LR-Ap（450） と新鮮凍結血漿-LR-480 を合算した廃棄総単位数と総袋（本）数】

項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
新鮮凍結血漿-LR-Ap (450) と新鮮凍結血漿 -LR-480 を合算した廃棄 総単位数	0 床						
	1～299 床	125	3.75	116.25	14.67	1834.00	16.20
	300～499 床	123	3.75	64.75	15.05	1851.50	12.49
	500 床以上	138	3.75	163.25	24.15	3332.25	26.72
	全体	386	3.75	163.25	18.18	7017.75	20.20
新鮮凍結血漿-LR-Ap (450) と新鮮凍結血漿 -LR-480 を合算した廃棄 総袋(本)	0 床						
	1～299 床	125	1	31	3.89	486.00	4.31
	300～499 床	123	1	17	3.98	490.00	3.32
	500 床以上	138	1	43	6.33	874.00	7.01
	全体	386	1	43	4.79	1850.00	5.32

【特別集計：血漿製剤の廃棄総単位数と総袋（本）数】

項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
新鮮凍結血漿製剤 廃棄総単位数	0 床						
	1～299 床	695	1.00	116.25	13.78	9579.00	14.31
	300～499 床	371	1.00	920.00	24.37	9040.50	49.97
	500 床以上	261	2.00	332.75	41.32	10784.25	37.90
	全体	1327	1.00	920.00	22.16	29403.75	34.58
新鮮凍結血漿製剤 廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	695	1	54	6.63	4605.00	6.99
	300～499 床	371	1	460	11.32	4198.00	25.02
	500 床以上	261	1.00	171	18.34	4788.00	17.36
	全体	1327	1.00	460	10.24	13591.00	16.72

18) 自己血製剤廃棄の実績について

1-128. 過去 1 年間(2013 年 1 月～2013 年 12 月)で、使用せずに廃棄した貯血式自己血はありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	0	0.00%	498	16.29%	353	75.27%	261	94.22%	1112	26.49%
2	ない	394	100.00%	2560	83.71%	116	24.73%	16	5.78%	3086	73.51%
	回答施設合計	394		3058		469		277		4198	

1-129. 問 1-128 で「(1)、ある」の場合、過去 1 年間(2013 年 1 月～2013 年 12 月)で廃棄した、貯血式自己血の総袋(本)数を記入してください。

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1)貯血式自己血(200mL)廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	133	1	204	6.05	804	20.88
	300～499 床	121	1	42	3.78	457	5.38
	500 床以上	165	1	136	9.06	1495	17.26
	全体	419	1	204	6.58	2756	16.36
(2)貯血式自己血(400mL)廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	447	1	170	10.30	4603	19.68
	300～499 床	340	1	188	17.78	6046	25.00
	500 床以上	248	1	381	54.38	13485	59.56
	全体	1035	1	381	23.32	24134	39.17

【特別集計：貯血式自己血の廃棄総単位数と総袋（本）数】

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
貯血式自己血の 廃棄総単位数	0 床						
	1～299 床	478	1	340	20.94	10010	40.90
	300～499 床	345	1	376	36.37	12549	50.40
	500 床以上	251	1	762	113.41	28465	122.03
	全体	1074	1	762	47.51	51024	79.98
貯血式自己血の 廃棄総袋(本)	0 床						
	1～299 床	478	1	220	11.31	5407	23.06
	300～499 床	345	1	188	18.85	6503	25.62
	500 床以上	251	1	381	59.68	14980	63.34
	全体	1074	1	381	25.04	26890	41.94

19) 血漿分画製剤の廃棄実績について

1-130. 過去 1 年間(2013 年 1 月～2013 年 12 月)で、使用せずに廃棄した等張(5%)アルブミン製剤(加熱人血漿たん白を除く)はありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	0	0.00%	84	2.81%	56	13.63%	89	36.48%	229	5.66%
2	ない	398	100.00%	2907	97.19%	355	86.37%	155	63.52%	3815	94.34%
	回答施設合計	398		2991		411		244		4044	

1-131. 問 1-130 で「(1)、ある」の場合、過去 1 年間(2013 年 1 月～2013 年 12 月)で廃棄した、等張(5%)アルブミン製剤(加熱人血漿たん白を除く)の総廃棄量をg数に換算して記入してください。

項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
等張(5%)アルブミン製剤(加熱人血漿たん白を除く)の廃棄総g数	0 床						
	1～299 床	75	2.5	225.0	32.99	2474	37.83
	300～499 床	55	2.5	150.0	22.19	1220.5	22.81
	500 床以上	86	5.0	225.0	41.58	3575.5	40.50
	全体	216	2.5	225.0	33.66	7270.0	36.47

1-132. 過去 1 年間(2013 年 1 月～2013 年 12 月)で、使用せずに廃棄した高張アルブミン製剤(20%)はありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	3	0.76%	25	0.84%	17	4.26%	34	14.35%	79	1.97%
2	ない	390	99.24%	2955	99.16%	382	95.74%	203	85.65%	3930	98.03%
	回答施設合計	393		2980		399		237		4009	

1-133. 問 1-132 で「(1)、ある」の場合、過去 1 年間(2013 年 1 月～2013 年 12 月)で廃棄した、高張アルブミン製剤(20%)の総廃棄量をg数に換算して記入してください。

項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
高張アルブミン製剤(20%)廃棄総g数	0 床	3	10.0	20.0	13.33	40.0	5.77
	1～299 床	22	3.3	110.0	28.24	621.3	31.76
	300～499 床	16	10.0	128.0	25.03	400.5	29.57
	500 床以上	34	4.0	180.0	27.29	928.0	33.10
	全体	75	3.3	180.0	26.53	1989.8	31.01

1-134. 過去 1 年間(2013 年 1 月～2013 年 12 月)で、使用せずに廃棄した高張アルブミン製剤(25%)はありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	1	0.25%	63	2.11%	34	8.44%	67	27.69%	165	4.10%
2	ない	392	99.75%	2926	97.89%	369	91.56%	175	72.31%	3862	95.90%
	回答施設合計	393		2989		403		242		4027	

1-135. 問 1-134 で「(1)、ある」の場合、過去 1 年間(2013 年 1 月～2013 年 12 月)で廃棄した、高張アルブミン製剤(25%)の総廃棄量をg数に換算して記入してください

項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
高張アルブミン製剤 (25%)廃棄総g数	0 床	1	25.0	25.0	25.00	25.0
	1～299 床	56	5.0	87.5	25.98	1455.0
	300～499 床	31	12.5	125.0	26.13	810.0
	500 床以上	66	7.5	280.2	39.87	2631.5
	全体	154	5.0	280.2	31.96	4921.5

1-136. 過去 1 年間(2013 年 1 月～2013 年 12 月)で、使用せずに廃棄した加熱人血漿蛋白はありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	0	0.00%	44	1.49%	11	2.87%	12	5.33%	67	1.70%
2	ない	388	100.00%	2911	98.51%	372	97.13%	213	94.67%	3884	98.30%
	回答施設合計	388		2955		383		225		3951	

1-137. 問 1-136 で「(1)、ある」の場合、過去 1 年間(2013 年 1 月～2013 年 12 月)で廃棄した、加熱人血漿蛋白の総廃棄量をg数に換算して記入してください。

項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
加熱人血漿蛋白、 の総廃棄量(g)	0 床					
	1～299 床	38	2.5	121.0	24.98	949.3
	300～499 床	11	4.4	33.0	14.34	157.7
	500 床以上	12	1.0	77.0	20.62	247.4
	全体	61	1.0	121.0	22.20	1354.4

1-138. 過去 1 年間(2013 年 1 月～2013 年 12 月)で、使用せずに廃棄した免疫グロブリン製剤はありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	3	0.77%	88	3.02%	33	8.62%	51	24.06%	175	4.49%
2	ない	388	99.23%	2824	96.98%	350	91.38%	161	75.94%	3723	95.51%
	回答施設合計	391		2912		383		212		3898	

1-139. 問 1-138 で「(1)、ある」の場合、過去 1 年間(2013 年 1 月～2013 年 12 月)で廃棄した、免疫グロブリン製剤の総廃棄量をg数に換算して記入してください。

項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
免疫グロブリン製剤、 の総廃棄量(g)	0 床	2	5.0	12.5	8.75	17.5
	1～299 床	86	0.4	60.0	8.24	708.9
	300～499 床	31	0.5	60.0	7.34	227.4
	500 床以上	50	1.0	40.0	9.52	475.9
	全体	169	0.4	60.0	8.46	1429.7

20) 輸血療法の実績について

1-140. 過去1年間(2013 年 1 月～2013 年 12 月)に 200mL(1 単位)の赤血球製剤を使用しました

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	175	44.19%	2108	67.52%	377	81.25%	267	96.04%	2927	68.71%
2	いいえ	221	55.81%	1014	32.48%	87	18.75%	11	3.96%	1333	31.29%
	回答施設合計	396		3112		464		278		4260	

1-141. 過去 1 年間(2013 年 1 月～2013 年 12 月)200mL(1 単位)の赤血球製剤の使用実績

200ml(1 単位)赤血球製剤の使用実績							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
200ml(1 単位)赤血球製 剤/袋	0 床	147	1	197	15.52	2282	
	1～299 床	1881	1	1089	55.85	105058	
	300～499 床	359	1	1841	126.20	45307	
	500 床以上	256	1	1936	219.55	56205	
	全体	2643	1	1936	79.02	208852	

1-142. 過去 1 年間(2013 年 1 月～2013 年 12 月)で 200mL(1 単位)の赤血球製剤を使用した目的は **複数回答**

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	小児科	0	0.0%	36	1.82%	96	26.09%	183	69.06%	315	11.38%
2	新生児	0	0.0%	21	1.06%	57	15.49%	169	63.77%	247	8.92%
3	高齢・低体重者	48	30.38%	917	46.36%	130	35.33%	112	42.26%	1207	43.59%
4	成人の外科	2	1.27%	432	21.84%	93	25.27%	62	23.40%	589	21.27%
5	成人の血液内科	21	13.29%	193	9.76%	66	17.93%	73	27.55%	353	12.75%
6	その他の科の成人	61	38.61%	699	35.34%	127	34.51%	73	27.55%	960	34.67%
7	その他	42	26.58%	516	26.09%	128	34.78%	83	31.32%	769	27.77%
	回答施設合計	158		1978		368		265		2769	

「その他」場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-142 詳細.xlsx を参照

1-143. 過去 1 年間(2013 年 1 月～2013 年 12 月)で 200mL(1 単位)の赤血球製剤を発注したにもかかわらず 400mL(2 単位)の赤血球製剤が納品されたことがありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい(相談なし)	3	1.79%	7	0.34%	1	0.27%	2	0.75%	13	0.45%
2	はい(相談のうえ変更)	10	5.95%	117	5.64%	16	4.29%	22	8.30%	165	5.73%
3	いいえ	155	92.26%	1952	94.03%	356	95.44%	241	90.94%	2704	93.82%
	回答施設合計	168		2076		373		265		2882	

1-144. 過去 1 年間(2013 年 1 月～2013 年 12 月)で 400mL(2 単位)の赤血球製剤を発注しにもかかわらず 200mL(1 単位)の赤血球製剤が納品されたことがありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい(相談なし)	5	2.98%	61	2.94%	7	1.89%	11	4.15%	84	2.92%
2	はい(相談のうえ変更)	50	29.76%	1183	56.98%	257	69.46%	161	60.75%	1651	57.35%
3	いいえ	113	67.26%	832	40.08%	106	28.65%	93	35.09%	1144	39.74%
	回答施設合計	168		2076		370		265		2879	

1-145. 200mL(1 単位)の赤血球製剤の必要性や利便性についてご意見がございましたら、以下に記入してください。

別紙 設問 1-145 詳細.xlsx を参照

1-146. 血液製剤専用の放射線照射装置を設置していますか？

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	X 線血液製剤照射装置を設置している	6	1.60%	39	1.29%	30	6.55%	55	19.71%	130	3.14%
2	γ 線血液製剤照射装置を設置している	0	0.00%	11	0.36%	10	2.18%	66	23.66%	87	2.10%
3	いいえ	369	98.40%	2978	98.35%	418	91.27%	158	56.63%	3923	94.76%
	回答施設合計	375		3028		458		279		4140	

1-147. 過去1年間(2013 年 1 月～2013 年 12 月)に院内で照射が行なえず未照射のまま輸血が行なわれた日赤未照射製剤がありましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	2	33.33%	7	14.58%	7	17.95%	9	7.56%	25	11.79%
2	いいえ	4	66.67%	41	85.42%	32	82.05%	110	92.44%	187	88.21%
	回答施設合計	6		48		39		119		212	

1-148. 過去1年間(2013年1月～2013年12月)に購入した日赤未照射製剤と院内で照射が行なえず未照射のまま輸血が行なわれた日赤未照射製剤の製剤別単位数を記入してください

購入した日赤未照射製剤総量 (単位)							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 日赤未照射赤血球製剤/単位	0床						
	1～299床	1	905	905	905.00	905	
	300～499床	7	378	4860	2625.43	18378	1614.55
	500床以上	9	2609	14416	7925.56	71330	4043.31
	全体	17	378	14416	5330.18	90613	4167.16
(2) 日赤未照射血小板製剤/単位	0床						
	1～299床	1	2450	2450	2450.00	2450	
	300～499床						
	500床以上	4	2250	11225	7052.50	28210	4023.78
	全体	5	2250	11225	6132.00	30660	4047.19

院内で照射が行なえず未照射のまま輸血が行なわれた日赤未照射製剤量 (単位)							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 日赤未照射赤血球製剤/単位	0床						
	1～299床	3	1	7	4.67	14	3.21
	300～499床	7	2	52	18.00	126	17.51
	500床以上	7	2	1175	178.14	1247	439.97
	全体	17	1	1175	81.59	1387	282.25
(2) 日赤未照射血小板製剤/単位	全体						

1-149. 日赤未照射製剤を院内で照射が行なえなかった理由は **複数回答**

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	緊急の輸血で照射を行なう余裕がなかった	0	0.00%	3	100.00%	7	100.00%	5	71.43%	15	88.24%
2	時間外に院内照射を行なう体制がないため	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
3	放射線照射装置の故障のため	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
4	高K血症の予防のため	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	1	14.29%	1	5.88%
5	その他	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	2	28.57%	2	11.76%
	回答施設合計	0		3		7		7		17	

「その他」場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-149 詳細.xlsx を参照

1-150. 過去1年間(2013年1月～2013年12月)に、RhD 陰性患者に RhD 陽性の血液製剤(日赤赤血球製剤及び日赤血小板製剤)が輸血された事例がありましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	1	0.27%	19	0.62%	32	6.99%	67	24.45%	119	2.86%
2	いいえ	375	99.73%	3030	99.38%	426	93.01%	207	75.55%	4038	97.14%
	回答施設合計	376		3049		458		274		4157	

1-151. 過去1年間(2013年1月～2013年12月)にRhD陽性血液製剤が輸血されたRhD陰性患者数を下記の欄に記入ください。

RhD陽性血液製剤が輸血されたRhD陰性患者数 男性(人)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 日赤赤血球製剤	0床						
	1～299床	3	1	1	1.00	3	
	300～499床	5	1	1	1.00	5	
	500床以上	6	1	1	1.00	6	
	全体	14	1	1	1.00	14	
(2) 日赤血小板製剤	0床						
	1～299床	6	1	2	1.17	7	0.41
	300～499床	14	1	5	1.64	23	1.08
	500床以上	37	1	4	1.57	58	0.90
	全体	57	1	5	1.54	88	0.91

RhD陽性血液製剤が輸血されたRhD陰性患者数 女性50歳以下(人)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 日赤赤血球製剤	0床						
	1～299床						
	300～499床	1	1	1	1.00	1	
	500床以上	1	1	1	1.00	1	
	全体	2	1	1	1.00	2	
(2) 日赤血小板製剤	0床						
	1～299床						
	300～499床						
	500床以上	5	1	2	1.20	6	0.45
	全体	5	1	2	1.20	6	0.45

RhD 陽性血液製剤が輸血された RhD 陰性患者数 女性 50 歳以上 (人)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 日赤赤血球製剤	0 床						
	1～299 床	1	1	1	1.00	1	
	300～499 床	3	1	1	1.00	3	
	500 床以上	6	1	1	1.00	6	
	全体	10	1	1	1.00	10	
(2) 日赤血小板製剤	0 床						
	1～299 床	5	1	1	1.00	5	
	300～499 床	11	1	2	1.09	12	0.30
	500 床以上	24	1	3	1.38	33	0.58
	全体	40	1	3	1.25	50	0.49

1-152. RhD 陽性血液製剤が輸血された理由を下記の欄に記入ください。

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	緊急の輸血で血液センターからの供給が間に合わなかった	0	0.00%	9	64.29%	21	72.41%	33	52.38%	63	59.43%
2	その他	0	0.00%	5	35.71%	8	27.59%	30	47.62%	43	40.57%
	回答施設合計	0		14		29		63		106	

「その他」場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-152 詳細.xlsx を参照

21) 高カリウム血症の予防について

1-153. カリウム吸収フィルターの院内在庫の有無について

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	13	3.35%	244	8.21%	187	42.31%	189	69.23%	633	15.54%
2	ない	375	96.65%	2727	91.79%	255	57.69%	84	30.77%	3441	84.46%
	回答施設合計	388		2971		442		273		4075	

1-154. 輸血後の高カリウム血症を予防するために診療科への注意喚起以外に特別な対策をしていますか 複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	診療科への注意喚起以外に特別な対策をしていない	79	25.90%	1043	41.94%	125	30.41%	45	17.31%	1292	37.31%
2	照射直後の日赤血供給を依頼する	27	8.85%	428	17.21%	115	27.98%	108	41.54%	678	19.58%
3	院内で使用直前に照射する	0	0.00%	11	0.44%	16	3.89%	64	24.62%	91	2.63%
4	カリウム除去フィルターを使用する	7	2.30%	183	7.36%	140	34.06%	147	56.54%	477	13.77%
5	何も対応せず、診療科への注意喚起も行っていない	75	24.59%	788	31.68%	87	21.17%	27	10.38%	977	28.21%
6	その他	128	41.97%	214	8.60%	21	5.11%	28	10.77%	391	11.29%
	回答施設合計	265		2487		411		260		3463	

「その他」場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-154 詳細.xlsx を参照

1-155. 問 1-154 で「(2),(3),(4),(6)」と回答された施設にお尋ねいたします。どのような疾患に輸血後の高カリウム血症対策を行なっていますか 複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	すべての疾患	23	15.97%	140	19.64%	14	6.45%	14	6.76%	191	14.91%
2	新生児の輸血	0	0.00%	28	3.93%	70	32.26%	154	74.40%	252	19.67%
3	腎不全患者の輸血	104	72.22%	510	71.53%	178	82.03%	153	73.91%	945	73.77%
4	急速大量輸血	2	1.39%	83	11.64%	46	21.20%	55	26.57%	186	14.52%
5	心臓手術の輸血	0	0.00%	19	2.66%	17	7.83%	54	26.09%	90	7.03%
6	その他	20	13.89%	62	8.70%	17	7.83%	16	7.73%	115	8.98%
	回答施設合計	144		713		217		207		1148	

「その他」場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-155 詳細.xlsx を参照

1-156. 過去1年間(2013年1月～2013年12月)に輸血後高カリウム血症の発生報告がありました

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	11	0.38%	3	0.70%	2	0.77%	16	0.41%
2	いいえ	357	100.00%	2850	99.62%	428	99.30%	257	99.23%	3892	99.59%
	回答施設合計	357		2861		431		259		3908	

1-157. 問 1-156 で「(1)はい」と回答された施設にお尋ねします。輸血後高カリウム血症の発生件数とその中の心停止症例は

輸血後高カリウム血症の発生件数とその中の心停止症例						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 輸血後高カリウム血症の発生件数	0床					
	1～299床	10	1	12	3.60	4.22
	300～499床	2	1	1	1.00	
	500床以上	2	1	1	1.00	
	全体	14	1	12	2.86	3.72
(2) 輸血後高カリウム血症総数中の心停止症例件数	0床					
	1～299床					
	300～499床	1	1	1	1.00	1
	500床以上					
	全体	1	1	1	1.00	1

22) 院内同種血採血について

1-158. 過去1年間(2013年1月～2013年12月)に院内同種血全血採血(末梢血幹細胞採取は除きます)を行いましたか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	38	1.22%	10	2.19%	15	5.38%	63	1.48%
2	いいえ	400	100.00%	3077	98.78%	446	97.81%	264	94.62%	4187	98.52%
	回答施設合計	400		3115		456		279		4250	

1-159. 院内同種血全血採血の単位数・袋数

院内同種血全血採血の単位数・袋数 期間：2013年（1月～12月）							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 院内同種血全血採血の単位数	0床						
	1～299床	12	2	186	30.67	368	52.25
	300～499床	7	4	56	30.00	210	19.86
	500床以上	6	1	39	10.50	63	15.24
	全体	25	1	186	25.64	641	38.39
(2) 院内同種血全血採血の袋数	0床						
	1～299床	12	1	93	16.58	199	26.11
	300～499床	7	2	43	19.14	134	13.61
	500床以上	6	1	20	6.17	37	8.04
	全体	25	1	93	14.80	370	19.95

1-160. 院内調整顆粒球の使用件数

院内調整顆粒球の使用件数 期間：2013年（1月～12月）							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 全血由来件数	0床						
	1～299床	3	1	10	4.67	14	4.73
	300～499床						
	500床以上	3	1	20	8.00	24	10.44
	全体	6	1	20	6.33	38	7.47
(2) アフェレーシス由来件数	0床						
	1～299床						
	300～499床	1	3	3	3.00	3	
	500床以上	10	1	32	10.00	100	10.77
	全体	11	1	32	9.36	103	10.43

1-161. 院内調製顆粒球の使用量について処理した原血液量を記載してください。*全血 200ml を 1 単位と換算して単位数を記入してください。

院内調製顆粒球の使用量について処理した原血液量 期間：2013 年（1 月～12 月）						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 全血由来単位数	0 床					
	1～299 床	2	2	12	7.00	14
	300～499 床					
	500 床以上	3	2	39	15.00	45
	全体	5	2	39	11.80	59
(2) アフェレーシス由来単位数	0 床					
	1～299 床					
	300～499 床	1	92	92	92.00	92
	500 床以上	8	3	663	209.88	1679
	全体	9	3	663	196.78	1771

1-162. 院内同種血全血採血を行った理由は **複数回答**

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	緊急時で赤十字血液センターからの赤血球製剤の供給が遅れたため、または在庫がなかったため	0	0.00%	5	38.46%	1	14.29%	0	0.00%	6	21.43%
2	緊急時で赤十字血液センターからの血小板製剤の供給が遅れたため、または在庫がなかったため	0	0.00%	3	23.08%	3	42.86%	1	12.50%	7	25.00%
3	緊急時で赤十字血液センターからの全血製剤の供給が遅れたため、または在庫がなかったため	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
4	赤十字血液センターからの「いわゆる新鮮血」の供給がないため	0	0.00%	2	15.38%	2	28.57%	3	37.50%	7	25.00%
5	その他	0	0.00%	5	38.46%	3	42.86%	5	62.50%	13	46.43%
	回答施設合計	0		13		7		8		28	

「その他」場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-162 詳細.xlsx を参照

1-163. 過去1年間(2013年1月～2013年12月)に放射線未照射のまま輸血が行なわれた院内採血同種血全血製剤がありましたか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	11	31.43%	1	10.00%	1	7.14%	13	22.03%
2	いいえ	0	0.00%	24	68.57%	9	90.00%	13	92.86%	46	77.97%
	回答施設合計	0		35		10		14		59	

1-164. 放射線未照射のまま輸血が行なわれた院内採血同種血全血製剤の単位数・袋数

放射線未照射のまま輸血が行なわれた院内同種血全血採血の単位数・袋数期間：2013年（1月～12月）							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 院内同種血全血採血の単位数	0床						
	1～299床	8	2	14	7.88	63	4.79
	300～499床	1	18	18	18.00	18	
	500床以上	1	2	2	2.00	2	
	全体	10	2	18	8.30	83	5.74
(2) 院内同種血全血採血の袋数	0床						
	1～299床	8	1	7	4.25	34	2.19
	300～499床	1	9	9	9.00	9	
	500床以上	1	1	1	1.00	1	
	全体	10	1	9	4.40	44	2.72

1-165. 院内採血同種血全血製剤を院内で照射が行なえ無かった理由は 複数回答

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	緊急の輸血で照射を行なう余裕がなかった	0	0.00%	2	22.22%	0	0.00%	0	0.00%	2	18.18%
2	時間外に院内照射を行なう体制がないため	0	0.00%	2	22.22%	0	0.00%	0	0.00%	2	18.18%
3	放射線照射装置の故障のため	0	0.00%	1	11.11%	0	0.00%	0	0.00%	1	9.09%
4	その他	0	0.00%	5	55.56%	1	100.00%	1	100.00%	7	63.64%
	回答施設合計	0		9		1		1		11	

「その他」場合、その理由を50文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-165 詳細.xlsx を参照

23) 貯血式自己血輸血について

1-166. 過去1年間(2013年1月～2013年12月)に貯血式自己血の採血および輸血をしましたか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	3	0.76%	873	27.90%	393	85.25%	263	93.93%	1532	35.90%
2	いいえ	394	99.24%	2256	72.10%	68	14.75%	17	6.07%	2735	64.10%
	回答施設合計	397		3129		461		280		4267	

1-167. 自己フィブリン糊を作成していますか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	作成している	1	50.00%	4	0.48%	8	2.10%	33	12.69%	46	3.10%
2	いいえ (将来作成予定)	0	0.00%	161	19.14%	72	18.90%	73	28.08%	306	20.62%
3	いいえ (今後も作成する予定がない)	1	50.00%	676	80.38%	301	79.00%	154	59.23%	1132	76.28%
	回答施設合計	2		841		381		260		1484	

1-168. 過去1年間(2013年1月～2013年12月)貯血式自己血輸血の実績(実際に輸血されたもの)

貯血式自己血輸血の実績 (単位)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 全血/単位	0床	1	4	4	4.00	4	
	1～299床	723	1	2046	97.01	70135	189.64
	300～499床	357	2	2373	202.02	72120	233.59
	500床以上	252	1	1536	391.55	98670	308.13
	全体	1333	1	2373	180.74	240929	253.63
(2) MAP/単位	0床						
	1～299床	65	2	891	64.42	4187	121.86
	300～499床	33	2	826	104.67	3454	153.18
	500床以上	66	2	1498	269.79	17806	331.16
	全体	164	2	1498	155.16	25447	251.57
(3) FFP/単位	0床						
	1～299床	28	1	838	90.43	2532	167.62
	300～499床	18	2	803	93.72	1687	192.61
	500床以上	62	2	982	216.79	13441	226.92
	全体	108	1	982	163.52	17660	214.95
(4) フィブリン糊 /単位	0床						
	1～299床	4	1	497	133.50	534	242.74
	300～499床	6	4	174	63.50	381	72.24
	500床以上	26	1	1612	221.38	5756	332.53
	全体	36	1	1612	185.31	6671	297.65
(5) 血小板糊/単位	0床						
	1～299床						
	300～499床	2	10	119	64.50	129	77.07
	500床以上	1	160	160	160.00	160	
	全体	3	10	160	96.33	289	77.53

1-169. 過去1年間(2013年1月～2013年12月)の貯血式自己血採血の症例数(実患者数)は

貯血式自己血採血の症例数(人)						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0床	1	1	1	1.00	1	
1～299床	787	1	391	31.61	24874	49.28
300～499床	346	1	551	68.20	23596	76.44
500床以上	243	2	970	175.51	42648	140.54
全体	1377	1	970	66.17	91119	95.52

1-170. 過去1年間(2013年1月～2013年12月)の貯血式自己血採血の総件数は

貯血式自己血輸血採血の総件数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0床	1	2	2	2.00	2	
1～299床	789	1	1307	51.51	40644	100.89
300～499床	356	1	1209	118.92	42334	153.40
500床以上	251	2	1411	296.12	74325	230.16
全体	1397	1	1411	112.60	157305	171.46

1-171. 貯血式自己血使用量の増減について

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	減少傾向にある	1	100.00%	175	20.93%	80	21.22%	89	34.63%	345	23.45%
2	変わらない	0	0.00%	481	57.54%	205	54.38%	122	47.47%	808	54.93%
3	増加傾向にある	0	0.00%	180	21.53%	92	24.40%	46	17.90%	318	21.62%
	回答施設合計	1		836		377		257		1471	

1-172. 問 1-171 で「(1)減少傾向にある」と回答された施設にお尋ねいたします。その理由は

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	手術時の出血量が減ったから	0	0.00%	51	30.54%	34	43.04%	48	54.55%	133	39.70%
2	外科医の方針が変わったから	1	100.00%	29	17.37%	15	18.99%	24	27.27%	69	20.60%
3	自己血申し込み量がより適正になったから	0	0.00%	13	7.78%	8	10.13%	19	21.59%	40	11.94%
4	回収式自己血が主体となっているから	0	0.00%	7	4.19%	5	6.33%	6	6.82%	18	5.37%
5	自己血採取を担当する医師不足のため	0	0.00%	18	10.78%	10	12.66%	9	10.23%	37	11.04%
6	自己血採取を担当する看護師不足のため	0	0.00%	4	2.40%	2	2.53%	4	4.55%	10	2.99%
7	その他	0	0.00%	71	42.51%	28	35.44%	11	12.50%	110	32.84%
	回答施設合計	1		167		79		88		335	

「その他」場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-172 詳細.xlsx を参照

1-173. 自己血採血を担当する看護師は 複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	自己血採血専任の看護師	0	0.00%	23	2.71%	20	5.19%	39	15.18%	82	5.50%
2	非常勤の看護師	0	0.00%	24	2.83%	17	4.42%	12	4.67%	53	3.55%
3	その他の看護業務と兼任の看護師	1	100.00%	781	91.99%	342	88.83%	194	75.49%	1318	88.34%
4	看護師はいない	0	0.00%	51	6.01%	27	7.01%	26	10.12%	104	6.97%
	回答施設合計	1		849		385		257		1492	

1-174. 学会認定・自己血輸血看護師制度について 複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	現在申請中	0	0.00%	4	0.49%	5	1.36%	7	2.79%	16	1.11%
2	将来取得したいと思っている	0	0.00%	94	11.48%	64	17.39%	54	21.51%	212	14.73%
3	知ってるが制度の詳細がよくわからない	0	0.00%	133	16.24%	47	12.77%	17	6.77%	197	13.69%
4	今後の状況を見て判断する	0	0.00%	469	57.26%	219	59.51%	114	45.42%	802	55.73%
5	関心がない	1	100.00%	69	8.42%	15	4.08%	8	3.19%	93	6.46%
6	知らなかったので調べてみる	0	0.00%	92	11.23%	16	4.35%	4	1.59%	112	7.78%
7	自己血輸血学会認定・自己血輸血看護師がいる	0	0.00%	34	4.15%	35	9.51%	62	24.70%	131	9.10%
	回答施設合計	1		819		368		251		1439	

1-175. 静脈穿刺しているのは誰ですか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	医師（医師は歯科医師を含む）	0	0.00%	388	45.75%	209	54.71%	177	67.56%	774	51.84%
2	看護師	0	0.00%	358	42.22%	102	26.70%	46	17.56%	506	33.89%
3	医師及び看護師	1	100.00%	102	12.03%	71	18.59%	39	14.89%	213	14.27%
4	臨床検査技師	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
5	その他	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
	回答施設合計	1		848		382		262		1493	

1-176. 問 1-175 で(1)又は(3)の場合、静脈穿刺している医師は

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門の医師	0	0.00%	4	0.82%	3	1.08%	38	17.67%	45	4.59%
2	担当医	1	100.00%	453	93.02%	262	94.58%	144	66.98%	860	87.76%
3	輸血部門の医師および担当医	0	0.00%	9	1.85%	4	1.44%	26	12.09%	39	3.98%
4	その他	0	0.00%	21	4.31%	8	2.89%	7	3.26%	36	3.67%
	回答施設合計	1		487		277		215		980	

1-177. 貯血式自己血の保管管理されている場所はどこですか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門	0	0.00%	72	8.41%	135	34.97%	189	72.14%	396	26.31%
2	薬剤部	0	0.00%	76	8.88%	5	1.30%	2	0.76%	83	5.51%
3	検査室	1	100.00%	606	70.79%	244	63.21%	68	25.95%	919	61.06%
4	病棟	0	0.00%	55	6.43%	0	0.00%	1	0.38%	56	3.72%
5	外来	0	0.00%	12	1.40%	1	0.26%	1	0.38%	14	0.93%
6	日赤血液センター	0	0.00%	19	2.22%	1	0.26%	1	0.38%	21	1.40%
7	その他	0	0.00%	16	1.87%	0	0.00%	0	0.00%	16	1.06%
	回答施設合計	1		856		386		262		1505	

1-178. 自己血輸血使用時に検査として何を実施していますか 複数回答

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	A B O型確認のみ	0	0.00%	317	37.69%	181	46.65%	126	48.28%	624	41.85%
2	交差適合試験	1	100.00%	110	13.08%	52	13.40%	35	13.41%	198	13.28%
3	A B O型確認と交差適合試験	0	0.00%	289	34.36%	135	34.79%	86	32.95%	510	34.21%
4	コンピュータークロスマッチ	0	0.00%	52	6.18%	75	19.33%	66	25.29%	193	12.94%
5	未検査	0	0.00%	133	15.81%	15	3.87%	6	2.30%	154	10.33%
6	その他	0	0.00%	20	2.38%	11	2.84%	5	1.92%	36	2.41%
	回答施設合計	1		841		388		261		1491	

1-179. 自己血輸血に関するマニュアルはありますか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	1	100.00%	783	92.12%	375	97.66%	254	98.45%	1413	94.64%
2	いいえ	0	0.00%	67	7.88%	9	2.34%	4	1.55%	80	5.36%
	回答施設合計	1		850		384		258		1493	

1-180 血管迷走神経反射(VVR)に関するマニュアルはありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	1	100.00%	447	54.91%	263	71.47%	214	84.25%	925	64.37%
2	いいえ	0	0.00%	367	45.09%	105	28.53%	40	15.75%	512	35.63%
	回答施設合計	1		814		368		254		1437	

1-181. 輸血部門として自己血関連業務で関わっているものはありますか 複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	自己血採取場所の確保	0	0.00%	73	8.92%	42	10.85%	113	43.30%	228	15.54%
2	自己血採取の手伝い	0	0.00%	241	29.46%	122	31.52%	121	46.36%	484	32.99%
3	自己血採取の備品管理	1	100.00%	363	44.38%	201	51.94%	186	71.26%	751	51.19%
4	自己血の保管管理	1	100.00%	726	88.75%	382	98.71%	261	100.00%	1370	93.39%
5	自己血の外観検査	1	100.00%	541	66.14%	337	87.08%	242	92.72%	1121	76.41%
6	自己血の容量確認	0	0.00%	373	45.60%	239	61.76%	196	75.10%	808	55.08%
7	自己血輸血の副作用の管理	0	0.00%	371	45.35%	294	75.97%	237	90.80%	902	61.49%
8	関わっていない	0	0.00%	56	6.85%	2	0.52%	0	0.00%	58	3.95%
	回答施設合計	1		818		387		261		1467	

1-182. 過去1年間(2013年1月～2013年12月)に血管迷走神経反射(VVR)を経験しましたか

血管迷走神経反射 (VVR) I度の発生件数/年						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0床						
1～299床	53	1	9	2.19	116	1.62
300～499床	38	1	18	3.18	121	3.66
500床以上	76	1	22	4.28	325	4.82
全体	167	1	22	3.37	562	3.89
血管迷走神経反射 (VVR) II度の発生件数/年						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0床						
1～299床	4	1	3	1.50	6	1.00
300～499床	5	1	5	2.40	12	1.67
500床以上	14	1	20	2.86	40	5.11
全体	23	1	20	2.52	58	4.04
血管迷走神経反射 (VVR) III度の発生件数/年						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0床						
1～299床						
300～499床	4	1	1	1.00	4	
500床以上	2	1	1	1.00	2	
全体	6	1	1	1.00	6	

24) 抗 HBs 人免疫グロブリン(HBIG)使用状況について

1-183. 抗 HBs 人免疫グロブリン(HBIG)を管理している部門はどこですか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門	3	1.20%	20	0.72%	2	0.46%	9	3.44%	34	0.91%
2	検査部門	6	2.40%	49	1.75%	2	0.46%	3	1.15%	60	1.60%
3	薬剤部門	75	30.00%	2309	82.67%	427	97.94%	249	95.04%	3060	81.80%
4	輸血部門と薬剤部門	0	0.00%	13	0.47%	0	0.00%	0	0.00%	13	0.35%
5	検査部門と薬剤部門	3	1.20%	20	0.72%	4	0.92%	1	0.38%	28	0.75%
6	院内感染対策部門	9	3.60%	19	0.68%	1	0.23%	0	0.00%	29	0.78%
7	その他	154	61.60%	363	13.00%	0	0.00%	0	0.00%	517	13.82%
	回答施設合計	250		2793		436		262		3741	

1-184. 過去 1 年間(2013 年 1 月～2013 年 12 月)で、抗 HBs 人免疫グロブリン(HBIG)を使用しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	3	0.84%	560	19.20%	235	60.26%	200	88.50%	998	25.64%
2	いいえ	356	99.16%	2357	80.80%	155	39.74%	26	11.50%	2894	74.36%
	回答施設合計	359		2917		390		226		3892	

1-185. 過去 1 年間(2013 年 1 月～2013 年 12 月)に新生児の母子間の HBV 感染予防のために HBIG を使用しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	212	39.19%	152	68.47%	157	88.20%	521	55.19%
2	いいえ	3	100.00%	329	60.81%	70	31.53%	21	11.80%	423	44.81%
	回答施設合計	3		541		222		178		944	

新生児の母子間の HBV 感染予防のために HBIG を使用件数 (件)						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床	188	1	28	3.18	597	3.35
300～499 床	137	1	26	3.76	515	3.40
500 床以上	148	1	23	5.82	861	4.55
全体	473	1	28	4.17	1973	3.94

1-186. 過去 1 年間(2013 年 1 月～2013 年 12 月)に新生児の母子間の HBV 感染予防のために使用した HBIG 量は

新生児の母子間の HBV 感染予防のために使用した HBIG 量筋注 200 単位製剤 (本)						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床	195	1	28	3.54	690	3.78
300～499 床	143	1	39	4.14	592	4.17
500 床以上	151	1	25	6.26	945	4.88
全体	489	1	39	4.55	2227	4.40

1-187. 過去 1 年間(2013 年 1 月～2013 年 12 月)に HBs 抗原陽性血液の汚染事故後の B 型肝炎発症予防のために HBIG を使用しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	267	50.47%	104	47.93%	100	57.14%	471	51.03%
2	いいえ	2	100.00%	262	49.53%	113	52.07%	75	42.86%	452	48.97%
	回答施設合計	2		529		217		175		923	

HBs 抗原陽性血液の汚染事故後の B 型肝炎発症予防のために HBIG を使用した件数 (件)						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床	207	1	5	1.29	268	0.72
300～499 床	84	1	7	1.88	158	1.36
500 床以上	93	1	18	2.84	264	3.10
全体	384	1	18	1.80	690	1.84

1-188. 過去 1 年間(2013 年 1 月～2013 年 12 月)に HBs 抗原陽性血液の汚染事故後の B 型肝炎発症予防のために使用した HBIG 量

HBs 抗原陽性血液の汚染事故後の B 型肝炎発症予防のために使用した HBIG 量 (本)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 筋注 200 単位 製剤	0 床						
	1～299 床	17	1	10	2.59	44	2.72
	300～499 床	8	1	7	2.25	18	2.12
	500 床以上	13	1	10	2.92	38	2.63
	全体	38	1	10	2.63	100	2.52
(2) 筋注 1000 単位 製剤	0 床						
	1～299 床	108	1	4	1.35	146	0.67
	300～499 床	37	1	6	1.68	62	1.16
	500 床以上	48	1	9	2.67	128	2.07
	全体	193	1	9	1.74	336	1.36
(3) 静注 1000 単位 製剤	0 床						
	1～299 床	113	1	4	1.34	151	0.66
	300～499 床	53	1	8	2.00	106	1.53
	500 床以上	43	1	23	4.23	182	5.12
	全体	209	1	23	2.10	439	2.72

1-189. 過去 1 年間(2013 年 1 月～2013 年 12 月)に肝移植術後の B 型肝炎発症予防のために HBIG を使用しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	9	1.80%	6	2.93%	29	16.96%	44	5.01%
2	いいえ	3	100.00%	491	98.20%	199	97.07%	142	83.04%	835	94.99%
	回答施設合計	3		500		205		171		879	

肝移植術後の B 型肝炎発症予防のために HBIG を使用した件数 (件)							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 周術期	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上	8	1	60	8.75	70	20.71
	全体	8	1	60	8.75	70	20.71
(2) 非周術期	0 床						
	1～299 床	3	1	1	1.00	3	0.00
	300～499 床	6	1	4	1.83	11	1.33
	500 床以上	24	1	90	15.54	373	20.34
	全体	33	1	90	11.73	387	18.38

1-190. 過去 1 年間(2013 年 1 月～2013 年 12 月)に肝移植術後の B 型肝炎発症予防のために使用した HBIG 量は

肝移植術後の B 型肝炎発症予防のために使用した HBIG 量静注 1000 単位製剤 (本)						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床	4	1	12	6.50	26	6.35
300～499 床	6	3	26	10.67	64	8.43
500 床以上	28	2	1105	109.86	3076	218.00
全体	38	1	1105	83.32	3166	191.62

25) 病院外(介護施設・在宅)輸血について

1-191. 過去 1 年間(2013 年 1 月～2013 年 12 月)で、病院外(介護施設・在宅)で輸血を行いましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	いいえ	340	86.51%	3055	98.29%	451	98.90%	265	97.43%	4111	97.21%
2	介護施設・在宅両方で実施した	8	2.04%	11	0.35%	1	0.22%	3	1.10%	23	0.54%
3	介護施設で実施した	6	1.53%	19	0.61%	0	0.00%	0	0.00%	25	0.59%
4	在宅で実施した	39	9.92%	23	0.74%	4	0.88%	4	1.47%	70	1.66%
	回答施設合計	393		3108		456		272		4229	

1-192. 過去 1 年間(2013 年 1 月～2013 年 12 月)に行った病院外(介護施設・在宅)輸血の件数は

病院外(介護施設・在宅)輸血の件数 (件)							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 赤血球製剤	0 床	44	1	56	7.84	345	13.51
	1～299 床	41	1	25	3.85	158	4.88
	300～499 床	3	1	4	2.33	7	1.53
	500 床以上	4	1	27	7.75	31	12.84
	全体	92	1	56	5.88	541	10.32
(2) 血小板製剤	0 床	10	1	10	2.70	27	3.16
	1～299 床	2	1	2	1.50	3	0.71
	300～499 床	1	20	20	20.00	20	
	500 床以上	2	1	7	4.00	8	4.24
	全体	15	1	20	3.87	58	5.30
(3) 血漿製剤	0 床	6	1	51	12.83	77	19.36
	1～299 床	3	1	3	1.67	5	1.15
	300～499 床	1	1	1	1.00	1	
	500 床以上						
	全体	10	1	51	8.30	83	15.59

1-193. 病院外(介護施設・在宅)輸血を行う場合に交差適合試験を実施していますか

番号	項目	0床		1~299床		300~499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	自院で必ず行っている	8	16.00%	28	59.57%	4	100.00%	4	100.00%	44	41.90%
2	院外の検査センターで必ず行っている	40	80.00%	16	34.04%	0	0.00%	0	0.00%	56	53.33%
3	自院もしくは院外検査センターで必ず行っている	2	4.00%	2	4.26%	0	0.00%	0	0.00%	4	3.81%
4	症例によって実施したりしなかったりする	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
5	実施していない	0	0.00%	1	2.13%	0	0.00%	0	0.00%	1	0.95%
	回答施設合計	50		47		4		4		105	

1-194. 病院外(介護施設・在宅)輸血後の患者観察(5分後、15分後)は行っていますか

番号	項目	0床		1~299床		300~499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	病院内輸血と同様に行っている	39	76.47%	40	93.02%	4	100.00%	4	100.00%	87	85.29%
2	不十分ながら担当者が行っている	12	23.53%	3	6.98%	0	0.00%	0	0.00%	15	14.71%
3	ほとんど行っていない	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
	回答施設合計	51		43		4		4		102	

1-195. 病院外(介護施設・在宅)輸血後の副作用発症時の対応策は決めていますか

番号	項目	0床		1~299床		300~499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	病院内輸血と同様に行っている	20	39.22%	26	59.09%	3	75.00%	2	50.00%	51	49.51%
2	連絡をもらい適切な処置をとるように決めている	28	54.90%	14	31.82%	1	25.00%	1	25.00%	44	42.72%
3	特に決めていない	3	5.88%	4	9.09%	0	0.00%	1	25.00%	8	7.77%
	回答施設合計	51		44		4		4		103	

26) 血液法及び薬事法、指針の改訂について

1-196. 「薬事法」において、特定生物由来製品使用時の製剤名、製剤番号、ロット番号、患者氏名、患者住所などを記録し、20 年間保管することが義務付けられていますが、その保管方法をお答え下さい

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	血液製剤の伝票をそのまま綴じている	107	28.16%	561	18.26%	55	11.93%	18	6.57%	741	17.70%
2	管理簿を作って記載している	225	59.21%	1858	60.48%	125	27.11%	37	13.50%	2245	53.62%
3	コンピュータで記録している	28	7.37%	596	19.40%	274	59.44%	214	78.10%	1112	26.56%
4	その他	20	5.26%	57	1.86%	7	1.52%	5	1.82%	89	2.13%
	回答施設合計	380		3072		461		274		4187	

1-197. 「薬事法」において、特定生物由来製品による感染症などの副作用が発生し、保健衛生上の危害の発生又は拡大を防止するため必要があると認めるときは、医療施設は厚生労働省に報告する事が求められていますが、このことに取り組んでいますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	取り組んでいる	182	52.75%	1883	65.47%	366	82.43%	245	91.76%	2676	68.06%
2	取り組んでいない	89	25.80%	477	16.59%	43	9.68%	10	3.75%	619	15.74%
3	現在検討中である	74	21.45%	516	17.94%	35	7.88%	12	4.49%	637	16.20%
	回答施設合計	345		2876		444		267		3932	

1-198. 「血液法」及び「薬事法」の理念並びに「輸血療法の実施に関する指針」及び「血液製剤の使用指針」をご存知ですか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	知っている	293	82.07%	2731	92.58%	443	97.36%	270	99.26%	3737	92.64%
2	知らない	64	17.93%	219	7.42%	12	2.64%	2	0.74%	297	7.36%
	回答施設合計	357		2950		455		272		4034	

1-199. 「血液法」及び「薬事法」の理念並びに「輸血療法の実施に関する指針」及び「血液製剤の使用指針」について、院内に周知していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	内容を含め十分周知している	77	22.00%	929	31.65%	240	52.98%	186	69.14%	1432	35.74%
2	内容まで十分知らせていない	206	58.86%	1720	58.60%	194	42.83%	77	28.62%	2197	54.83%
3	全くしていない	53	15.14%	213	7.26%	9	1.99%	3	1.12%	278	6.94%
4	その他	14	4.00%	73	2.49%	10	2.21%	3	1.12%	100	2.50%
	回答施設合計	350		2935		453		269		4007	

27) 大量出血時の輸血について

1-200. 2013 年 1 月～2013 年 12 月の期間で大量出血のため 1 日につき RCC10 単位以上輸血した症例はありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	382	12.26%	311	69.27%	257	94.49%	950	22.42%
2	いいえ	401	100.00%	2734	87.74%	138	30.73%	15	5.51%	3288	77.58%
	回答施設合計	289		3116		449		272		4238	

1-201. 貴施設では大量出血・大量輸血時の凝固障害に対して**新鮮凍結血漿**を使用しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	331	87.34%	295	97.68%	253	99.61%	879	94.01%
2	いいえ	0	0.00%	48	12.66%	7	2.32%	1	0.39%	56	5.99%
	回答施設合計	0		379		302		254		935	

1-202. 貴施設では大量出血・大量輸血時の凝固障害に対して**クリオプレシテート**を使用しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	4	1.16%	7	2.66%	20	8.30%	31	3.66%
2	いいえ	0	0.00%	340	98.84%	256	97.34%	221	91.70%	817	96.34%
	回答施設合計	0		344		263		241		848	

1-203. 貴施設では大量出血・大量輸血時の凝固障害に対してフィブリノゲン濃縮製剤を使用しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	17	5.00%	24	9.80%	43	19.55%	84	10.43%
2	いいえ	0	0.00%	323	95.00%	221	90.20%	177	80.45%	721	89.57%
	回答施設合計	0		340		245		220		805	

1-204. 貴施設では大量出血・大量輸血時の凝固障害に対して使用可能ならクリオプレシテートとフィブリノゲン濃縮製剤のどちらが良いとおもいますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	クリオプレシテート	0	0.00%	22	8.56%	21	11.11%	29	15.76%	72	11.43%
2	フィブリノゲン濃縮製剤	0	0.00%	61	23.74%	85	44.97%	102	55.43%	248	39.37%
3	どちらでも良い	0	0.00%	174	67.70%	83	43.92%	53	28.80%	310	49.21%
	回答施設合計	0		257		189		184		630	

1-205. RCC10 単位以上使用した症例のうちクリオ・フィブリノゲン製剤の適応と考えられた症例がありましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	あった	0	0.00%	57	22.71%	86	52.44%	126	79.25%	269	46.86%
2	なかった	0	0.00%	194	77.29%	78	47.56%	33	20.75%	305	53.14%
	回答施設合計	0		251		164		159		574	

28) 緊急追加項目 FFP 融解後の使用期限について(Web 回答のみ)

1-206. FFP 融解後の使用期限が「融解後3時間以内」であることにより、輸血医療に支障を来したことがありますか？

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	36	3.86%	45	14.52%	62	27.07%	143	9.55%
2	いいえ	27	100.00%	896	96.14%	265	85.48%	167	72.93%	1355	90.45%
	回答施設合計	27		932		310		229		1498	

「はい」場合、具体的な状況を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-206 詳細.xlsx を参照

1-207. 使用時点で融解後3時間を超えてしまった場合どのように 対応していますか？

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	全て廃棄している	1	4.35%	140	16.45%	88	27.76%	89	38.03%	318	22.32%
2	担当医の判断に委ねる	3	13.04%	143	16.80%	92	29.02%	78	33.33%	316	22.18%
3	病態毎に適否を判断する	0	0.00%	5	0.59%	3	0.95%	14	5.98%	22	1.54%
4	病棟で融解しているため不明	1	4.35%	165	19.39%	42	13.25%	19	8.12%	227	15.93%
5	該当事例なし	17	73.91%	390	45.83%	83	26.18%	23	9.83%	513	36.00%
6	その他	1	4.35%	8	0.94%	9	2.84%	11	4.70%	29	2.04%
	回答施設合計	23		851		317		234		1425	

「その他」場合、具体的な対応方法を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-207 詳細.xlsx を参照